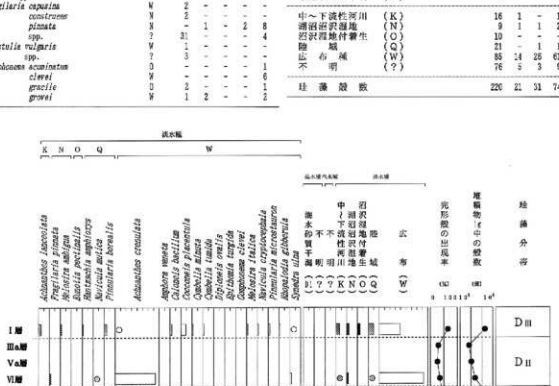
表 8　珪藻化石産出表と分布（種群は小杉(1988) 及び安藤(1990) に基づく）

分類群	種群	I 層	IIa層	Va層	VI層	堀抜層
Cocconeis scutellum	C1	–	–	–	–	1
Melosira nummuloides	?	–	–	–	–	3
Nitzschia granulata	E1	1	–	–	–	–
Diploneis smithii	E1	–	–	–	–	1
Rhaphoneis surirella	D1	1	–	–	–	2
Amphora holsatica	?	1	–	–	–	–
Hyalosera triquetra	?	–	–	–	–	1
Melosira sp.-1	?	–	–	–	–	2
Achnanthes crenulata	N	3	6	23	54	15
A. exigua	N	–	–	–	–	3
A. hungarica	N	–	–	–	–	3
A. inflata	N	–	–	–	–	2
A. lanceolata	S	12	1	–	–	23
A. spp.	?	12	1	2	4	13
Amphora ovalis var.libyce	N	3	–	–	1	2
A. veneta	N	–	–	–	–	6
Bacillaria paradoxa	N	–	–	–	–	1
Caloneis bacillum	N	7	–	–	–	2
C. lauta	N	–	–	–	–	1
C. schroederi	N	–	–	–	1	–
C. spp.	?	3	–	–	–	3
Cocconeis placentula	N	19	2	–	–	23
Cymbella sequalis	N	1	–	–	–	–
C. cuspidata	N	1	–	–	1	–
C. minuta	N	4	–	–	–	1
C. naviculiformis	O	1	–	–	–	–
C. silmata	K	1	–	–	–	–
C. tumida	N	5	–	–	–	2
C. spp.	?	1	1	–	–	1
Diploneis fimica	N	–	1	1	–	–
D. ovalis	N	1	1	–	–	5
D. yatukaensis	N	–	–	–	1	–
Epithemia adnata	N	–	1	1	–	2
E. turgida	N	1	–	11	–	9
E. spp.	?	–	–	–	–	1
Eunotia biserialoides	Q	–	–	–	–	1
E. pectinalis	O	–	–	–	–	5
E. pectinalis var.minor	O	2	–	–	–	–
E. praerupta var.bidens	O	–	–	–	–	1
E. spp.	?	4	–	–	2	1
Fragilaria capucina	M	2	–	–	–	–
F. construens	N	2	–	–	–	–
F. pinnata	N	–	1	–	2	8
F. spp.	?	31	–	–	–	4
Frustulia vulgaris	M	1	–	–	–	–
F. spp.	?	3	–	–	–	–
Gomphonema acuminatum	O	–	–	–	–	1
G. clevei	M	–	–	–	–	6
G. gracile	O	2	–	–	–	1
G. growei	M	1	2	–	–	2
Gomphonema parvulum	M	1	–	–	1	–
G. spp.	?	3	–	–	–	7
Hantzschia amphioxys	Q	5	–	1	–	10
Melosira ambigua	N	7	–	1	–	1
M. italica	M	5	–	–	–	–
M. roseana	Q	–	–	–	–	2
M. varians	K	3	–	–	1	–
M. spp.	?	6	3	1	1	2
Navicula americana	M	1	–	–	–	–
N. contenta	Q	3	–	–	–	1
N. cryptocephala	M	4	–	–	–	1
N. cuspidata	M	1	–	–	–	–
N. elginensis	O	2	–	–	–	1
N. mutica	Q	1	–	–	1	12
N. pergallis	Q	2	–	–	–	–
N. pupula	M	1	–	–	–	2
N. tokyoensis	M	1	–	–	–	–
N. spp.	?	6	–	–	–	4
Nitzschia closali	M	2	–	–	–	–
N. palea	M	1	–	–	–	–
N. spp.	?	1	–	–	1	3
Opephora martyi	M	2	–	–	–	–
Pinnularia borealis	Q	10	–	–	–	–
P. gibba	O	1	–	–	–	–
P. interrupta	K	2	–	–	–	–
P. microstauron	M	6	1	–	–	–
P. viridis	O	2	–	–	–	–
P. spp.	?	3	–	–	–	–
Rhopalodia gibberula	M	4	–	–	–	2
Stauroneis kriegeri	M	1	–	–	–	–
S. phoenicenteron	O	–	–	–	–	1
Surirella spp.	?	2	–	–	–	–
Synedra ulna	M	2	–	–	2	2
Tabellaria flocculosa	M	1	–	–	–	–
Unknown	?	3	–	–	1	3
海水藻類 (Cl)		–	–	–	–	1
海水砂質干潟 (Bl)		1	–	–	–	2
海水泥質干潟 (El)		1	–	–	–	1
不または不明 (?)		1	–	–	–	3
不定または不明 (?)		1	–	–	–	3
中～下流性河川 (K)		16	1	–	1	28
通常沼沢湿地 (N)		9	1	1	2	9
沼沢湿地付着生 (O)		10	–	–	–	10
陸 域 (Q)		21	–	1	1	28
広 布 種 (W)		85	14	28	61	93
不 明 (?)		76	5	3	9	42
珪藻殻数		220	21	31	74	216



内湾指標種群（B）
塩分が26～35‰の内湾水中を浮遊生活する種群。
海水藻場指標種群（C1）
塩分が12～35‰の水域の海藻や海草（アマモなど）に付着生活する種群。
海水砂質干潟指標種群（D1）
塩分が26～35‰の水域の砂底に付着生活する種群。
海水泥質干潟指標種群（E1）
塩分が12～30‰の水域の泥底に付着生活する種群。
汽水藻場指標種群（C2）
塩分が4～12‰の水域の海藻や海草に付着生活する種群。
汽水砂質干潟指標種群（D2）
塩分が5～26‰の水域の砂底に付着生活する種群。
汽水泥質干潟指標種群（E2）
塩分が2～12‰の水域（塩性湿地など）の泥底に付着生活する種群。
上流性河川指標種群（J）
河川上流の渓谷部に集中して出現する種群。
中～下流性河川指標種群（K）
中～下流域，すなわち河川沿いの河成段丘，扇状地および自然堤防，後背湿地といった地形が見られる部分に集中して出現する種群。
最下流性河川指標種群（L）
最下流域の三角州の部分に集中して出現する種群。
湖沼浮遊性指標種群（M）
水深が1.5m以上で，水生植物が水底には生息していない湖沼に生息する種群。
湖沼沼沢湿地指標種群（N）
湖沼における浮遊生種としても，沼沢湿地における付着生種としても優勢な出現が見られ，湖沼・沼沢湿地の環境を指標する可能性が大きい種群。
沼沢湿地付着生指標種群（O）
水深が1m内外で，植物が一面に繁茂しているところおよび湿地において付着状態で優勢な出現が見られる種群。
高層湿原指標種群（P）
ミズゴケを主とした植物群落および泥炭地の発達が見られる場所に出現する種群。
陸域指標種群（Q）
前述の水域に対して，陸域を生息域として生活している種群（陸生珪藻）。

4　珪藻化石群集の特徴（表8）

本研究において検出された珪藻化石は，海水種が5分類群5属5種，汽水種が3分類群3属3種，淡水種が76分類群23属60種3亜種である。これらの珪藻種から設定された環境指標種群は，海水種が3種群，淡水種が広布種を含め5種群である。これら環境指標種群の出現状況より，3帯の珪藻化石分帯に区分される。以下に分帯ごとにこれら種群の出現状況の特徴と堆積環境について述べる。

【Ⅰ帯（泥炭層）】

堆積物1g中の珪藻殻数は2.74×105個，完形殻の出現率は約45%となる。この試料からは中～下流性河川指標種群の*Achnanthes lanceolata*が特徴的に検出され，*Navicula mutica*や*Hantzschia amphioxys*などの陸域指標種群が随伴して検出されている。

これらのことから堆積環境は河川に近接する陸域環境であると推定される。

【Ⅱ帯（Ⅲa層・Va層・Ⅵ層）】

堆積物1g中の珪藻殻数は6.50×103～2.37×104個，完形殻の出現率は約26～35%と非常に低くなる。検出された珪藻殻が少なく，かつ多くが広布種であり環境指標種が少ないため，珪藻化石より環境を推定することはできない。

【Ⅲ帯（Ⅰ層）】

堆積物1g中の珪藻殻数は1.90×105個，完形殻の出現率は約65%となる。この試料からは，*Achnanthes lanceolata*などの中～下流性河川指標種群と，*Pinnularia borealis*などの陸域指標種群が検出されている。

これらのことから堆積環境は河川に近接する陸域環境であると推定される。

5　考察

上水流遺跡より採取した堆積物試料を用いて珪藻分析を行った結果について考察する。

Ⅰ層と泥炭層からは堆積環境を推定するのに必要な珪藻を検出することができたが，残りの3試料については十分な珪藻を検出することができなかった。これら3試料には共通していることは，完形殻の出現率が低いことと広布種の*Achnanthes crenulata*が高率に含まれていることの2点があげられる。渡辺ほか（2005）では本種が日陰を好む陰生植物であることを示唆している。陰生植物に含まれるものにシダ植物やコケ植物などが含まれ，これらの生育する環境は森林内の地表付近が想像され，3試料の堆積環境としてこのような森林環境が考えられるが，他に根拠がないため可能性を示すのにとどめる。また珪藻殻が堆積後溶解した可能性も考えられる。Murakami(1996)において珪藻殻が湿地で溶解することが報告されているが，花粉化石からは乾燥した環境下を指示する結果が得られていることから溶解の可能性は低いと考えられる。しかし珪藻殻の溶解する理由が明らかにされていないので詳細な検討はできず，可能性の示

唆にとどめる。

Ⅵ層中に見られる泥炭層の堆積環境は，河川の影響を受ける陸域環境であることが珪藻化石より推定された。通常，泥炭は湿地や水深のあまりない沼のような環境下で堆積した植物遺体より形成されるが，Ⅵ層中の泥炭層からは沼沢地や湿地を示す珪藻化石は高率には検出されず，なかった。湿地において珪藻殻の溶解することが報告されている（Murakami，1996）。しかし花粉化石からは乾燥した環境下を指示する結果が得られており，矛盾が生じる。なお花粉化石は水成堆積物中では良好に保存され，乾燥した環境下では保存されにくいという特徴を持つ。このように花粉化石からも珪藻化石からも常時水分のある水域もしくは湿った環境下というのは考えにくく，これらのことを考慮すると，Ⅵ層中に見られる泥炭層は河川により運ばれた植物片などが集積して形成されたものと考えられる。

6　おわりに

上水流遺跡から採取された堆積物試料中の珪藻化石を検討した結果，Ⅰ層と泥炭層の堆積環境は，概ね陸域環境であり，河川に近接している環境と推定され，Ⅲａ層とⅤａ層，Ⅵ層の堆積環境は，乾燥した陸域環境と考えられ，日のあまりささない環境である可能性が考えられる。

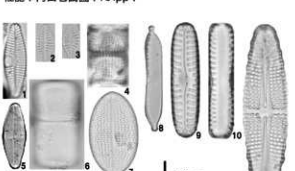
引用文献

安藤一男（1990）淡水産珪藻による環境指標種群の設定と古環境復元への応用．東北地理，42，73-88．

小杉正人（1988）珪藻の環境指標種群の設定と古環境復原への応用．第四紀研究，27，1-20．

Murakami，T．(1996) Silicious Remains Dissolution at Sphag num-bog of Nagano-yama Wetland in Aichi Prefect ure，Central Japan．The Quaternary Research，35，17-23．

渡辺仁治・浅井一視・大塚泰介・辻彰洋・伯耆晶子（2005）淡水珪藻生態図鑑．群集解析に基づく汚濁指数DA Ipo，pH耐性能．内田老鶴圃．784pp．



図版８　珪藻化石写真

第６節　植物珪酸体分析（再録）

鈴木　　茂（パレオ・ラボ）

1　はじめに

根より吸収された珪酸分が葉や茎の細胞内に沈積し形成された植物珪酸体（機動細胞珪酸体や単細胞珪酸体）については藤原（1976）や藤原・佐々木（1978）など，イネを中心としたイネ科植物の形態分類の研究が進められている。このような研究成果をもとに植物珪酸体分析から万之瀬川右岸の自然堤防上に立地している上水流遺跡におけるイネ科植物の古植生について検討した。

2　試料と分析方法

分析試料は調査区の北側断面より採取された５試料（前節の花粉分析・珪藻分析採取地点と同一）である。各試料について，試料№１（Ⅰ層）は灰褐色のシルト混じり砂（現表土），№２（Ⅲａ層）は褐色のシルト混じり砂，№３（Ⅴ層）は褐色の粘土質砂，№４（Ⅵ層）は暗褐色の粘土質砂，№５（泥炭層）は黒色の砂質泥炭質粘土で，炭片が散在している。これら５試料について以下のような手順にしたがって植物珪酸体分析を行った。

秤量した試料を乾燥後再び秤量する（絶対乾燥重量測定）。別に試料約１ｇ（秤量）をトールビーカーにとり，約0．02ｇのガラスビーズ（直径約40㎛）を加える。これに30％の過酸化水素水を約20～30cc加え，脱有機物処理を行う。処理後，水を加え，超音波ホモジナイザーによる試料の分散後，沈降法により10㎛以下の粒子を除去する。この残渣よりグリセリンを用いて適宜プレパラートを作成し，検鏡した。同定および計数はガラスビーズが300個に達するまで行った。

3　分析結果

同定・計数された各植物の機動細胞珪酸体個数とガラスビーズ個数の比率から試料１ｇ当りの各機動細胞珪酸体個数を求め，それらの分布を第175図に示した。以下に示す各分類群の機動細胞珪酸体個数は試料１ｇ当りの検出個数である。

検鏡の結果，試料№１より多量のイネの機動細胞珪酸体が検出され，連なった状態でイネ型の単細胞珪酸体も認められた。ネザサ節型は上部に向かい増加する傾向を示し，№１では160，000個を越えている。反対にヨシ属は上部に向かい減少する傾向がみられ，№５では約20，000個と，機動細胞珪酸体の生産量が小さいヨシ属としては非常に高い数値を示している。ウシクサ族は№１と５で多く得られており，№５では50，000個を越えている。クマザサ属型は№１～３で10，000個以上を示しており，キビ族は№１でやや多く検出され，シバ属が同試料においてのみ観察されている。

第175図　機動細胞珪酸体分布図

4　遺跡周辺のイネ科植物

№１試料よりイネが検出されている。本遺跡周辺には現在水田が広がっており，イネの検出はこの影響が強く示されていると推測される。同試料においてキビ族が比較的多く観察されているが，その形態からアワ，ヒエ，キビといった栽培種によるものか，エノコログサ，スズメノヒエ，イヌビエなどの雑草類によるものかについて現時点においては分類できず不明である。しかしながら上記したように本試料は水田の影響が強く示されている可能性があることからこのキビ族についてはタイヌビエなど水田に関わる雑草類のキビ族ではないかと思われる。またシバ属は水田周辺の畦道などに生育していたと推測される。

この№１試料においてネザサ節型が多量に観察されており，ウシクサ族もやや多く得られている。これらネザサ節型のササ類（ケネザサ，ゴキダケなど）やウシクサ族（ススキ，チガヤなど）は日のあたる開けたところでの生育が考えられ，花粉分析の節で推測されている照葉樹林の林縁部や空き地などに草地を形成していたとみられる（ケネザサ－ススキ群集など）。また分析結果をみるとこのネザサ節型のササ類やウシクサ族は縄文時代前期より緩やかに増加していることから，遺跡周辺において次第にその生育地広げ，現在になって急激に分布を拡大したと推測される。またクマザサ属型のササ類（スズダケやミヤコザサなど）については森林の下草的存在で生育していたと推測される。

一方低地部では泥炭層形成期にはヨシ属が大群落を形成したとみられる。また同試料においてウシクサ族が多く検出されており，このウシクサ族はヨシ属と同じようなところに生育するオギの可能性が推測される。ヨシ属は№２～４においても連続して検出されている。同試料において珪藻化石はほとんど得られておらず，花粉化石も同様であることからこの時期はあまり水がついている環境ではなかったことが推測される。ヨシ属は一般には湿地や浅い水域などに生育するが，水がついていないところでも地下水位が高いところでは生育が可能である。こうしたことからⅥ層からⅢａ層堆積期においてヨシ属はみられたものの水環境としては，地下水位は高かったものの水は常時ついていた環境ではなかったと推察されよう。

5　まとめ

上水流遺跡周辺低地部では，泥炭層堆積期には流水の影響をうける湿地や水域の存在が推測され，ヨシ属やウシクサ族が多く生育していたとみられる。その後Ⅲａ層堆積期にかけての低地部は常時水がついた環境ではなかったことが推測され，ヨシ属は比較的地下水位の高いところに分布していたとみられる。またこの時期の遺跡周辺の自然堤防上や丘陵部にはネザサ節型のササ類（ケネザサ，ゴキダケなど）やウシクサ族（ススキ，チガヤなど）が生育しており，次第に分布を拡大したと推測される。また現在の遺跡周辺低地部では水田稲作が営まれ，水田雑草と推測されるキビ族が水田内に成育していたとみられる。また自然堤防上の空き地にはネザサ節型のササ類やウシクサ族が急速に生育地を拡大し，ケネザサ－ススキ群集といった草地を形成したとみられる。

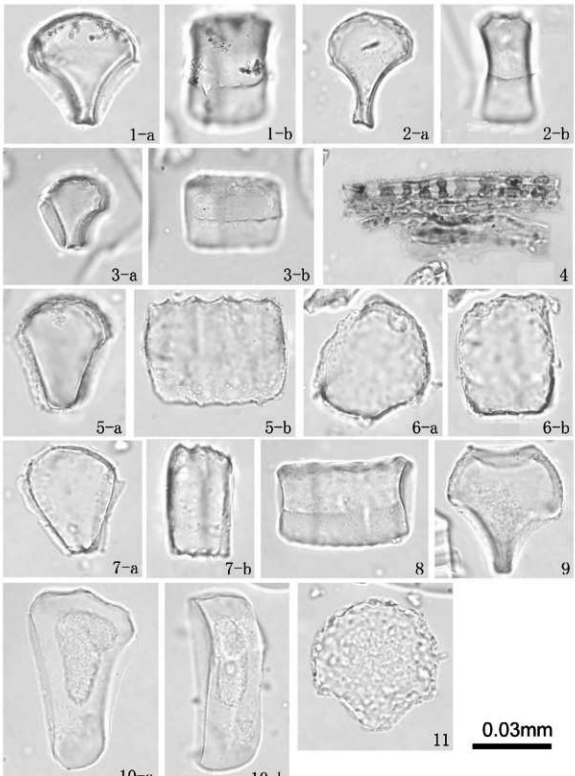
引用文献

藤原宏志　1976　「プラント・オパール分析法の基礎的研究(1) －数種イネ科植物の珪酸体標本と定量分析法－」『考古学と自然科学』９，p.15-29．

藤原宏志　佐々木彰　1978　「プラント・オパール分析法の基礎的研究(2)－イネ（Oryza）属植物における機動細胞珪酸体の形状－」『考古学と自然科学』11，p.9-20．

表９　植物珪酸体一覧表

試料番号	イネ（個／g）	ネザサ節型（個／g）	クマザサ属型（個／g）	他のタケ亜科（個／g）	ヨシ属（個／g）	シバ属（個／g）	キビ族（個／g）	ウシクサ族（個／g）	不明（個／g）
1	24,700	165,300	18,000	6,700	1,100	2,200	7,900	38,200	21,400
2	0	44,400	10,100	1,300	5,100	0	3,800	15,200	11,400
3	0	34,600	17,900	1,200	6,000	0	0	14,300	10,700
4	0	9,100	3,900	1,300	5,200	0	0	10,400	9,100
5	0	0	7,200	0	20,100	0	2,900	51,700	14,400



1～3：イネ（a：断面、b：側面） No.1
4：イネ型単細胞珪酸体列 No.1
5：ネザサ節型（a：断面、b：側面） No.1
6：クマザサ属型（a：断面、b：側面） No.3
7：他のタケ亜科（a：断面、b：側面） No.2
8：キビ族（側面） No.1
9：シバ属（断面） No.1
10：ウシクサ族（a：断面、b：側面） No.1
11：ヨシ属（断面） No.3

図版 9　植物珪酸体写真

第６章　調査のまとめ

第１節　縄文時代前期の概要

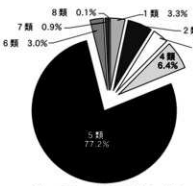
⑴　遺構について

該期の遺構としては，集石３基・土坑１基・ピット17基・焼土域４カ所・炭化物集中２カ所・集積２基が確認された。ピットについては，断ち割り作業などを行って認定していったが，これらの組み合わせによって平地式住居などの居住施設を確認するには至らなかった。

焼土域と炭化物集中のプランは概ね重なって検出されている。分析等の結果，種子炭化物はシイ属プナ科が圧倒的に多く，その年代は^{14}Cで5032± 25年と示されている（第５章参照）。

⑵　土器について

６層から出土した土器は，器形と文様などの属性から８つの類に分類を行って報告を進めてきた。第176図は，各類ごとの出土割合を図化したものである。５類が多いのは，胴部片を一括しているためである。これらの特徴は，いずれも沈線文を組み合わせることで文様効果を生じさせている曽畑式土器に該当する点である。６層からほぼ単独に近い状態で出土しており，ほかの土器型式をほとんど含まない。器形は，口縁部が外反し，胴部下半で下膨れ状に膨らんで丸底の底部に至る。文様は口縁部文様帯に刺突文を有するものや沈線文を有するものもあるが，口縁部文様帯を持たないものもある。胴部は沈線文の組み合わせで折帯文を意識しているものもあるが施文規則が崩れている資料も多い。このような文様の特徴などから，細分を行ってはいるがこれらの時間的な差は大きくない感じを受ける。区画を意識しているものもあるが，出土した資料の多くはその概念が崩壊あるいはその途上にあるものが多く，口縁部と胴部の文様帯としての変化が見られない３類などはその例であろう。滑石を含まない資料が圧倒的に多い点もこれを補強する。加えて，内面調整に関しても条痕後ナデを行っている資料も少なく，古い段階の様相を呈する資料が少ないと言えるであろう。

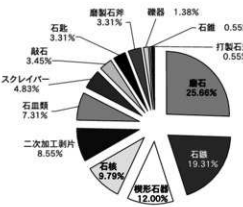


第176図　土器類別出土割合

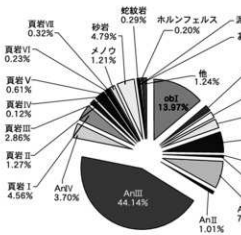
この中で，注目される点としては，248のように器高の低い資料が存在することや，78・249に代表されるような小型の土器が一定量出土しているという点である。無文土器についてもわずかではあるが出土しており，深鉢形以外に皿形を呈する資料も見られる。また，７類に位置づけた中に，609のような資料がある。出土状況は図版４－③のような状態であった。口唇部に刻み目が施されている以外は無文である。胴部に関しては，粘土紐の痕跡を残しつつ，ナデによって調整が施されている。角部に関しては，粘土を貼り付けるなどの手法によってより強調させるなどしている。このような遺物に関しては，現段階で類例を示すことができていない。

⑶　石器について

６層の石器組成を第177図に示した。磨石の25％が最も高く，次に石鏃となっている。狩猟具と植物加工具が主体をしめる傾向にある。このような傾向は，鹿児島市仁田尾遺跡においても認められる（宮田編　2008）。仁田尾遺跡では，石鏃が30.5％で次いで磨石・凹石が



第177図　石器組成



第178図　石材一覧

表10　石器・剥片類一覧表

番号	器種	小計	黒曜石							安山岩				頁岩							メノウ	砂岩	蛇紋岩	ホルンフェルス	凝灰角礫岩	泥岩	その他
			I	II	III	IV	V	VI	VII	I	II	III	IV	I	II	III	IV	V	VI	VII							
1	石鏃	140	6	1	1		1	1	1	54	23	47	1		1						3						
2	石匙	24								6		10		7							1						
3	スクレイパー	35	7							1		22	1								4						
4	二次加工剥片	62	4	1		3	3			5		40			1			2			1	2					
5	楔形石器	87			1	2	4		1	6		71															2
6	石錐	4		1								3															
7	石核	71	24	1		1	3		4	8		24	3					2		1							
8	打製石斧	4								1				1	2												
9	磨製石斧	24								3				6	2	6	1			1			3				2
10	磨器	10												6	1					1		1					1
11	敲石	25											4	1	2	5					11		1				1
12	磨石	186											77	2	1	4					79						23
13	石皿類	53											22								15			1	1		14
14	剥片類・その他	2739	443	47	59	77	188	4	5	165	12	1312	20	135	34	84	3	17	8	8	33	58	7	5		15	
合計		3464	484	51	61	83	199	5	11	249	35	1529	128	158	44	99	4	21	8	11	42	166	10	7	1	15	43

18.5%となり楔形石器14.9%と続く。比較遺跡が少ないが，概ね前期の曽畑式土器段階の特徴として指摘することができよう。

次に，石材について見てみると，第178図に示したように安山岩の利用が一定量存在していることが挙げられる。石材の質感などから，安山岩Ⅲ類としたものは，上牛鼻産の黒色安山岩に類似しており，石材獲得の特徴としてあげることができよう。さらに，これらの石核や剥片・チップなども一定量出土していることから，これらの石材を入手して遺跡地内で石器製作を行っていたと推察される。上牛鼻産の石材に関しては，黒曜石においても上牛鼻産が最も多く，次いで西北九州産の黒曜石が多い。安山岩もこの傾向に準じており興味深い。

なお，蛇紋岩の剥片類がわずかながら出土している。蛇紋岩製品は磨製石斧のみが出土しているが，この剥片がいかなる石器・石製品の加工途中のものなのか更なる検討を要する。第3節においても触れているが，本県の蛇紋岩産地に関してはまだまだ未解決の点も残されている。

石器の中で，特徴的なものに両極石核・楔形石器が挙げられる。岡村道雄氏の指摘以来（岡村　1976），県内での事例も増加しており，宮田栄二氏によってまとめられている（宮田　1990）。宮田氏によると，「ビエス・エスキーユが多く出土しているのは，(中略) 土器型式がより広域的な拡がりを有する時期〈南下した文化〉と共通」する点を指摘し，また，形態分類も行っている。前期の石器組成に関しては宮田氏が，先述した仁田尾遺跡においても高い比率で出土している点を明らかにしている（宮田編　2008）。当遺跡出土資料は四角形状を呈する資料も多く，これも特徴の一つである。

石匙に関しては，摘み部を作出しているものとして捉えた。結果，ガラス質の石材以外にも頁岩などの素材を用いているものがここに分類されたが，石斧製作などで生じた剥片の転用とも考えられる。

磨製石斧に関しては，厚みのある資料は少ない。なお，蛇紋岩製磨製石斧に関しては，第3節に譲る。

(4)　土製・石製品

土製品としては，焼成粘土塊が出土している。焼成粘土塊は，本県においては曽畑式土器段階に比較的多く見られるもので，土器作りの際に生じたものであるとの見方もある。当遺跡の資料については，胎土分析を行っていないためにこれを証明することはできないが，肉眼観察では概ね出土土器と類似した胎土である。

石製品に関しては，2点を掲載しているが，いずれも明確にすることが出来なかった。7は全面が摩滅している以外は明確な人為的加工痕は観察されない。8に関しては，非常に微細な剥片に未完通の穿孔と側辺の線刻が施されている。今のところ類例を見ない。

引用・参考文献

岡村道雄1976「ビエス・エスキーユについて」『東北考古学の諸問題』東北考古学会

宮田栄二1990「鹿児島県下のビエス・エスキーユ」『南九州縄文通信』№3　南九州縄文研究会

宮田栄二編2008『仁田尾遺跡』鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書（128）　鹿児島県立埋蔵文化財センター

（黒川忠広）

第2節　曽畑式土器の製作法について

当遺跡のⅥ層からは，曽畑式土器がまとまって出土している。完形品こそ少ないが，良好な状態のものが多い。その中に，土器製作の痕跡を残しているものも出土している。ここでは，これらの資料についてまとめていきたい。

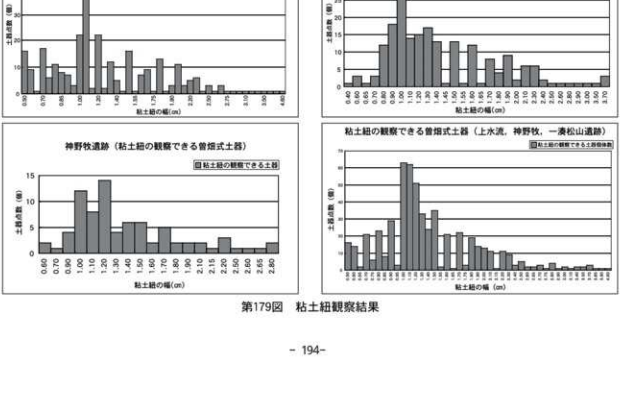
はじめに，曽畑式土器製作の痕跡について研究史を見ていきたい。坂田邦洋氏は，曽畑式土器について，江湖員塚では，「器形および文様の復元ができた」13点を見

ると，実測図や「輪積みによる成形」とか，「粘土紐を積み重ねる」という記述から判断すると，すべて13点が外見から粘土紐が観察できたことを示している（坂田1973）。また，江湖貝塚の深鉢形土器では「３～４㎝幅の粘土帯を輪積み」，壺形土器では口縁部を形成する最後の粘土帯は4.5㎝」，脇岬遺跡の桝形土器では「２㎝幅の粘土帯を積み重ねて胴部および口縁部を完成する。」と述べている（坂田　1975）。本県では，志布志市別府（石踊）遺跡では，「輪積み技法によると思われる接合部が認められる」と紹介されている（立神・中村　1979）。前迫亮一氏は，榎木原遺跡の曽畑式土器を説明する中で，「幅約1.5㎝の粘土帯を小刻みに接合しているのが特徴」と細い粘土紐を積み上げる特徴を指摘している（前迫　1987）。相美伊久雄氏は，仁田尾遺跡の報告の中で「接合痕で剥れているものが多くそして小さく剥れている印象が強く残った。これは土器制作における粘土紐の幅が狭いことが起因」である可能性を指摘した（相美2008）。堂込秀人氏は，「幅３～５㎝の粘土帯を巻き上げて制作され，底部は円盤状の粘土で成形する」と述べている（堂込　2008）。水ノ江和同氏は，「櫛目文土器には土器の製作法をはじめ（中略）関連性はほとんど見いだせず，曽畑式の出現問題は判然としない」とした（水ノ江2008）。以上のように，幾つかの指摘がなされているが，まとまった出土例が少なく不明な点も多い。

それらを踏まえつつ，当遺跡の資料についてみていきたい。粘土紐の幅（粘土紐が観察できたもの280点）について，粘土紐の平均は1.3㎝であった。一見するとこの３倍幅のものが見受けられたが，剥れ口から細かく観察した結果，１～３本を単位にして剥落しているものであった（遺物番号22，31，172，207）。これら多くは３本で，外観上１本に見える。粘土紐間の接続があまい場合，剥れ口になりやすい。３本を積み上げて，時間差をもって，次が積み上げられているのであろうか。この粘土紐の積み上げ方法については，底部では，粘土を３つの方法で積み上げている。一つは，螺旋状（遺物番号589参照）に巻き上げて製作するもの。二つめは一つめと同じように螺旋状に積み上げていく時に，底部中心部の直径が２㎝程度の粘土で平らな円盤状もしくは，下方に凸型の円盤状の基部を製作し，螺旋状もしくは輪積みで粘土紐を繋げて製作（遺物番号598参照）するものも見られた。三つめは，粘土を円盤状にして，底部の基部とする。それを，ドーム状もしくは凸状（遺物番号590参照）に形成する。胴部から口縁部では，輪積みもしくは，螺旋状のいずれかで製作されている。水平もしくは斜め上方向に積み上げられている。以上のような特徴が見られた。

では，このような製作技法が普遍的に曽畑式土器に見られるのか，主な曽畑式土器出土遺跡の資料を見ていきたい。対象となる資料は，薩摩半島の一例として当遺跡を，大隅半島の曽畑式土器関連遺跡として鹿屋市神野牧遺跡，離島の曽畑式土器関連遺跡として屋久島町一湊松山遺跡である。

神野牧遺跡では，29点から接合面等の痕跡が観察できた。粘土紐の幅（粘土紐が観察できたもの）については，粘土紐の平均が1.4㎝で，一見するとこの１～３倍幅のものが見受けられるが，剥れ口から細かく観察すると１



第179図　粘土紐観察結果

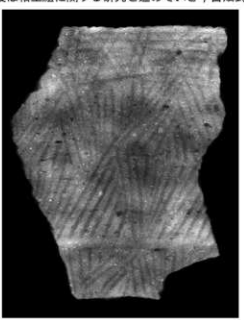
～２本を一塊にして製作されているものが多い。遺物番号288は，剥れ口から３本確認できた。また，上水流遺跡と同様に，上下の剥れ口が滑らかになっていた。次に粘土紐の積み上げ方法については，底部では上水流遺跡と同様に，螺旋状のもの，底部中心部に，直径が２㎝程度の粘土で平らの円盤状もしくは，下方に凸型の円盤状の基部を製作し，螺旋状もしくは輪積みで粘土紐を繋げて製作（遺物番号384参照）するもの，粘土を円盤状にして，底部の基部とするもの（遺物番号353，372参照）が観察できた。胴部から口縁部に関しても上水流遺跡と大きな相違はなかった。

一湊松山遺跡では41点から接合面等の痕跡が確認された。粘土紐の幅については，粘土紐の平均は1.3㎝で，一見すると１～３倍幅のものが見受けられるが，剥れ口から細かく観察すると１～２本を一塊にして製作されている（遺物番号20，29，65，195参照）。多くは，２本で外観上１本に見える作りになっている。なお，粘土紐の積み上げ方法については，上水流遺跡と大きな相違はなかった。

以上のように，ほかの遺跡においても等しく粘土紐の痕跡が内面に多く残っていることがわかった。また，曽畑式土器に見られる製作技法の痕跡は，上水流遺跡に限らず，非滑石混入の曽畑式土器にも広く認められ，滑石混入の曽畑式土器は，その出土例が少ないということもあろうが，接合痕があまり見られないという傾向があることがわかった。また粘土紐は，幅1.3～1.4㎝程度を基本として製作されている点。粘土紐の積み上げ方法については，底部では，螺旋状のもの，底部中心部に，直径が２㎝程度の粘土で平らの円盤状もしくは，下方に凸型の円盤状の基部を製作し，螺旋状もしくは輪積みで粘土紐を繋げて製作するもの，粘土を円盤状にして，底部の基部とするものが観察できた。胴部から口縁部では，螺旋状もしくは輪積みのいずれかで製作されている。

今回は，上水流遺跡，神野牧遺跡，一湊松山遺跡の三遺跡について曽畑式土器を製作に関する情報を収集した。結果については先述したとおりであるが，その中で幾つかの課題が浮かび上がった。１つは，一湊松山遺跡の滑石混入の曽畑式土器についてである。在地の雲母と滑石を混和剤として製作されたものと，雲母が見られず，滑石が多量に含まれているものとでは前者の方が，粘土接合痕を残すものが多い点である。県外の資料を実見出来なかったため十分ではないが，粘土紐の幅や積み上げ法に大差は見いだせないが粘土接合痕を明瞭に残す特徴は，南九州の地域性の可能性も考えられるのではないだろうか。これは内面調整やそのタイミングなどの違いを示している可能性があるもうひとつは曽畑式土器の前段階と後続型式にどのような接合痕が残されているかである。残念ながら，これらに言及することはできなかった。今後は，対象資料の幅を広げていき該期の土器研究に貢献できれば幸いである。最後に，粘土紐が確認できる土器をＸ線透過装置で撮影した一湊松山遺跡の遺物番号195を一例として撮影したもの示しておきたい。黒くぼんやりとくもった帯が粘土紐どうしの繋ぎ目である。

今後は粘土紐に関する研究を進めていき，曽畑式土器



図版10　Ｘ線写真（遺物番号195）

の製作の過程から派生する諸問題を考察していきたい。また，今後本遺跡について掘り下げて考える機会が生じて来るであろう。その際，新たなる研究から多岐にわたる情報を得られれば有り難い。なお，末筆であるが本稿の執筆にあたり中村耕治氏には資料の提供並びに多くの御教示を頂いた。深く感謝し，この稿を閉じたい。

引用・参考文献

坂田邦洋　1973　「曽畑式土器に関する研究『江湖員塚』長崎」 縄文文化研究会

坂田邦洋　1974　「曽畑式土器に関する研究『尾田貝塚』長崎」 縄文文化研究会

坂田邦洋　1975　「曽畑式土器に関する研究『曽畑式土器の器形』長崎」 縄文文化研究会

立神次郎・中村耕治　1979　『別府（石踊）遺跡』志布志町埋蔵文化財発掘調査報告書

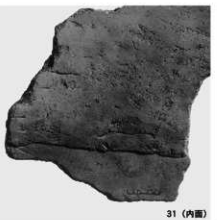
前迫亮一　1987　「１　縄文時代の出土遺物」『榎木原遺跡』鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書(4)

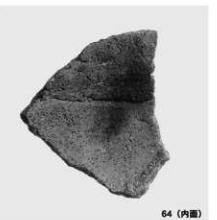
堂込秀人　2008　「曽畑式土器」『総覧　縄文土器』

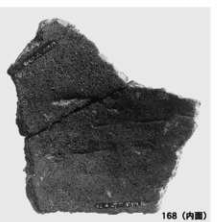
水ノ江和同　2008　「九州地方・南島」『縄文時代の考古学２歴史のものさし』同成社

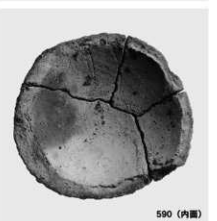
相美伊久雄　2008　「縄文時代前期の遺跡と遺物」『仁田尾遺跡』鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書（128）

（木之下悦朗）

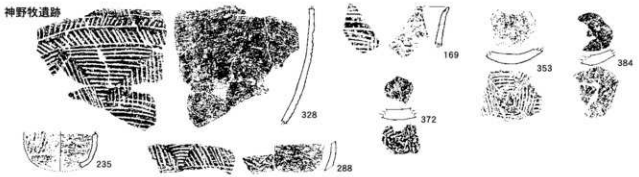




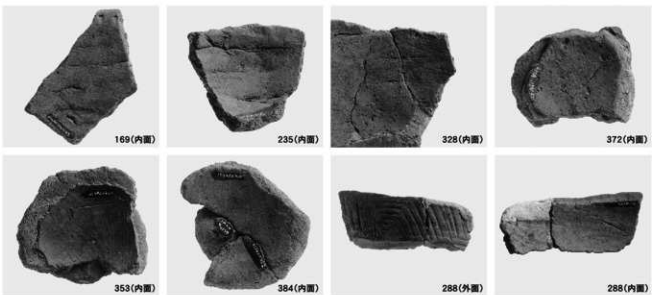




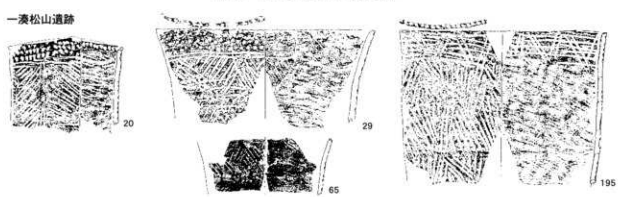
図版11　粘土接合痕（上水流遺跡）



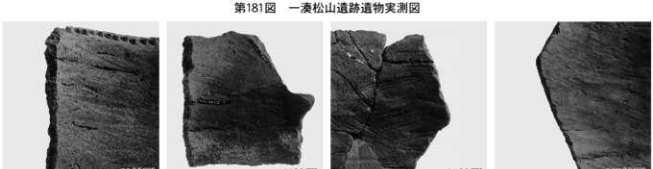
第180図　神野牧遺跡遺物実測図



図版12　粘土接合痕（神野牧遺跡）



第181図　一湊松山遺跡遺物実測図



図版13　粘土接合痕（一湊松山遺跡）

第３節　縄文時代における蛇紋岩製石斧について

⑴　はじめに

上水流遺跡の縄文時代前期の石斧については先述したとおりである。これらを構成する石材については，表１に示すが，この中で注目すべき石材としては蛇紋岩が挙げられる。蛇紋岩は確認されている産地は極めて限られており，上水流遺跡の曽畑式土器段階では石斧の内13%が蛇紋岩である点や，剥片が極めて少ないことが確認されている。このことから，該期の交流の一端を示す資料であると考え，縄文時代における県本土の蛇紋岩製磨製石斧の出土遺跡を中心に以下に考察を加えたい。

⑵　蛇紋岩とは

蛇紋岩は，暗緑色から黄緑色の岩石で，蛇の皮の模様に似ていることから名付けられた。地学的には蛇紋石を主成分とする岩石を蛇紋岩という。蛇紋石は$Mg_6Si_2O_5(OH)_4$の化学組成を持つ鉱物族であることから蛇紋岩はマグネシウムを大量に含んだ岩石であることが分かる。また，クロムやニッケルを含んでいることが多い。このうちニッケルは時として植物の生育に障害を与えたり，マグネシウムは植物の水分吸収能力を低下させたりすることがあり，蛇紋岩地帯の植生は低い海抜高度でも高山植物群を有するなど特異な植物群から成っていることが多い。また，蛇紋岩の周辺部には，まりの黒色片岩との間に成分の交換作用が働き滑石帯，緑雲母・緑泥石帯，曹長石帯などの規則的な種々の変成鉱物の集合帯が形成されることがある。本遺跡及び周辺遺跡でも，石鍋をはじめ滑石製品が多数出土していることから，蛇紋岩の産地同定と合わせ関連を探る必要性を感じる。

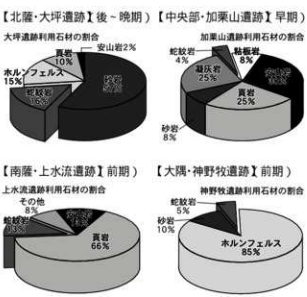
⑶　蛇紋岩原産地及び蛇紋岩製石斧出土遺跡の分布

これまで，県内において蛇紋岩を扱った論考は少なかったが，石器原産地研究会において九州島内を対象として各県の動静がまとめられ，その中で星野一彦氏と國師洋之氏によって，「蛇紋岩製の磨製石斧は，中期頃から晩期まで点数は少ないものの出土」している現状が紹介された。また，「薩摩半島北部の出土が多」いことも指摘されている（星野・國師　2005）。ただし，頻繁に出土せず，また原産地も上述のとおり現在知られている範囲では県内でも限られていることもあり，報告書等ではたびたび注意が促されている。

蛇紋岩の原産地においては県内では薩摩半島の川辺町八瀬尾滝周辺，同じく薩摩半島南西部の野間半島の狭いエリアにおいて分布が確認されているが，大隅半島周辺での産地は知られていない。離島では徳之島町剥岳の麓（三京へ通じる林道）でも採集できる。最近，さつま町の鍋山周辺に滑石の分布が確認でき，蛇紋岩の分布も考えられる。隣県では，臼杵・八代構造線のなかに産地が確認されている。

第182図は，筆者が知り得た「蛇紋岩製磨製石斧出土遺跡分布図」である。この資料からも星野・國師の両氏が指摘するように１つ目のエリアとして県北に出土遺跡が比較的集中することがうかがえる。また，錦江湾周辺を２つ目のエリアとしながら薩摩半島においては全域に広がっているが，特に南薩に集中している。更に本遺跡同様南薩の中山遺跡（南さつま市）からも蛇紋岩の剥片が出土しており注目したい。一方で，大隅半島においては中央部にやや集中区が見て取れるが，全体的に出土例が少ない。遺跡数の少なさは否めないが，先に挙げた原産地からの距離との関連性も考えられる。

第182図　蛇紋岩製磨製石斧出土遺跡分布図



第183図　磨製石斧利用石材の割合

第183図は，「地域別の主な遺跡における磨製石斧利用石材の割合」を示すグラフである。

表11　遺跡一覧表

①　蛇紋岩及び緑色石材を用いた磨製石斧出土遺跡

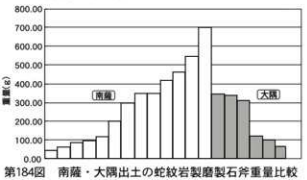
遺跡名	所在	石材	器種	全長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	幅厚比	重量(g)	草創期	早期	前期	中期	後期	晩期
上野原遺跡	霧島市国分上野原	蛇紋岩	磨製石斧	6.10	5.20	1.80	2.89	61.70		●				
上野原遺跡	霧島市国分上野原	緑色片岩	磨製石斧	13.70	4.90	2.40	2.04	239.00		●				
上野原遺跡	霧島市国分上野原	蛇紋岩	磨製石斧	(1.50)	(2.80)	(0.40)	7.00	(1.50)		●				
加栗山遺跡	鹿児島市	蛇紋岩	磨製石斧	6.10	3.50	1.20	2.92	39.00		●				
窪見ノ上遺跡	日置市吹上	蛇紋岩	石斧	6.80	3.80	1.70	2.24	44.50		●				
尾ヶ原遺跡	南さつま市金峰	蛇紋岩	磨製石斧	12.70	5.50	2.30	2.39	700.00		●				
神野牧遺跡	鹿屋市祓川	蛇紋岩	磨製石斧	13.30	5.65	3.60	1.57	337.50			●			
南田代遺跡	南九州市川辺	蛇紋岩	磨製石斧	9.90	4.16	1.50	2.77	85.50			●			
上水流遺跡3	南さつま市金峰	蛇紋岩	磨製石斧	9.80	5.60	1.30	4.31	117.90			●			
上水流遺跡3	南さつま市金峰	蛇紋岩	磨製石斧	12.00	3.60	1.40	2.57	95.10			●			
上水流遺跡3	南さつま市金峰	蛇紋岩	磨製石斧	16.50	8.30	2.30	3.61	464.00			●			
松山田西遺跡	鹿屋市榎木原	蛇紋岩	磨製石斧	9.05	4.50	1.65	2.73	98.10			●	●		
西原遺跡	日置市伊集院	蛇紋岩	磨製石斧	(3.55)	(2.50)	(0.70)	3.57	(6.04)				●		
出水貝塚	出水市中央	蛇紋岩	磨製石斧	9.10	4.80	1.50	3.20	100.00				●	●	
一本松遺跡	霧島市福山	蛇紋岩	小型石斧	8.50	4.20	1.80	2.33	86.20				●	●	
一本松遺跡	霧島市福山	蛇紋岩	大型石斧	8.90	4.90	1.50	3.27	131.30				●	●	
江内貝塚	出水市高尾野	蛇紋岩	小型磨製石斧									●	●	
中原遺跡	姶良郡姶良町	蛇紋岩	磨製石斧	8.90	4.20	1.90	2.21	115.00					●	
山ノ中遺跡	鹿児島市西別府町	蛇紋岩	ノミ形磨製石斧	8.79	5.28	1.88	2.81	107.05					●	
山ノ中遺跡	鹿児島市西別府町	蛇紋岩	ノミ形磨製石斧	9.47	4.35	1.29	3.37	105.89					●	
山ノ中遺跡	鹿児島市西別府町	蛇紋岩	ノミ形磨製石斧	(5.15)	(3.55)	(1.15)	3.09	(27.30)					●	
山ノ中遺跡	鹿児島市西別府町	蛇紋岩	ノミ形磨製石斧	9.98	2.41	2.06	1.17	74.45					●	
山ノ中遺跡	鹿児島市西別府町	蛇紋岩	ノミ形磨製石斧	9.65	3.03	1.61	1.88	70.87					●	
山ノ中遺跡	鹿児島市西別府町	蛇紋岩	石斧	6.02	4.56	1.51	3.02	57.96					●	
山ノ中遺跡	鹿児島市西別府町	蛇紋岩	石斧	12.59	7.90	4.33	1.82	710.00					●	
山ノ中遺跡	鹿児島市西別府町	蛇紋岩	石斧	8.42	4.01	1.97	2.04	90.94					●	
大牟田遺跡	大口市下殿大牟田	蛇紋岩	磨製石斧	10.50	6.00	2.90	2.07	246.00					●	
大牟田遺跡	大口市下殿大牟田	蛇紋岩	磨製石斧	(5.40)	(3.40)	(0.40)	8.50	(10.50)					●	
山崎A遺跡	湧水町栗野	蛇紋岩	磨製石斧	(3.10)	3.70	13.00	0.28	(20.20)					●	
干迫遺跡	姶良郡加治木町	蛇紋岩	磨製石斧	(6.30)	1.50	1.30	1.15	19.94					●	
干迫遺跡	姶良郡加治木町	蛇紋岩	磨製石斧	(6.20)	2.80	0.60	4.67	28.25					●	
楠元遺跡	薩摩川内市	蛇紋岩	石斧	(7.10)	1.95	1.75	1.11	40.54					●	
野田尻遺跡	出水市野田	蛇紋岩	刃部磨製石斧	9.50	4.20	1.60	2.63	91.00					●	●
大坪遺跡	出水市	蛇紋岩	磨製石斧	12.94	6.02	2.27	2.65	264.00					●	●
大坪遺跡	出水市	蛇紋岩	磨製石斧	15.70	6.10	4.05	1.51	545.00					●	●
大坪遺跡	出水市	蛇紋岩	磨製石斧	17.57	4.20	1.52	2.76	65.00					●	●
大坪遺跡	出水市	蛇紋岩	磨製石斧	8.20	4.60	0.72	6.39	48.00					●	●
大坪遺跡	出水市	蛇紋岩	磨製石斧	8.10	3.78	1.46	2.59	70.00					●	●
大坪遺跡	出水市	蛇紋岩	磨製石斧	6.08	2.93	1.20	2.44	36.00					●	●
大坪遺跡	出水市	蛇紋岩	磨製石斧	5.22	2.20	1.00	2.20	19.00					●	●
大坪遺跡	出水市	蛇紋岩	磨製石斧	11.55	2.14	1.60	1.34	45.00					●	●
尾崎B遺跡	出水市	緑泥片岩	磨製石斧	9.00	5.10	1.90	2.68	130.00					●	●
尾崎B遺跡	出水市	蛇紋岩	磨製石斧	(11.50)	(7.40)	(2.70)	2.74	390.00					●	●
帖地遺跡(縄文編)	鹿児島市喜入	蛇紋岩	磨製石斧	16.00	5.50	3.40	1.62	415.26					●	●
二渡遺跡	長島町	蛇紋岩	磨製石斧	(5.30)	(2.40)	(1.40)	1.71	(60.00)					●	●
二渡遺跡	長島町	蛇紋岩	石斧	(4.10)	(6.50)	(1.50)	4.33	(50.00)					●	●
鳥巣遺跡	大口市	緑泥片岩	磨製石斧	(9.90)	(5.00)	(1.90)	2.63	(138.00)					●	●
尾ヶ原遺跡	南さつま市金峰	蛇紋岩	磨製石斧	11.60	5.90	3.10	1.90	297.50						●
尾ヶ原遺跡	南さつま市金峰	緑閃片岩	磨製石斧	14.70	6.90	3.70	1.86	546.00						●
諏訪牟田遺跡	南さつま市金峰	蛇紋岩	磨製石斧	8.20	3.20	1.60	2.00	62.00						●
上水流遺跡1	南さつま市金峰	蛇紋岩	磨製石斧	12.70	6.20	2.90	2.14	350.00						●
上水流遺跡2	南さつま市金峰	蛇紋岩	磨製石斧	11.90	5.70	2.90	1.97	350.00						●
塚ヶ段遺跡(Ⅱ)	曽於市末吉	蛇紋岩	石斧	7.20	4.00	1.40	2.86	65.00						●
飯盛ヶ岡遺跡	鹿屋市	蛇紋岩	石斧	13.80	6.40	2.40	2.67	348.00						●
飯盛ヶ岡遺跡	鹿屋市	緑泥岩	石斧	(5.90)	2.10	1.15	1.83	(24.86)						●
飯盛ヶ岡遺跡	鹿屋市	蛇紋岩	石斧	(9.00)	4.30	2.70	1.59	170.76						●
上野原遺跡	霧島市国分上野原	蛇紋岩	磨製石斧	6.00	3.00	1.20	2.50	34.40						●
上野原遺跡	霧島市国分上野原	蛇紋岩	磨製石斧	11.10	3.50	1.60	2.19	96.10						●
上野原遺跡	霧島市国分上野原	蛇紋岩	磨製石斧	(6.50)	(4.00)	(2.80)	1.43	(59.60)						●
上野原遺跡	霧島市国分上野原	蛇紋岩	磨製石斧(未製品)	10.70	5.90	3.80	1.55	352.00						●
山内遺跡	枕崎市	蛇紋岩	磨製石斧	9.00	4.50	1.50	3.00							●
霜月田遺跡	薩摩川内市	蛇紋岩	石斧	(4.56)	(4.16)	(2.13)	1.95	(50.00)						●
沖田岩戸遺跡	姶良郡姶良町	蛇紋岩	磨製石斧	(8.10)	3.90	1.40	2.79	80.00						●
沖田岩戸遺跡	姶良郡姶良町	蛇紋岩	磨製石斧	(4.90)	(4.40)	1.60	(2.75)	40.00						●
下堀遺跡	南さつま市金峰	蛇紋岩	磨製石斧	(2.05)	(2.80)	(0.55)	5.09	(4.30)						●
諏訪ヶ原遺跡	薩摩川内市東郷	緑泥片岩	小型磨製石斧	(2.60)	(1.80)	(1.00)	1.80	4.03						●
立山B遺跡	曽於郡大崎町	蛇紋岩	石斧	(11.49)	(7.39)	(3.99)	1.85	360.00						●
立山B遺跡	曽於郡大崎町	蛇紋岩	石斧	(6.51)	(7.34)	(1.81)	4.06	271.00						●
道下段遺跡	出水市高尾野	蛇紋岩	磨製石斧	(6.50)	(5.10)	(2.50)	2.04	(119.00)						●
新番所後Ⅱ遺跡	指宿市	緑泥片岩	磨製石斧	(4.90)	(3.25)	(1.21)	2.69	(22.00)						●
石塚遺跡	霧島市隼人	蛇紋岩	磨製石斧	(7.20)	(2.80)	3.20	(0.88)	(60.00)						●
石峰遺跡	霧島市溝辺	蛇紋岩	磨製石斧	19.70										
麦之浦貝塚	薩摩川内市	蛇紋岩	ノミ状石斧	(4.40)	1.60	1.30		(14.50)						
麦之浦貝塚	薩摩川内市	蛇紋岩	ノミ状石斧	(7.45)	1.80	1.35		(42.90)						
麦之浦貝塚	薩摩川内市	蛇紋岩	ノミ状石斧	8.52	2.25	1.70		61.20						
麦之浦貝塚	薩摩川内市	蛇紋岩	磨製石斧	13.00	4.60	2.85		280.00						
柊原貝塚	垂水市柊原	蛇紋岩	石斧	13.40	5.20	2.90		310.00						
諏訪ヶ原遺跡	薩摩川内市東郷	蛇紋岩	磨製石斧	14.70	6.30	2.20		276.00						
原田久保遺跡	鹿児島市	蛇紋岩	石斧	9.60	4.70	1.40		88.80						
原田久保遺跡	鹿児島市	蛇紋岩	石斧	7.70	4.70	1.80		111.80						
柿ノ原遺跡・第3分冊	南さつま市	蛇紋岩	磨製石斧	14.05	5.60	1.95		200.70						
大龍遺跡	鹿児島市	蛇紋岩	打製石斧	13.10	6.10	2.10								
中尾遺跡	鹿屋市吾平	蛇紋岩	磨製石斧	7.50	5.80	1.40		120.00						
中ノ丸遺跡	鹿屋市大浦	蛇紋岩	磨製石斧	8.75	3.20	1.08		51.96						
向栫城跡	日置市東市来町	蛇紋岩	磨製石斧	(4.30)	(6.60)	(1.50)		(62.71)						
柿内遺跡	出水市	蛇紋岩	磨製石斧	(10.50)	(5.55)	(3.30)		(320.00)						
吹上小中原遺跡	日置市吹上	蛇紋岩	磨製石斧	(5.00)	4.95	1.20		32.00						
城ヶ尾遺跡	霧島市福山	蛇紋岩	磨製石斧	(9.26)	(5.26)	(1.88)		134.00						
原田久保遺跡	鹿児島市	蛇紋岩	石斧	(6.35)	6.85	2.15		(120.40)						
原田久保遺跡	鹿児島市	蛇紋岩	石斧	(8.05)	6.95	2.75		(305.30)						
中山遺跡	南さつま市	蛇紋岩	磨製石斧	(8.10)	(7.50)	(2.75)		150.60						
中山遺跡	南さつま市	蛇紋岩	磨製石斧	(2.30)	(1.45)	(0.45)		(1.90)						
中山遺跡	南さつま市	蛇紋岩	磨製石斧	(2.70)	(1.50)	(0.60)		(2.40)						
柊原貝塚	垂水市柊原	蛇紋岩	石斧	(8.20)	(3.90)	(2.70)		(97.10)						
柊原貝塚	垂水市柊原	蛇紋岩	石斧	(9.60)	(6.00)	(3.10)		(255.00)						
柊原貝塚	垂水市柊原	蛇紋岩	石斧	(10.20)	(4.90)	(2.90)		(190.00)						

②　蛇紋岩及び緑色石材を用いた垂飾品等出土遺跡

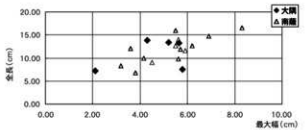
飯盛ヶ岡遺跡	鹿屋市	翡翠	垂玉	0.85	0.80	0.50		0.65						●
飯盛ヶ岡遺跡	鹿屋市	翡翠	垂玉	1.80	1.00	1.10		2.20						●
市ノ原(第1地点)遺跡	いちき串木野市市来	蛇紋岩	玦状耳飾	2.70	10.90	0.40		18.90						
市ノ原(第1地点)遺跡	いちき串木野市市来	蛇紋岩	用途不明石器	6.80	3.60	2.50		84.10						
武A・B・C遺跡	鹿児島市	蛇紋岩	大珠	3.50	2.00	1.30		9.60			●			
市ノ原(第5地点)遺跡	日置市東市来町	蛇紋岩	垂飾	(3.50)	2.00	0.30		(2.50)						
大門口遺跡	南さつま市金峰	蛇紋岩	玦状耳飾	3.60	8.50	0.50		10.00						●
帖地遺跡(縄文編)	鹿児島市喜入町	蛇紋岩	胸飾り	5.60	2.60	0.20		7.23					●	
鞍谷遺跡	枕崎市	蛇紋岩	石製加工品	2.40	2.60	0.40		4.54			●			
鞍谷遺跡	枕崎市	蛇紋岩	石製加工品	2.40	1.60	0.80		5.10			●			
鞍谷遺跡	枕崎市	蛇紋岩	石製加工品	2.90	2.00	0.60		5.30			●			
上加世田遺跡(1)	南さつま市	蛇紋岩	緑泥片岩	(12.50)	(8.40)	(1.60)		260.00					●	
川上(市来)貝塚2	いちき串木野市市来	輝緑岩	磨製石斧	(4.80)	(4.90)	(1.50)		(48.41)					●	
阿多貝塚	南さつま市金峰	蛇紋岩	玦状耳飾	(4.90)		(0.70)					●			
塚ヶ段遺跡(Ⅱ)	曽於市末吉	蛇紋岩	勾玉	2.40	1.20	0.40		2.50						●

また，蛇紋岩製の石斧においては，産地から離れるに従い小型化していく傾向にあるという指摘もある。そこで，県内原産地に隣接する南薩と遠距離にある大隅出土の完形資料の大小を比較することにした。第184図では，両地域の重量を対比し，第185図は，長幅比（全長／最大幅）を示す。両図から，やや大隅出土のものが南薩出土のものに比べ小振りな感を受ける。しかし，資料数が結論を導き出すほど十分ではなく，蛇紋岩については，他の石材以上に科学分析による産地同定が困難であることから，今後より一層の資料の蓄積と一点一点の実見による分類とが要求される。

⑷　各時期の出土状況



第184図　南薩・大隅出土の蛇紋岩製磨製石斧重量比較



第185図　南薩・大隅出土の蛇紋岩製磨製石斧長幅比

表11は，蛇紋岩及び緑色の石材を用いた磨製石斧及び垂飾品等の出土遺跡一覧である。時期区分が明確にできない遺跡や資料もあるが，現在のところ県内遺跡では草創期における蛇紋岩製磨製石斧の出土は確認されていない。

早期に入ると加栗山遺跡（鹿児島市）から２点，窪見ノ上遺跡・尾ヶ原遺跡（南さつま市）から各１点ずつ出土している。しかも前平式土器との共伴もあり，早期前葉を示す資料も出土していることは注目に値する。また，上野原遺跡（霧島市国分）からは平栓式土器に伴う早期後葉を示す資料が３点出土している。

前期から中期にかけては時期区分が困難な遺跡が多く出土例も少ないが，本報告の上水流遺跡（南さつま市）から３点，神野牧遺跡（鹿屋市），南田代遺跡（南九州市）からそれぞれ１点出土している。

後期に入ると，山ノ中遺跡（鹿児島市），大牟田遺跡（伊佐市），干迫遺跡（姶良郡加治木町）等から複数点ずつ出土し，中原遺跡（姶良郡姶良町），山崎Ａ遺跡（湧水町），楠元遺跡（薩摩川内市）からもそれぞれ１点ずつ出土している。この時期には，出土遺跡数が増加すると共に，一つの遺跡からまとまった数で出土する傾向も見られる。

晩期でも，尾ヶ原遺跡，上水流遺跡（南さつま市），沖田岩戸遺跡（出水市），立山Ｂ遺跡（大崎町）からそれぞれ２点，飯盛ヶ岡遺跡（鹿屋市）から３点，上野原遺跡（霧島市国分）から４点と後期と同様に一遺跡内から複数点出土の傾向が見られる。

総括すると，後期から晩期にかけては出土量が著しく増加していることが分かり，従来からの指摘を本県でも追認できる結果が得られた。一方で，草創期には出土例がなく，早期前葉段階から晩期まで切れ目なく継続的に出土していることも指摘できる。

⑸　各時期の形状

第186～189図は，各時期の蛇紋岩と主な他石材製磨製石斧の完形資料に限り，それぞれが有する属性を比較したものである。第186図は，他石材製の「磨製石斧長幅比（全長／最大幅）」を示したものであるが，これを見ると，全長2.5～12㎝で幅1.5～4.5㎝，全長8.5～18㎝で幅4.5～6㎝，全長10～20㎝で幅6～9㎝程の小・中・大型に分類できるようである。更に，各時期ごとに見るとやはり，一定のサイズのグループ化を見せながらも，ほぼ同一の傾きをもった直線（軸）上に規則的に並ぶ傾向にあることも分かる。これは，目的や用途等に応じて大きさは変えながらも形状としては，装着や握りなどの観点から利便性を求め，一定の形状を維持しようとしたからではないだろうか。

第187図により蛇紋岩製に絞って見てみると早期では，傾きおよそ「3.3」を軸に，全長6～8㎝程で幅3～4㎝程，全長12～14㎝程で幅4～6㎝程の２グループに大別できる。

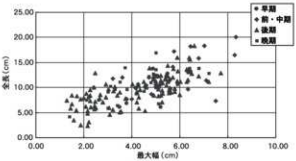
前・中期ではおよそ「1.85」を軸に，全長8～14㎝程で幅3～6㎝程，全長14㎝以上で幅も8㎝を超えるものの２グループに分類できる。

後期では，およそ「1.45」を軸に，全長5㎝～12㎝程で幅3～6㎝程，全長8㎝～12㎝程で幅2～4㎝程，全長12㎝以上で幅も7㎝を超えるものの３グループに分けられる。

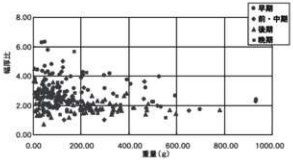
晩期では，およそ「2.1」を軸に，全長6～12㎝程で幅3～5㎝程，全長10～15㎝程で幅5～7㎝程の２グループに分類できる。

早期から前・中期，後期へと進むにつれ，傾きが次第に小さくなることから，縦長タイプから横幅の張ったものへと移行していくことが分かる。そして，晩期に入るとまた，やや縦長に落ち着くことが分かる。これは，他石材の磨製石斧の形状と一致する。

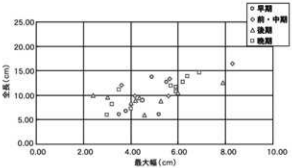
第188図は，他石材製の磨製石斧の「幅厚比（最大幅



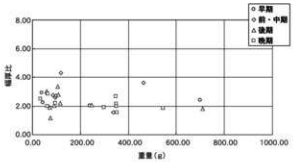
第186図　磨製石斧の長幅比



第188図　磨製石斧の幅厚比と重量の関係



第187図　蛇紋岩製磨製石斧の長幅比



第189図　蛇紋岩製磨製石斧の幅厚比と重量の関係

／最大厚）と重量の関係」を示したものである。この図から大きく次の３つのサイズに分類できる。それぞれ，小型（重量100ｇ程を中心とし幅厚比1.0～6.0程度），中型（重量400ｇ程を中心とし幅厚比1.5～4.0程度），大型（重量800ｇ程を中心とし幅厚比1.5～2.5程度）である。また，サイズが大型化するにしたがい反比例するように幅厚比が小さくなり，比幅も狭まっていく傾向にある。大型化にともない形状の画一化の傾向がうかがえ，出土数も少なくなっていくようである。これを時期ごとに概観すると，どの時期も同様に小・中型主流で，際立った差違は見受けられない。

第189図の「蛇紋岩製磨製石斧の長幅比と重量の関係」からは，より一層明確に３つのサイズに分類され，基本的には他石材と一致することが分かる。

⑹　まとめ

これまで，県内の蛇紋岩製磨製石斧を見てきて，おぼろげながら次のようなアウトラインが浮かんできた。

①　縄文時代早期から晩期まで継続的に出土し，後期から晩期にかけて出土量・遺跡数が増える。

②　分布は錦江湾周辺を中心としながら北薩・南薩に集中する傾向にある。大隅の出土例は少ない。

③　県内原産地に比較的近い南薩と遠い大隅の完形品を比較すると南薩の方がやや大型の傾向がある。

④　蛇紋岩剥片の出土が南薩の遺跡に見られる。

⑤　形状は他石材製のものとほぼ一致し，時期ごとの差違は見受けられない。サイズは小・中型のものが主流である。

以上，稚拙ながら県内蛇紋岩製磨製石斧出土遺跡を概観し感じたことを列記してきた。その中で，改めて今後の課題や方向性が見えてきた。蛇紋岩剥片や石斧未製品の分布に留意し原産地や石器製作過程等について考察を深めることもその一つである。また，使用痕や裂痕等に目を向け用途を追究することも必要である。何よりも各遺跡や出土品一点一点のより細かな観察・実見が重要であることは言うまでもない。

引用・参考文献

水ノ江和同　2005「縄文時代の石斧研究－九州を中心として－」『Stone Sources №５』石器原産地研究会会誌

敦賀啓一郎　2005「福岡県における縄文時代の石斧－磨製石斧を中心に－」『Stone Sources №５』石器原産地研究会会誌

星野一彦・國師洋之　2005「鹿児島県における縄文時代の磨製石斧と石材」『Stone Sources №５』石器原産地研究会会誌

山川続　2005「長崎県西彼杵半島一帯の変成岩および蛇紋岩について」石器原産地研究会　第６回研究集会

上野平優紀　2005「縄文時代における蛇紋岩製磨製石斧の消長について」石器原産地研究会　第６回研究集会

池田晋　2006「縄文時代蛇紋岩製石斧の流通」『考古学研究53-3』　考古学研究会

（佐藤義明）

第４節　中・近世の上水流遺跡について

ここでは，昨年度刊行の『上水流遺跡２』で報告することができなかった中・近世の包含層出土遺物について報告する。上水流遺跡の当該時期について遺跡の概略を述べ中・近世全体の総括に変えたい。なお，昨年度刊行

分と重複する部分も少なくはないが，遺跡全体の性格を示す上で必要であるのでその点についてはご了承いただきたい。

中・近世は，その時期を代表して出土する遺物の様相からおおむね６時期にわけられる。

① 11世紀後半～12世紀中頃の時期の玉縁「白磁椀」

② 持躰松遺跡とほぼ同時期の，12世紀後半～13世紀初頭の中国龍泉窯系の劃花文「青磁椀」

③ 13世紀中頃以降の龍泉窯系の連弁文「青磁椀」，東播磨系須恵器

④ 14・15世紀頃の元・明の「青磁」「白磁」

⑤ 15・16世紀頃の景徳鎮産および漳州窯産の「青花」

⑥ 16世紀末～18世紀初頭の「肥前系陶器」，「初期薩摩焼」（および朝鮮系陶器など）

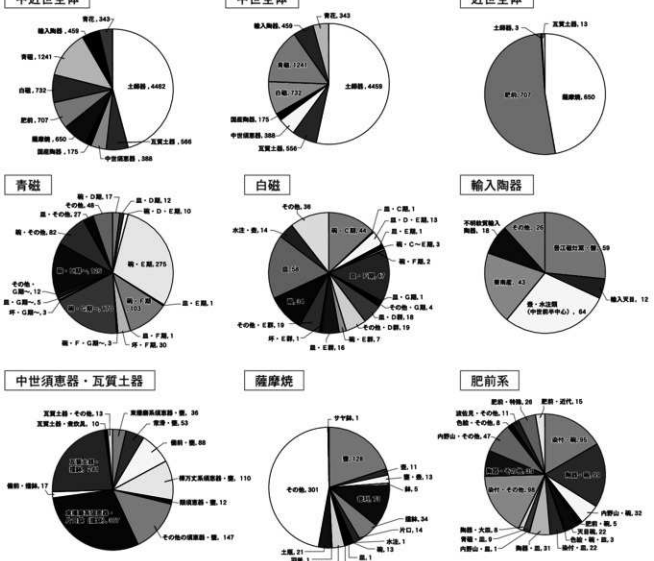
これらを概観すると，一見中世から近世にかけて連綿と遺物が出土しているようにみえるが，実は断絶的であるともいえよう。特に，④の「元・明」の時期は「元寇」などの影響もあったことから，南北朝期の天龍寺船以外には公的な貿易が途絶えている時期であるので注目される。

本遺跡からは多くの輸入陶磁器が出土した。ここでは輸入陶磁器を中心としたおおまかな流れを示したい。

万之瀬川の中世遺跡として著名な持躰松遺跡はＤ期（13世紀前半）が主力であるが，本遺跡はＣ期・Ｄ期が少数でＥ期（13世紀中頃）以降が主力となり，特に陶磁器の量ではＥ・Ｆ期がメインとなる。Ｆ期の龍泉窯系青磁は，地方においては多い方である。Ｇ期（註１）も比較的多く，福建産の（泉州タイプ）粗製青磁椀・森田Ｃ類白磁・粗製白磁椀（無釉高台のもの）などのセット関係もみられる（註２）。

以下に時期ごとの様相をまとめる。

Ｃ期：白磁皿Ⅳ・Ⅵ類（少数）



第190図　本遺跡の各組成

D期：白磁椀Ⅶ類・皿Ⅲ－１類，青磁同安窯・龍泉窯系椀Ⅰ類（少数）
E期：青磁龍泉窯系椀Ⅱｂ・Ⅱａ，陶器Ⅰ・Ⅲ類，鉢Ⅵ・Ⅰ－２類（施釉）
F期：青磁龍泉窯系椀Ⅲ類・坏Ⅰ－１ａ，白磁Ⅸ－１・２類椀・皿，徳化窯系白磁印花唐草文碗
G期：白磁森田Ｃ類，青磁泉州タイプ・Ⅳ類大椀・小椀・皿
H期（15世紀）：白磁森田Ｄ類，青磁上田Ⅱ類・ＢⅡ・ＣⅡ・ＤⅡ・ＥⅡ（做龍泉系青磁【土龍泉】）
16世紀：青磁上田Ⅲ・Ⅳ類，白磁森田Ｅ類，青花景徳鎮及び漳州窯椀・皿
※　他に白磁壺Ⅲ類がＣ～Ｆ期のいずれかの時期のものである。

次に，国産のものをみてみたい。それらは，在地土器・東播磨系須恵器片口鉢（以下，東播系鉢）・備前の擂鉢（15・16世紀）・備前の大甕・常滑の甕・備前を模した在地の瓦質土器擂鉢・瓦質土器羽釜・フライパン形土器（焙烙・炒り具）・初期薩摩焼（主は堂平窯産）・肥前系陶磁器（染付・陶器など）などがあり，多種多様である。

註

1　G期に属するこれらは沖縄・東南アジアに多いものである。H期まで下る可能性も若干含む。

2　山本信夫氏（早稲田大非常勤准教授）の御教示による。アルファベットのついた時期区分も彼による太宰府分類のものである。なお，泉州タイプについては亀井明徳氏と手塚直樹氏が指摘するものという。なお，『東アジアの海とシルクロードの拠点福建』【展示図録】（愛知県陶器資料館2008）では，類似のものが，磁灶窯出土品にみられる。

第５節　鹿児島県内出土の火打金・火打石

⑴　はじめに

上水流遺跡では，中世以降のものとみられるハンガー形の鉄製品と，明確な加工痕を持たないメノウ・玉随製の石製品が出土している。

特に，ハンガー形の鉄製品については，調査時点から気にはなっていたものの，どのようなものかわからず，そのままになっていた。ある日，屋鋪遺跡（大島郡宇検村）出土鉄製品のＸ線写真を見る機会があり，これが上水流遺跡出土品に類似していることに気付いた。そして，藤木聡氏の論考（藤木2004）があることを知り，これが「火打金」であることを確認した。また，県内には火打石の産地が他地域と比較して多いのに反して，火打金とともにほとんど確認されていないということも確認した。

これを受け，整理作業の段階で中近世の遺構内および包含層中に存在する原石もしくは石核としていたものについて，再度見直しを行った。その結果，角がつくりだされて，火打石との打撃によるとみられるつぶれがあるものを抽出することができた。つまり，火打金と火打石の両方を同じ遺跡から確認することができた。そこで，今回は県内出土遺物について見直すこととし，火打金・火打石について集成を試み，若干の考察を加えることとしたい。

⑵　県内の火打金について

藤木氏が確認した時点では，桑幡氏館跡のみであった。今回確認したところ，未報告のものも含めて10箇所で発見されていることが判明した。この中には，報告書刊行済みのものもあるが，文中で「火打金」としているものは少ない。

出土傾向としては，薩摩国が８箇所，大隅国が２箇所，奄美が１箇所となっている。特に集中している薩摩国は，いずれも東シナ海側に偏っている。横川城跡（霧島市）と虎居城跡（さつま町）が内陸に位置する。

該当時期については，大島遺跡（薩摩川内市）が古代で，県内でも最古の例である（註１）。中世では，桑幡氏館跡（霧島市）・横川城跡（霧島市）・中之城跡（阿久根市）・虎居城跡（さつま町）・上野城（薩摩川内市）・持躰松遺跡（南さつま市）があるが，明確な出土状況を示すものはなく，場合によっては近世に入るものもあるかもしれない。現時点では，近世のものとされているのは，上ノ平遺跡（日置市）のみである。

上水流遺跡出土品は，遺物からみて中世後半～近世前半（15～18初頭頃）が想定される。

⑶　県内の火打石について

藤木氏が確認した時点では，弥勒院跡のみであった。今回確認したところ，未報告のものも含めて10箇所での出土例を確認した。この中には，報告書刊行済みのものもあるが，文中で「火打石」としているものは小倉畑遺跡のみであった。

傾向としては，薩摩国が２箇所，大隅国が２箇所となっている。また，虎居城のように内陸部の河川沿いに立地するものもあった。

時期については，弥勒院（霧島市）のものが近世とされる以外は，いずれも中世以降としかいいようがなく詳細は不明である。

⑷　まとめにかえて

以上のように，火打金と火打石について県内の概観を行ったが，決して資料数が多いとはいえない状況である。人間の長い歴史の中で，「火起こし」という作業は，生きていくために重要な行為であったはずであるが，その痕跡が少ないというのは本来不思議なことである。実際のところ，不明鉄器として報告されていない可能性も考えられるし，さびにおおわれて確認できなかった場合も少なくなかったのではなかろうか。今回確認できたもの

についても報告の段階ではほとんどが性格不明の遺物として扱われていた。

藤木氏によれば，「九州の場合，縄文時代の石核として報告された火打石あるいは用途不明品とされた火打金など，火打金や火打石という遺物に対する認識の有無に大きなウェイトがあろう」という。まさに本県の資料もそれに該当するもので，今後は古代以降の遺跡から出土する鉄片や石片などについても，注意の目を向けていかなければならない。

註

(1) **藤木氏から９世紀代の可能性があるというご教示を得ている。**

引用・参考文献

藤木聡2004「九州における火打石・火打金 －資料集成と基礎的な整理－ 」『古文化談叢』第51号 九州古文化研究会

第６節 上水流遺跡出土の特徴的な遺物について

(1) はじめに

本遺跡出土遺物の中で，注目されるものがある。たとえば，東播磨系須恵器片口鉢・瓦質土器羽釜・鉄鍋・鉄製小札などで，多種多様である。ここでは，これらの注目される遺物について取り上げ若干の考察を行いたい。

(2) 東播磨系須恵器について

兵庫県の神出（神戸市）および魚住（明石市）の窯跡出土資料と実際に比較を行った。その結果，形態は生産地の13世紀代のものとほぼ同じであるが，胎土と釉薬のかかり具合が異なるもので，神出・魚住のどちらでもない可能性があることが明らかになった。具体的には，胎土が赤色と白色の層状になる点が最も異なる点といえよう。加えて，見込みや口縁部に自然釉がかかるものも目立つが，これも実見した窯跡出土資料には見うけられなかった。

また，甕についても同様にタタキとナデが全く異なることが明らかになった。タタキは，矢羽根状（あるいは綾杉状）に平行タタキを組み合わせたもので，「東播磨系」の技法に類似する。しかしながら，神出および魚住の窯跡出土資料をみる限り，本遺跡出土資料ほど丁寧には矢羽根状にタタキを行っていないことが確認された。

この事実から，本遺跡出土の東播磨系とされるものは産地不明であり，広義の「東播磨系」であるものの厳密な「東播磨産」ではないことがほぼ明らかとなった。今後，県内各地出土のものも含め再検討を行う必要があろう。

ただし，窯内では様々な現象が起きており，胎土の色だけではなんともいえないのではないかとの意見もある。たとえば，焼成中になんらかの事（窯の崩落や熱の加減など）があったため酸化してしまった結果，胎土が赤色と白色の層状となる場合もありうるという。

しかしながら，実見した窯跡資料にはそのようなものはなく，また数人の神出および魚住の窯跡調査担当者からもそのような例はこれまでにないとの意見を得ている。いわゆる「東播磨」ではなく，その周辺（西播磨や北播磨など）や，九州を含む他の地域で生産された可能性も模索する必要があろう。

(3) 樺万丈（樺番城）系須恵器について

本遺跡では，いわゆる「樺万丈」系の須恵器も出土している。樺万丈は，熊本県荒尾市の小岱山西麓で生産された須恵器で，おおむね13世紀頃のものと考えられている（吉岡1994・美濃口1997）。

県内でも数箇所で出土例があり，流通品であるとされている。しかし，美濃口氏によって，有明海を越えるものではなく，かつ樺万丈ではみられない「壺形」の器形のものが鹿児島に存在するという事実が指摘されている（美濃口2007）。つまり，県内で出土する「樺万丈」系の須恵器は，「樺万丈に似て非なるもの」であるということになる。本遺跡出土品も，そのようなものである可能性が考えられる。また，美濃口氏によれば，鹿児島県西部地域に集中する傾向があり，「当該地域に同系統の須恵器窯が存在する可能性を指摘できる」という。今後，注目すべき資料となるかもしれない。

(4) 肥前の見込荒磯文染付（第191図）（上水流２に掲載）

本遺跡でも多くの肥前系陶磁器が出土しているが，その中でも注目されるのが，見込荒磯文の染付碗である。

見込荒磯文の染付は1650年代中頃～1660年代のものとされており，比較的近い年代の中国磁器がモデルとなっている。また，東南アジアなどへ向けた海外需要を強く意識した製品の中でも代表的なものであるという（野上2005）。これが本遺跡から出土しているということは，本遺跡の性格の一端を示す可能性がある。

(5) その他

上記の遺物以外に，注目される遺物には鉄製品がある。

本遺跡からは，鉄鋼片とみられる鋳造鉄器片が出土している。口縁部などの特徴的な部位はなく，器形や部位などは不明である。

周辺では，上加世田遺跡で良好な出土例があるので関連があるかもしれない。今回は触れることができなかったが，これれた鉄鍋片を用いて農具などに再加工される場合も他の地域では多くみられることから，鉄生産とも関連する可能性もあるので，今後注目すべき遺物であるといえよう。

また，鉄製小札や雁股鏃などの武具・武器も出土している。これは甲冑の部品の一部であるが，島津忠良による戦い（註１）も周辺で行われていることから，関連す

表12　鹿児島県内出土の火打金

遺跡名	所在地	出土遺構	備　考
桑幡氏館跡	霧島市隼人町神宮二丁目字川上	56号土坑	旧57号土坑含む，中世
上野城跡	薩摩川内市百次町字上野	－	中世か
大島	薩摩川内市東大小路町	－	9世紀頃か？
上ノ平	日置市伊集院町下神殿字上ノ平	－	近世
横川城跡	霧島市横川町中ノ字城山	－	中世か
中之城跡	阿久根市山下字鳴川	ピット6	中世か
屋鈍	大島郡宇検村字屋鈍	－	中世か
虎居城跡	さつま町虎居	－	中世か，未報告
持躰松	南さつま市金峰宮崎字持躰松	－	中世か
渡畑	南さつま市金峰宮崎字渡畑	－	中世か，未報告
上水流	南さつま市金峰花瀬字上水流・森山	－	中世と近世か

表13　鹿児島県内出土の火打石

遺跡名	所在地	出土遺構	備　考
弥勒院	霧島市隼人町内字堀之内	－	近世（18～19世紀），未報告
栫城跡	いちき串木野市上名字門前ほか	－	中・近世，未報告
小倉畑	姶良町西持田字小倉畑	－	中・近世，蔵王岳産珪質頁岩およびチャート
虎居城跡	さつま町虎居	－	中世か，未報告

文献一覧

阿久根市教育委員会2003『中之城跡』阿久根市埋蔵文化財発掘調査報告書（4）

江戸東京博物館2002『火打ち道具の製作　調査と映像記録』映像音響資料制作に伴う調査報告6　東京都江戸東京博物館調査報告書　第14集

鹿児島県立埋蔵文化財センター2002『小倉畑遺跡』鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書（34）

鹿児島県立埋蔵文化財センター2004『上野城跡』鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書（68）

鹿児島県立埋蔵文化財センター2004『上ノ平遺跡』鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書（70）

鹿児島県立埋蔵文化財センター2005『大島遺跡』鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書（80）

鹿児島県立埋蔵文化財センター2007『持躰松遺跡』鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書（120）

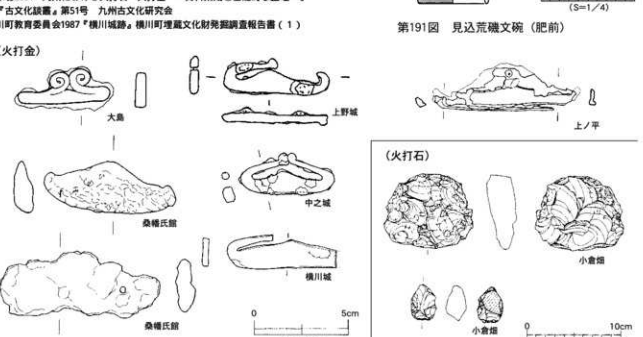
加世田市教育委員会1985『上加世田遺跡－1』加世田市埋蔵文化財発掘調査報告書（3）

隼人町教育委員会2003『桑幡氏館跡－第3次調査－』

藤木聡2004「九州における火打石・火打金　－資料集成と基礎的な整理－」『古文化談叢』第51号　九州古文化研究会

横川町教育委員会1987『横川城跡』横川町埋蔵文化財発掘調査報告書（1）

第191図　見込荒磯文碗（肥前）



第192図　火打金・火打石集成図

る可能性がある。

註

1　『三國名勝図会』によれば，花瀬打立本（現在のところ詳細な位置は未確認）は天文 7（1538）年に島津忠良が別府城を攻撃した時に陣したところと伝えられるという。

引用・参考文献

野上建紀2005「有田の文様　－ 17世紀中頃～後半の窯場の様相と文様の変化－」『金大考古』第47号　金沢大学考古学研究室

吉岡康暢1994「第一部　中世須恵器研究序説」『中世須恵器の研究』吉川弘文館

美濃口雅朗1997「樺番城窯跡の中世須恵器(1)」『肥後考古』第10号

美濃口雅朗2007「樺番城窯（熊本県）」『中世窯業の諸相～生産技術の展開と編年～』補遺編　全国シンポジウム「中世窯業の諸相　～生産技術の展開と編年」実行委員会

（上床　真）

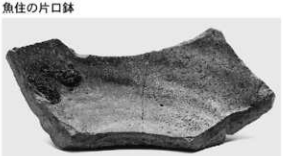
魚住の甕

魚住の甕

魚住の片口鉢

魚住の片口鉢

上水流の片口鉢　No.86



上水流の片口鉢　No.97

図版14　東播磨系須恵器

表14　鹿児島県内出土の鉄鍋

遺跡名	所在地	出土遺構	備　考
上加世田遺跡	南さつま市加世田川畑字上加世田	－	口縁部
上野城跡	薩摩川内市百次町字上野	－	
和早地遺跡	大島郡喜界町荒木字和早地	－	口縁部・表採・中世か
上水流遺跡	南さつま市金峰町花瀬字上水流・森山	－	破片

観　察　表

表15　土器観察表(1)

掲図	レイアウト番号	区	層	取上番号	X	Y	Z	色調		調整		胎土				
								外面	内面	外面	内面	石英	長石	角閃石	雲母	滑石	その他
18	1	W 9	VI	137257	39.759	43.005	-1.293	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	137256	39.887	43.054	-1.319										
		W 9	VI	137269	39.904	42.630	-1.359										
		V 9	VI	137270	40.100	42.957	-1.333										
		V 9	VI	137263	40.101	43.112	-1.316										
		V 9	VI	136896	40.786	44.598	-1.004										
	2	W 9	VI	137076	38.209	43.799	-1.192	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	3	U 8	VI	136525	50.825	51.660	-0.231	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	137039	50.968	50.956	-0.685										
		U 8	VI	136520	52.940	54.385	-0.167										
	4	V 8	VI	134797	41.460	51.135	0.208	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	5	U 7	VI	68159	56.654	67.165	2.655	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 7	VI	68172	57.191	67.042	3.610										
		U 7	VI	68190	57.967	67.001	2.560										
19	6	V 9	VI	134591	42.396	47.738	-0.313	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V 9	VI	132919	42.671	49.475	-0.082										
		V 9	VI	132920	42.708	49.362	-0.087										
		V 9	VI	134839	43.055	48.631	-0.279										
		V 9	VI	134586	43.730	48.242	-0.298										
		V 9	VI	134813	44.295	48.255	-0.284										
		V 9	VI	134566	48.947	48.553	-0.419										
	7	W 9	VI	136957	37.575	43.910	-0.951	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	133000	37.910	47.519	-0.046										
	8	W 9	VI	136755	38.555	44.517	-0.812	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				黒粒
	9	V 8	VI	136943	49.837	50.242	-0.310	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	136942	50.044	50.373	-0.330										
	10	S 8	VI	137566	71.755	55.646	-0.370	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
20	11	U 6	VI	69970	59.988	70.581	2.745	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	12	W 9	VI	136781	37.652	43.160	-1.027	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
21	13	V 9	VI	136893	40.918	44.547	-0.967	灰茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	14	V 9	VI	132912	43.206	49.643	-0.110	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	15	V 9	VI	134551	45.961	48.491	-0.273	暗茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	16	～	～	～	～	～	～	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	17	U 8	VI	137212	53.949	56.975	0.185	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	18	U 7	VI	68117	54.571	66.373	2.575	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	19	W 9	VI	134634	39.071	46.969	-0.294	灰黄茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
22	20	T 8	VI	121301	60.394	57.347	0.278	黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		T 8	VI	121304	60.520	57.080	0.299										
		T 8	VI	121306	60.863	57.282	0.406										
		V 9	VI	134548	45.336	47.848	-0.349										
		V 9	VI	133631	46.580	49.374	-0.265										
		V 9	VI	132892	46.672	49.425	-0.276										
	21	V 9	VI	133632	46.757	49.381	-0.288	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V 9	VI	134553	46.885	49.575	-0.272										
		V 9	VI	134197	47.056	49.428	-0.285										
		V 8	VI	133548	48.442	54.911	0.234										
		V 8	VI	133032	48.468	51.601	-0.005										
		T 8	VI	121594	68.929	57.396	-0.120										
	22	T 8	VI	121596	69.022	57.445	-0.118	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		T 8	VI	121599	69.119	57.625	-0.142										
		T 8	VI	121598	69.159	57.538	-0.141										
	23	W 9	VI	136381	30.052	44.886	-0.480	灰茶褐色	暗灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	136400	30.897	44.764	-0.500										
	24	V 9	VI	133626	44.424	49.503	-0.187	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V 9	VI	134563	47.543	48.367	-0.322										
	25	W 9	VI	134746	31.648	44.704	-0.418	茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		T 8	VI	130741	69.335	54.887	-0.227										
	26	W 9	VI	137100	38.045	43.101	-1.130	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	27	W 9	VI	137060	37.243	43.594	-1.131	暗灰茶褐色	暗灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	28	U 8	VI	137529	54.846	55.619	-0.292	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
23	29	W 9	VI	133986	38.311	47.499	-0.068	灰茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	134641	38.387	47.549	-0.085										
	30	V 8	VI	134860	44.296	50.473	0.024	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	31	W 9	VI	136755	38.555	44.517	-0.812	黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	32	W 8	VI	136637	39.310	53.155	0.144	鈍黄茶褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	33	V 9	VI	134563	42.889	44.819	-0.862	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	34	X 9	VI	136323	29.604	44.166	-0.550	灰茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	35	W 9	VI	134730	33.064	46.739	-0.226	茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	36	U 8	VI	134083	52.819	56.507	0.185	灰褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	37	U 7	VI	67372	55.854	61.055	3.880	黄茶褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	38	U 6	VI	63199	57.066	72.417	2.875	黄茶褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	39	U 6	VI	63164	56.834	75.205	2.820	鈍黄茶褐色	鈍黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	40	V 9	VI	133945	45.739	46.007	-0.345	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	41	V 8	VI	134047	44.586	50.096	-0.138	赤茶褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	42	～	～	～	～	～	～	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	43	V 8	VI	136190	45.654	54.866	-0.034	暗褐色	暗赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	44	V 8	VI	134862	41.833	50.315	0.196	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	45	～	～	～	～	～	～	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
24	46	V 9	VI	134813	44.295	48.255	-0.284	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	47	U 6	VI	63187	56.878	72.624	2.855	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				黒粒
	48	V 9	VI	133958	42.294	45.657	-0.453	暗茶褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	49	～	～	～	～	～	～	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	50	W 9	VI	136939	30.450	43.466	-0.933	赤茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	51	U 8	VI	132119	55.358	53.100	0.136	暗灰茶褐色	暗灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	52	X 9	VI	137258	28.239	43.810	-0.567	暗褐色	明褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	53	V 9	VI	137154	40.159	48.970	-1.049	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	54	～	～	VI	～	～	～	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	55	V 9	VI	134813	44.295	48.255	-0.284	黄茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	56	U 8	VI	134406	53.268	54.841	0.029	暗茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				

表16　土器観察表(2)

掲図	レイアウト番号	区	層	取上番号	X	Y	Z	色調		調整		胎土					
								外面	内面	外面	内面	石英	長石	角閃石	雲母	滑石	その他
24	57	V 9	VI	134841	42.321	48.287	-0.266	灰黄茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	58	U 8	VI	134418	50.134	51.387	-0.111	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	59	U 9	VI	136986	50.210	50.964	-0.424	暗茶褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	60	V 9	VI	136567	42.092	48.396	-0.233	暗茶褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		T 8	VI	121315	61.515	57.988	0.389	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
25	61	～ ～	VI	～	～	～	～	明灰褐色	明灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	62	W 9	VI	136426	33.418	45.858	-0.520	茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	63	V 8	VI	136196	43.304	52.604	0.030	暗灰茶褐色	明灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	64	S 6	VI	63357	71.860	72.634	0.770	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	65	U 8	VI	137219	52.147	56.657	0.154	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	66	V 9	VI	136125	43.845	49.363	-0.264	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				砂粒
	67	V 8	VI	132846	44.594	50.776	-0.024	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	68	U 8	VI	131436	55.134	50.059	～	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	69	W 9	VI	136708	36.713	43.578	-0.912	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	70	U 8	VI	134414	53.084	51.679	-0.262	灰黄茶褐色	暗灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
26	71	W 9	VI	134753	30.580	45.790	-0.340	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	134753	31.122	45.817	-0.249										
		W 9	VI	136401	31.247	45.819	-0.410										
		W 9	VI	131750	36.320	47.020	1.438										
		V 8	VI	130300	42.405	52.291	2.465										
	72	V 9	VI	134572	44.606	46.047	-0.364	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V 9	VI	133947	45.065	45.654	-0.421										
		U 8	VI	133511	54.929	55.272	0.316										
	73	U 8	VI	133416	55.670	54.915	0.297	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	133509	56.153	55.946	0.321										
	74	W 9	VI	136903	36.964	43.593	-0.988	暗茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				砂粒
		W 9	VI	137001	38.622	44.011	-0.951										
	75	W 9	VI	133983	34.568	48.358	0.115	暗茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	76	W 9	VI	136956	37.897	44.453	-0.909	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
27	77	W 9	VI	136409	32.295	43.388	-0.870	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	136937	32.457	42.747	-0.951										
		W 9	VI	134709	34.272	46.053	～0.337										
		W 9	VI	134701	35.068	46.006	-0.401										
		W 9	VI	136731	38.178	45.403	-0.513										
		U 9	VI	136889	50.586	49.941	-0.281										
		U 9	VI	136911	50.725	49.959	-0.387										
	78	U 8	VI	132166	53.401	52.593	-0.070	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	79	V 9	VI	136703	41.394	45.187	-0.613	赤茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
28	80	U 6	VI	36753	53.432	72.999	2.907	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 6	VI	37599	56.024	72.246	3.600										
		W 8	VI	136655	35.414	50.160	-0.054										
		U 8	VI	136528	51.928	50.382	-0.343										
	81	T 8	VI	117170	64.512	57.658	1.363	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	82	S 8	VI	130752	75.394	56.470	-0.240	暗赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	83	V 9	VI	136949	40.467	44.434	-1.067	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	84	T 6	VI	63150	63.818	70.916	0.430	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	85	W 9	VI	136976	38.262	43.609	-0.963	灰褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	86	U 8	VI	131286	58.117	52.529	～	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
		U 8	VI	131448	58.197	52.511	～										
		U 8	VI	131285	58.399	52.412	～										
	87	W 9	VI	134753	30.580	45.790	-0.340	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
29	88	W 9	VI	137230	38.259	42.401	-1.195	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	89	V 9	VI	133953	43.329	45.836	-0.445	暗灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V 9	VI	133951	43.485	45.844	-0.438										
		V 9	VI	133952	43.731	45.544	-0.381										
	90	W 9	VI	136393	31.730	44.629	-0.460	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	91	U 8	VI	133871	53.464	56.671	0.258	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
30	92	～ ～	VI	121400	0.000	0.000	0.000	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	93	W 9	VI	134430	36.020	44.645	-0.760	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				黒粒
		W 9	VI	136877	36.326	43.953	-0.925										
		V 9	VI	136897	41.156	44.695	-0.943										
	94	U 8	VI	133706	53.685	56.172	0.296	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	133512	54.673	55.385	0.310										
	95	V 8	VI	132576	49.037	52.485	0.301	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	96	T 8	VI	121354	63.822	58.458	0.307	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	97	U 7	VI	67897	55.320	66.881	2.690	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 7	VI	68140	56.266	65.823	2.410										
31	98	～ ～	VI	136299	0.000	0.000	0.000	灰茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		X 9	VI	136960	28.144	44.677	-0.230										
		X 9	VI	134924	28.751	45.214	-0.283										
		W 9	VI	137207	38.433	42.758	-1.132										
		W 9	VI	137141	38.466	42.550	-1.186										
		W 9	VI	137228	39.689	42.954	-1.194										
	99	U 8	VI	133534	50.341	54.772	0.240	明灰褐色	明灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	100	～ ～	VI	～	～	～	～	灰茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
32	101	U 7	VI	60876	56.447	68.545	2.910	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 7	VI	60922	57.847	67.790	2.710										
		U 7	VI	60923	57.888	67.756	2.720										
		U 7	VI	68276	58.132	67.538	2.555										
		U 7	VI	68193	58.269	67.417	2.690										
	102	V 9	VI	137181	41.341	49.683	-1.237	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	103	W 8	VI	132944	39.234	51.709	0.337	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	104	W 9	VI	136672	30.743	49.305	-0.077	灰茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	105	X 9	VI	136375	28.400	43.257	-0.550	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		X 9	VI	136328	28.775	43.214	-0.545										
	106	U 8	VI	137071	50.616	50.573	～0.676	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	136887	50.725	50.604	-0.406										
		U 8	VI	136441	50.903	50.618	-0.333										

表17　土器観察表(3)

掲図	レイアウト番号	区	層	取上番号	X	Y	Z	色調		調整		胎土					
								外面	内面	外面	内面	石英	長石	角閃石	雲母	滑石	その他
	107	U	8	VI	133390	58.370	54.715	0.319	灰黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	108	V	9	VI	136710	40.511	44.311	-0.965	灰黒褐色	明灰黒褐色	ナデ	ナデ	○	○	○			
	109	W	9	VI	136742	37.720	44.947	-0.768	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W	9	VI	136741	38.006	44.845	-0.814										
	110	T	8	VI	130728	66.704	54.772	-0.034	茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				赤粒
		V	7	VI	34343	46.439	66.860	2.967										
32	111	V	7	VI	34344	46.474	66.997	3.070	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V	7	VI	34365	46.181	66.250	2.888										
	112	W	9	VI	136878	34.652	42.880	-0.927	黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U	6	VI	63180	57.733	73.181	2.825										
	113	U	6	VI	63155	57.997	73.245	2.825	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				赤粒
		~	~	VI	73181	0.000	0.000	0.000										
	114	T	8	VI	121339	62.425	57.445	0.353	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U	7	VI	34423	52.497	69.825	3.055										
	115	U	7	VI	34485	52.433	69.924	2.996	暗黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U	6	VI	34495	52.243	70.338	2.945										
		T	6	VI	63119	65.134	74.405	0.525										
	116	V	9	VI	136723	40.002	45.046	-0.548	茶褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				砂粒
	117	W	9	VI	137229	38.239	42.486	-1.230	黒褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
33	118	~	~	VI	~	~	~	~	暗茶褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	119	W	9	VI	137079	37.169	42.849	-1.021	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	120	W	9	VI	137284	37.155	42.335	-1.187	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W	9	VI	137207	38.433	42.758	-1.132										
	121	U	8	VI	133664	54.107	56.965	0.233	赤茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U	8	VI	133697	55.178	57.119	0.315										
		S	8	VI	131075	73.447	54.865	~										
	122	V	8	VI	136141	47.160	50.074	-0.255	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	123	W	9	VI	134735	32.929	46.471	-0.272	明黄茶褐色	明黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	124	W	9	VI	136931	38.253	44.796	-0.872	灰褐色	黒褐色	ナデ	ー	○	○				
	125	W	9	VI	137300	39.796	42.324	-1.307	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	126	U	7	VI	66281	54.770	61.712	-1.205	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	127	V	8	VI	136136	46.507	50.012	-0.252	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	128	V	9	VI	136861	41.294	44.436	-1.017	茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V	9	VI	136459	42.333	44.019	-1.089										
	129	V	7	VI	36732	44.146	65.791	2.827	黄茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
34	130	~	~	VI	~	~	~	~	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	131	V	9	VI	136104	42.413	49.311	-0.224	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V	9	VI	134816	44.012	49.161	-0.246										
	132	V	9	VI	136454	42.777	44.655	-0.904	赤茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ー	○	○				
	133	W	9	VI	137269	39.904	43.630	-1.359	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	134	T	6	VI	63324	68.810	75.304	0.820	茶褐色	明茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	135	W	8	VI	136636	39.180	52.800	0.155	茶褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	136	V	8	VI	134042	41.629	50.681	0.268	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V	8	VI	134043	41.643	50.544	0.261										
	137	U	8	VI	132166	53.401	52.593	-0.070	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	138	U	7	VI	68147	55.936	66.463	2.550	茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	139	V	9	VI	136858	42.576	44.523	-1.034	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	140	V	9	VI	136711	40.285	44.212	-0.908	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	141	U	9	VI	134622	51.274	48.969	-0.404	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	142	W	9	VI	136498	38.519	43.346	-0.990	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	143	W	9	VI	132976	38.155	49.543	0.228	暗灰茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	144	W	9	VI	136802	31.363	44.072	-0.814	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	145	~	~	VI	~	~	~	~	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
35	146	W	9	VI	136738	37.386	44.251	-0.894	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	147	~	~	VI	~	~	~	~	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	148	T	8	VI	121592	68.911	57.182	-0.026	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	149	W	9	VI	137298	38.892	42.336	-1.304	茶褐色	明茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	150	V	8	VI	134448	45.824	50.656	-0.120	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	151	U	8	VI	136987	51.001	50.738	-0.460	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ケズリ後ナデ	○	○				
	152	U	8	VI	132115	54.801	53.257	0.023	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	153	V	9	VI	136858	42.576	44.323	-1.034	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	154	V	9	VI	132937	41.204	48.528	-0.088	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	155	S	6	VI	63360	73.000	72.846	0.760	灰茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	156	V	9	VI	134510	41.122	47.708	-0.239	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	157	U	8	VI	137013	50.930	50.982	-0.538	茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U	8	VI	137039	50.968	50.956	-0.685										
	158	U	6	VI	36604	53.790	70.604	2.965	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	159	W	9	VI	134729	33.145	46.577	-0.239	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	160	~	~	VI	~	~	~	~	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	161	V	9	VI	134503	41.127	47.311	-0.308	茶褐色	暗褐色	ナデ	条痕後ナデ	○	○				
	162	U	8	VI	132145	55.781	53.686	0.101	暗茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	163	~	~	VI	136296	0.000	0.000	0.000	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	164	W	9	VI	136798	38.328	47.757	-0.022	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	165	W	9	VI	136867	39.664	44.181	-0.959	暗褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	166	U	8	VI	132752	55.801	51.508	0.281	茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
36	167	~	~	VI	136282	~	~	~	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	168	U	7	VI	67991	54.775	67.249	2.715	灰茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U	7	VI	67898	55.560	66.855	2.740										
	169	U	7	VI	67896	55.116	66.822	2.720	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	170	V	9	VI	136923	41.061	44.895	-0.966	黄茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	171	V	9	VI	132921	42.635	49.226	-0.086	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	172	U	8	VI	132166	53.401	52.593	-0.070	暗茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	173	W	9	VI	134634	39.071	46.969	-0.294	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	174	W	9	VI	134104	34.210	44.830	-0.440	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V	9	VI	134164	42.783	48.817	-0.183										
		V	9	VI	132918	43.006	48.785	-0.192										
		V	9	VI	134541	44.519	48.969	-0.243										
		V	9	VI	134184	46.757	47.993	-0.306										
37	175	X	9	VI	134926	28.008	46.033	-0.089	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				

表18　土器観察表(4)

掲図	レイアウト番号	区	層	現上面番号	X	Y	Z	色調 外面	色調 内面	調整 外面	調整 内面	胎土 石英	胎土 長石	胎土 角閃石	胎土 雲母	胎土 滑石	胎土 その他
37	175	V 8	VI	136850	49 658	50 534	-0 270	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	137761	56 163	50 666	0 342										
	176	V 9	VI	134818	44 154	47 985	-0 329	黄茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
		V 9	VI	134180	45 313	47 660	-0 433										
		V 9	VI	134548	45 336	47 848	-0 349										
		V 9	VI	134181	45 461	47 648	-0 394										
	177	W 9	VI	137250	39 622	42 769	-1 271	灰茶褐色	明灰茶褐色	ナデ	条痕後ナデ	○	○				
	178	T 6	VI	63485	65 187	73 533	0 570	灰茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		T 6	VI	63395	65 434	73 691	0 470										
	179	U 7	VI	67986	56 005	67 025	2 625	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		T 6	VI	63285	65 187	73 533	0 570										
38	180	U 8	VI	132184	53 972	52 404	-0 153	暗茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	181	V 9	VI	137225	40 189	43 219	-1 185			ナデ	ナデ	○	○				
		V 9	VI	137241	40 275	43 139	-1 212			ナデ	ナデ	○	○				
	182	- -	VI	-	-	-	-	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○	○			
	183	W 8	VI	136606	37 894	52 250	0 113	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	184	S 6	VI	68286	72 278	72 010	0 600	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	185	S 8	VI	133166	70 287	55 416	-0 283	灰褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	186	U 8	VI	133864	54 107	56 965	0 233	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	187	U 8	VI	133699	54 818	57 021	0 298	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	188	W 8	VI	132053	38 417	50 090	-0 302	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○		○		
	189	U 8	VI	132725	55 470	51 366	0 257	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	190	W 9	VI	132993	39 946	48 362	-0 112	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	191	V 8	VI	136611	48 459	53 776	0 305	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	192	S 6	VI	63368	72 000	74 663	0 875	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	193	- -	VI	-	-	-	-	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	194	U 8	VI	134976	50 474	56 280	0 181	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	195	W 8	VI	133194	36 676	52 271	0 286	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	196	U 8	VI	133867	53 838	56 756	0 204	暗赤茶褐色	暗赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	197	V 8	VI	132589	49 733	52 993	0 278	黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	198	V 8	VI	133934	47 831	55 336	0 230	赤茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	199	W 9	VI	137294	36 774	42 248	-1 213	暗赤茶褐色	暗赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
39	200	U 8	VI	131402	53 546	51 437	-	暗茶褐色	暗黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	131404	54 135	51 660	-										
	201	V 9	VI	137167	40 161	48 822	-1 066	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	202	W 9	VI	137092	38 741	43 109	-1 101	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
		W 9	VI	137139	38 823	42 978	-1 127										
	203	W 8	VI	136658	34 780	51 061	0 037	暗黄茶褐色	暗黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	204	W 9	VI	136753	38 408	43 582	-0 953	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	205	W 9	VI	137096	37 684	43 021	-1 184	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	206	X 9	VI	137214	28 558	43 889	-0 713	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		X 9	VI	137261	29 057	43 812	-0 869										
		X 9	VI	137267	40 391	43 322	-1 353										
	207	S 8	VI	130750	70 125	54 475	-0 350	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	208	W 9	VI	132988	39 533	49 022	0 108	茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	209	V 9	VI	133619	43 908	49 715	-0 191	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	210	S 8	VI	131047	70 285	54 129	-0 416	黄茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		S 8	VI	131385	70 399	54 153	-										
	211	W 9	VI	137138	38 695	42 865	-1 142	黄茶褐色	暗褐色	ナデ	-	○	○				小礫
	212	U 8	VI	133990	54 370	54 715	0 319	灰褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	213	V 6	VI	34506	49 290	70 584	3 047	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	214	U 6	VI	63199	57 066	72 417	2 875	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				黒斑
	215	U 7	VI	67444	55 994	66 129	2 425	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	216	U 8	VI	131336	58 974	53 187	-	暗茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	217	- -	VI	-	0 000	0 000	0 000	灰茶褐色	灰茶褐色	条痕後ナデ	ナデ	○	○				
	218	W 9	VI	134636	39 254	47 446	-0 261	黄茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
40	219	U 7	VI	68137	55 590	66 007	2 290	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	220	- -	VI	-	-	-	-	暗赤茶褐色	暗赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	221	- -	VI	-	-	-	-	灰褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	222	U 8	VI	132809	50 069	51 704	-0 053	灰褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	223	W 9	VI	136495	37 604	43 786	-0 923	黄茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	224	W 8	VI	136637	39 310	53 155	0 144	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	225	U 8	VI	130901	59 423	54 038	0 206	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		T 8	VI	121583	68 434	57 875	-0 037										
		T 8	VI	121586	68 816	57 904	-0 027										
	226	U 8	VI	137073	50 749	50 413	-0 657	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	136527	50 836	50 912	-0 273										
	227	U 6	VI	63159	58 340	74 663	2 845	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	228	V 8	VI	133401	49 400	51 726	-0 023	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	229	U 8	VI	132184	53 972	52 404	-0 153	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	230	- -	VI	-	-	-	-	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	231	- -	VI	-	-	-	-	明黄茶褐色	明黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	232	- -	VI	-	-	-	-	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
41	233	W 9	VI	136391	31 227	44 609	-0 455	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	136487	38 195	44 929	-0 796										
	234	U 8	VI	133492	50 760	55 549	0 229	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	235	T 6	VI	63326	68 674	75 672	0 780	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	236	- -	VI	-	-	-	-	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	237	V 9	VI	132886	45 893	49 118	-0 234	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	238	- -	VI	-	-	-	-	灰茶褐色	暗灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	239	W 9	VI	134653	38 790	46 589	-0 294	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	240	U 8	VI	131326	58 573	52 945	-	黄茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	241	V 9	VI	137154	40 159	48 970	-1 049	黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	242	V 9	VI	132553	49 673	49 804	0 206	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	243	U 8	VI	131175	53 536	51 205	-	灰黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	244	X 9	VI	134902	29 810	46 604	-0 146	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	245	U 7	VI	68274	57 876	67 127	2 520	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	246	U 8	VI	133479	50 910	53 049	0 169	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	247	X 9	VI	133978	28 499	44 932	-0 123	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				

表19　土器観察表(5)

掲図	レイアウト番号	区	層	取上番号	X	Y	Z	色調		調整		胎土					
								外面	内面	外面	内面	石英	長石	角閃石	雲母	滑石	その他
42	248	W 9	VI	134887	31 434	47 522	-0 125	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V 9	VI	134164	42 783	48 817	-0 183										
		V 9	VI	134587	42 958	47 837	-0 344										
		V 9	VI	134534	43 153	48 605	-0 251										
		V 9	VI	134100	43 188	48 698	-0 290										
	249	W 9	VI	137226	39 748	42 809	-1 220	明茶褐色	明茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	137216	39 924	43 206	-1 141										
	250	W 8	VI	134006	34 870	50 424	0 116	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	251	U 9	VI	134204	51 522	48 724	-0 304	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	252	V 8	VI	134040	41 471	51 170	0 302	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	253	W 9	VI	134712	34 156	46 137	-0 309	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	134710	34 303	46 105	-0 319										
		W 9	VI	137045	37 541	44 015	-1 055										
		W 8	VI	136665	33 122	50 790	-0 075										
		W 8	VI	136663	33 617	50 801	-0 039										
43	254	V 9	VI	137154	40 159	48 970	-1 049	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	255	V 7	VI	36561	47 727	66 800	2 916	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	256	– –	VI	–	–	–	–	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	257	U 8	VI	132756	55 880	50 636	0 422	黄茶褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	258	X 9	VI	133651	23 714	49 315	0 419	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	259	– –	VI	–	–	–	–	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	260	W 9	VI	136720	39 822	44 592	-0 787	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	261	X 9	VI	137231	29 371	44 770	-0 738	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	262	V 8	VI	134037	41 765	51 376	0 315	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	263	V 8	VI	132868	40 870	51 435	0 379	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V 8	VI	133600	41 372	50 848	0 309										
	264	V 9	VI	133630	45 076	48 904	-0 245	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	265	W 9	VI	134124	39 927	47 350	-0 248	灰茶褐色	暗褐色	ナデ	–	○	○				
	266	T 8	VI	121366	65 284	56 940	0 263	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
44	267	V 9	VI	136129	43 807	48 347	-0 357	紅色	紅色	ナデ	ナデ	○	○				
		V 9	VI	136547	44 094	48 580	-0 321										
	268	– –	VI	–	–	–	–	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	269	U 8	VI	131211	55 351	54 475	–	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	131209	55 367	54 350	–										
	270	W 9	VI	133981	34 099	47 572	0 055	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	271	W 9	VI	133668	33 522	48 435	0 076	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	133691	34 202	47 315	0 023										
		W 9	VI	133691	34 544	48 392	0 143										
	272	X 9	VI	134091	28 009	43 968	-0 291	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 8	VI	134778	33 030	50 099	0 030										
	273	T 8	VI	121341	62 590	57 486	0 361	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		T 8	VI	121342	62 594	57 137	0 313										
	274	V 9	VI	137275	40 336	42 305	-1 369	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	275	U 7	VI	68301	58 170	67 493	2 265	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	276	V 9	VI	134484	40 303	49 479	0 149	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	277	V 8	VI	134035	42 971	50 718	0 084	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V 8	VI	134034	43 042	50 674	0 076										
	278	V 9	VI	133610	42 346	49 050	-0 110	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	279	– –	VI	–	–	–	–	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	280	– –	VI	–	–	–	–	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	281	W 9	VI	133971	33 873	45 085	-0 353	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	137155	39 961	48 642	-1 009										
	282	W 8	VI	136631	39 756	52 021	0 246	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	283	– –	VI	–	–	–	–	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				黒曜
45	284	U 8	VI	136525	50 825	51 660	-0 231	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	285	S 8	VI	130754	76 140	55 277	-0 345	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	286	V 9	VI	137177	40 182	48 556	-1 063	暗茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	287	W 9	VI	136492	37 519	44 375	-0 874	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	136737	37 564	44 642	-0 842										
		W 9	VI	134497	37 626	44 439	-0 870										
	288	X 9	VI	134963	28 518	44 429	-0 244	灰黄茶褐色	明灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	289	W 9	VI	134691	34 202	47 315	-0 023	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	290	W 9	VI	134711	34 715	45 647	-0 446	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	291	V 9	VI	137159	40 506	49 210	-1 107	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	292	T 8	VI	121585	68 706	57 788	-0 030	灰茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	293	T 8	VI	121581	68 278	58 098	-0 041	灰茶褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	294	W 9	VI	136430	36 020	44 645	-0 760	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	136442	50 829	50 048	-0 222										
	295	– –	VI	–	–	–	–	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	296	– –	VI	–	–	–	–	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	297	W 9	VI	137288	36 585	42 367	-1 199	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	298	W 9	VI	134889	31 458	45 938	-0 339	褐黄茶褐色	褐黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	299	U 8	VI	133431	53 150	55 624	0 241	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
46	300	V 7	VI	34443	47 732	69 486	3 125	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	301	U 8	VI	133894	51 434	56 111	0 221	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	302	– –	VI	–	–	–	–	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	303	– –	VI	–	–	–	–	暗灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				輝石
	304	W 8	VI	132971	36 576	50 765	0 200	暗灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 8	VI	134000	37 663	51 316	0 185										
	305	W 9	VI	133992	39 640	48 926	0 083	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	306	W 8	VI	136776	38 117	52 440	0 067	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○	○			
	307	– –	VI	–	–	–	–	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○	○			
	308	U 8	VI	131425	55 540	50 615	–	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	309	W 9	VI	137079	37 169	42 849	-1 021	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				茶粗
	310	V 9	VI	136097	41 303	48 214	-0 157	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				茶粗
	311	– –	VI	–	–	–	–	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	312	W 9	VI	136387	30 871	45 341	-0 445	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	313	W 9	VI	136580	39 603	49 440	0 019	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	314	T 8	VI	131116	61 160	53 425	–	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				茶粗

表20　土器観察表(6)

挿図	レイアウト番号	区		層	取上番号	X	Y	Z	色調		調整		胎土					
									外面	内面	外面	内面	石英	長石	角閃石	雲母	滑石	その他
46	315	-	-	Ⅵ	-	-	-	-	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	316	V	9	Ⅵ	137244	40.141	43.054	-1.205	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	317	U	8	Ⅵ	131199	54.743	53.580	-	暗灰茶褐色	暗灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	318	-	-	Ⅵ	-	-	-	-	明灰黄褐色	明灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	319	V	9	Ⅵ	134510	41.122	47.708	-0.239	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	320	-	-	Ⅵ	-	-	-	-	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	321	-	-	Ⅵ	-	-	-	-	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	322	U	8	Ⅵ	131435	55.032	50.122	-	赤茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	323	W	9	Ⅵ	133970	33.777	45.266	-0.349	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W	9	Ⅵ	134103	33.974	45.146	-0.397										
	324	W	8	Ⅵ	133634	39.450	52.420	0.293	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	325	W	8	Ⅵ	136613	38.817	50.820	0.149	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	326	-	-	Ⅵ	-	-	-	-	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	327	T	6	Ⅵ	63346	70.521	76.748	0.770	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	328	T	8	Ⅵ	121379	66.243	58.635	0.236	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	329	V	8	Ⅵ	133500	47.831	52.489	0.027	暗赤茶褐色	暗赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	330	U	8	Ⅵ	132763	57.174	50.781	0.341	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	331	V	9	Ⅵ	134176	43.706	48.804	-0.265	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	332	V	8	Ⅵ	132816	48.730	51.783	-0.033	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	333	U	6	Ⅵ	67867	54.841	71.191	3.010	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	334	-	-	Ⅵ	-	-	-	-	明灰茶褐色	明灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	335	T	8	Ⅵ	131352	60.039	54.215	-	茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	336	W	9	Ⅵ	132977	38.225	49.335	0.196	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	337	V	9	Ⅵ	134843	41.717	47.704	-0.384	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
47	338	W	8	Ⅵ	132948	38.696	50.392	0.287	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	－	○	○				
	339	-	-	Ⅵ	-	-	-	-	暗褐色	暗黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	340	S	6	Ⅵ	63374	72.131	75.249	0.810	茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	341	V	9	Ⅵ	136695	43.526	48.402	-0.349	明灰茶褐色	明灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	342	V	8	Ⅵ	132543	49.947	54.026	0.309	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U	8	Ⅵ	132801	50.140	54.050	0.210										
	343	V	9	Ⅵ	134581	44.087	47.814	-0.324	赤茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				砂粒
	344	V	9	Ⅵ	136714	40.311	44.023	-0.956	灰茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	345	U	8	Ⅵ	132092	52.653	53.565	0.146	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	346	X	9	Ⅵ	136375	28.400	43.257	-0.550	明灰褐色	明灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	347	W	9	Ⅵ	136998	39.742	43.666	-1.095	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	348	U	8	Ⅵ	137237	53.587	57.130	0.125	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U	8	Ⅵ	133415	55.555	55.660	0.318										
	349	V	8	Ⅵ	134026	43.268	51.206	0.160	暗茶褐色	明茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V	8	Ⅵ	133595	43.388	51.179	0.188										
	350	W	9	Ⅵ	137133	30.325	44.348	-0.889	明茶褐色	明茶褐色	ナデ	条痕後ナデ	○	○				
		W	9	Ⅵ	137051	30.378	44.112	-0.849										
	351	-	-	Ⅵ	136298	0.000	0.000	0.000	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	352	V	9	Ⅵ	136118	43.236	49.473	-0.186	茶褐色	茶褐色	ナデ	－	○	○				
	353	W	9	Ⅵ	136670	30.324	48.041	-0.209	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V	9	Ⅵ	133610	42.346	49.050	-0.110										
		V	9	Ⅵ	134530	42.738	48.360	-0.259										
	354	U	8	Ⅵ	130933	56.519	52.809	0.132	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	355	V	9	Ⅵ	134538	43.407	48.337	-0.289	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	356	V	8	Ⅵ	134058	49.295	51.462	-0.058	暗灰茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	357	-	-	Ⅵ	-	-	-	-	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	358	U	8	Ⅵ	131439	52.942	53.824	-	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
48	359	W	9	Ⅵ	137099	37.328	43.349	-1.225	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W	9	Ⅵ	137095	37.603	43.162	-1.255										
	360	U	7	Ⅵ	67900	55.812	67.257	2.780	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	361	W	9	Ⅵ	137295	37.879	42.371	-1.244	暗灰茶褐色	暗灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	362	W	9	Ⅵ	137292	38.002	42.375	-1.290	灰茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	363	V	8	Ⅵ	136850	49.658	50.534	-0.270	灰茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	364	V	7	Ⅵ	36696	42.777	66.750	2.958	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	365	W	9	Ⅵ	137152	39.225	47.851	-1.028	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	366	X	9	Ⅵ	136338	28.430	46.948	-0.060	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	367	W	9	Ⅵ	136388	30.920	45.348	-0.515	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	368	V	9	Ⅵ	137159	40.506	49.210	-1.107	暗褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	369	W	9	Ⅵ	136907	31.892	46.421	-0.598	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○	○			
	370	V	8	Ⅵ	134039	41.287	51.474	0.329	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	371	V	9	Ⅵ	134191	46.402	49.895	-0.236	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	372	V	8	Ⅵ	134480	41.205	53.353	0.234	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U	7	Ⅵ	68194	57.967	67.733	2.595										
	373	U	8	Ⅵ	131020	54.913	50.537	0.189	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	374	V	8	Ⅵ	133483	48.713	52.012	0.019	暗茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	375	X	9	Ⅵ	134905	29.280	46.498	-0.162	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	376	W	9	Ⅵ	137207	38.433	42.758	-1.132	茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	377	V	7	Ⅵ	34436	48.896	68.964	3.148	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	378	U	8	Ⅵ	132730	54.673	51.599	0.103	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	379	W	9	Ⅵ	134875	34.803	46.377	-0.348	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
49	380	V	8	Ⅵ	134858	45.893	50.050	-0.211	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	381	W	9	Ⅵ	134883	30.756	48.682	-0.083	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	382	W	9	Ⅵ	136431	35.889	44.182	-0.770	黄茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	383	V	9	Ⅵ	134839	43.055	48.631	-0.279	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○	○			
	384	V	9	Ⅵ	133615	43.386	49.872	-0.110	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
50	385	V	9	Ⅵ	136863	40.967	44.633	-0.882	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V	9	Ⅵ	136468	41.012	44.677	-0.852										
	386	V	9	Ⅵ	136713	40.457	44.073	-0.992	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V	9	Ⅵ	136710	40.511	44.311	-0.965										
	387	W	9	Ⅵ	132022	34.928	46.385	1.315	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V	8	Ⅵ	134063	47.775	52.486	-0.011										
	388	U	6	Ⅵ	67859	55.083	70.758	2.950	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	389	U	6	Ⅵ	63206	57.290	72.106	2.910	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	390	V	9	Ⅵ	134586	43.730	48.242	-0.298	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	391	-	-	Ⅵ	-	-	-	-	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				

表21　土器観察表(7)

掲図	レアアド番号	区	層	現上番号	X	Y	Z	色調		調整		胎土					
								外面	内面	外面	内面	石英	長石	角閃石	雲母	滑石	その他
50	392	V 9	VI	136115	43 261	49 034	-0 280	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	393	- -	VI	-	-	-	-	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	394	V 9	VI	134838	42 900	48 819	-0 244	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	395	U 6	VI	136623	50 795	70 879	2 790	黒褐色	黒褐色	ナデ	条痕	○	○				
	396	U 8	VI	132766	57 795	50 101	0 317	暗赤褐色	暗赤褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	397	T 6	VI	63383	65 418	73 271	0 540	赤茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	398	W 9	VI	137169	39 804	48 677	-1 106	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	131782	41 696	50 060	-1 246										
	399	V 7	VI	34454	46 229	67 270	3 072	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	400	- -	VI	-	-	-	-	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	401	V 9	VI	133624	44 554	49 847	-0 161	茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	132742	54 807	52 398	-0 035										
	402	U 6	VI	69219	57 006	71 049	2 905	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		S 6	VI	63376	72 440	75 234	0 835										
	403	W 9	VI	137079	37 169	42 849	-1 021	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	404	- -	VI	-	-	-	-	灰茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	405	U 7	VI	67847	55 023	69 673	3 100	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	406	U 8	VI	133525	57 838	54 584	-0 153	灰茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	407	T 8	VI	121396	67 699	57 995	0 120	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	408	V 9	VI	134527	41 949	48 448	-0 190	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	409	U 8	VI	133393	57 977	55 173	0 378	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				茶粒
	410	V 9	VI	136108	43 119	48 563	-0 277	灰褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	411	W 8	VI	136772	36 485	51 330	-0 044	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	412	- -	VI	-	-	-	-	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	413	- -	VI	-	-	-	-	茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				茶粒
	414	V 9	VI	134146	41 653	45 949	-0 413	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				茶粒
	415	R 7	VI	118548	84 303	62 886	-0 288	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	416	T 8	VI	121388	68 175	57 308	0 031	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	417	- -	VI	-	-	-	-	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	418	- -	VI	-	-	-	-	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	419	X 9	VI	136817	24 615	48 272	-0 287	赤茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	420	V 9	VI	136564	42 657	48 055	-0 358	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	421	- -	VI	-	0 000	0 000	0 000	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	422	V 9	VI	136562	42 720	47 903	-0 406	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	423	- -	VI	-	-	-	-	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	424	U 8	VI	133468	53 316	54 359	0 125	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	425	U 8	VI	133522	55 939	56 969	0 315	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	426	U 6	VI	68101	54 844	74 727	2 710	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	427	- -	VI	-	-	-	-	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	428	S 6	VI	63370	71 766	74 615	0 880	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
51	429	- -	VI	-	-	-	-	赤茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	430	W 9	VI	136958	37 475	43 704	-0 978	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	431	W 8	VI	136362	38 559	51 830	0 250	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 8	VI	132973	38 623	52 077	0 249										
		W 8	VI	133635	38 926	51 775	0 277										
	432	W 9	VI	136940	32 338	45 422	-0 769	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	433	V 8	VI	134853	49 345	51 208	-0 088	暗灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	434	W 9	VI	137194	39 426	42 506	-	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	435	W 9	VI	136739	37 739	44 312	-0 842	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	436	W 9	VI	136495	37 604	43 786	-0 923	黄茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				砂粒
	437	U 8	VI	132485	52 272	50 762	-0 058	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	438	- -	VI	-	-	-	-	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	439	V 9	VI	134576	44 446	47 922	-0 295	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	440	- -	VI	-	-	-	-	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	441	W 8	VI	134777	32 715	50 036	0 007	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	442	W 9	VI	134769	31 476	46 714	-0 183	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	443	- -	VI	-	-	-	-	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	444	V 9	VI	134177	44 942	49 257	-0 217	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	445	V 9	VI	136137	46 549	49 872	-0 284	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	446	T 8	VI	121365	65 152	57 961	0 334	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	447	V 9	VI	136551	43 258	48 778	-0 335	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	448	U 6	VI	63178	57 567	73 289	2 825	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				茶粒
		U 6	VI	63183	57 622	72 965	2 795										
	449	U 8	VI	134420	49 849	51 368	-0 129	茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	134419	50 051	51 356	-0 128										
	450	X 9	VI	134937	25 342	47 149	-0 194	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	451	W 9	VI	137168	39 339	42 588	-1 058	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	452	U 8	VI	131410	54 499	51 324	-	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	453	V 9	VI	134497	41 144	46 210	-0 358	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	454	W 9	VI	136186	30 524	45 539	-0 495	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
52	455	- -	VI	-	-	-	-	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	456	V 9	VI	132882	45 926	48 099	-0 275	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	457	V 9	VI	133949	44 135	46 038	-0 416	灰茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	458	- -	VI	-	-	-	-	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	459	- -	VI	-	-	-	-	赤茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	460	U 8	VI	131163	55 506	50 374	-	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				砂粒 小礫
	461	V 9	VI	134508	40 898	47 761	-0 276	暗茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	462	V 9	VI	136118	43 236	49 473	-0 186	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V 9	VI	136554	43 423	49 416	-0 260										
		V 9	VI	136112	43 429	48 547	-0 352										
		V 9	VI	134586	43 730	48 242	-0 298										
		V 9	VI	136553	43 806	49 360	-0 269										
	463	U 7	VI	68131	55 358	66 402	2 525	暗茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	464	W 9	VI	137271	39 818	42 424	-1 383	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	465	W 9	VI	136763	36 574	43 954	-0 866	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
53	466	V 8	VI	136988	49 983	50 258	-0 402	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	467	U 8	VI	133707	53 523	56 527	0 263	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				砂粒 小礫

表22　土器観察表(8)

掲図	レアフ番号	区	層	取上番号	X	Y	Z	色調		調整		胎土				
								外面	内面	外面	内面	石英	長石	角閃石	雲母	滑石	その他
	468	W	9	VI	13709	37.169	42.849	-1.021	灰黄褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	469	–	–	VI	–	–	–	–	灰黄褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	470	W	9	VI	13642	36.031	45.314	-0.525	黒褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	471	U	8	VI	131160	55.201	51.013	–	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	472	–	–	VI	–	–	–	–	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	473	–	–	VI	–	–	–	–	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	474	U	7	VI	68290	56.867	66.961	2.550	暗黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	475	W	9	VI	134740	32.457	45.565	-0.350	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
53	476	U	8	VI	133417	55.244	55.444	0.347	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	477	V	8	VI	133592	43.155	50.037	-0.080	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	478	–	–	VI	–	–	–	–	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	479	V	8	VI	133561	46.613	54.848	0.223	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	480	U	8	VI	133444	53.659	54.809	0.286	黒褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	481	–	–	VI	–	–	–	–	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	482	U	8	VI	131413	54.466	51.118	–	暗黒褐色	暗黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	483	U	8	VI	132169	53.384	51.467	-0.117	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	484	W	9	VI	136487	38.195	44.929	-0.796	暗黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	485	–	–	VI	–	–	–	–	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	486	–	–	VI	–	–	–	–	暗黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	487	V	8	VI	134481	41.557	52.475	0.247	灰黄褐色	黄灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	488	V	9	VI	134641	42.321	48.287	-0.266	灰黄褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	489	T	8	VI	121584	68.608	57.995	-0.032	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	490	U	6	VI	68000	55.574	73.372	2.840	暗黒褐色	暗黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	491	T	8	VI	130729	67.941	55.063	-0.160	灰黄褐色	黄灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				黒粒
	492	T	8	VI	121612	69.008	59.424	-0.016	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	493	W	9	VI	132987	38.771	48.809	0.069	黒褐色	暗黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	494	U	8	VI	121273	59.714	58.637	0.264	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	495	V	8	VI	134019	43.924	52.029	0.103	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	496	U	8	VI	132765	57.537	50.341	0.404	暗黒褐色	明黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	497	W	9	VI	136593	37.092	48.198	-0.294	黒褐色	暗黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	498	W	9	VI	136681	31.918	47.952	-0.338	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
54	499	V	9	VI	136563	42.628	48.029	-0.325	赤黒褐色	赤黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	500	W	9	VI	133663	38.809	47.678	-0.080	赤黒褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	501	V	9	VI	136474	40.436	43.638	-1.053	赤黒褐色	赤褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	502	V	9	VI	133955	42.864	45.843	-0.425	黄黒褐色	黄黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	503	U	7	VI	68155	56.368	66.928	2.660	黒褐色	黒褐色	ナデ	–	○	○				
	504	V	9	VI	131754	43.587	47.464	-0.383	赤黒褐色	赤黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	505	T	8	VI	121604	69.253	58.668	-0.049	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	506	W	9	VI	136981	37.485	44.719	-0.857	灰褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	507	–	–	VI	–	–	–	–	暗灰黄褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	508	W	9	VI	137251	39.563	42.580	-1.269	灰褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	509	W	10	VI	134182	31.937	41.270	-2.375	灰黄褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	510	T	7	VI	63263	68.977	68.437	0.845	黒褐色	暗黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		T	7	VI	63264	69.102	68.449	0.870										
	511	–	–	VI	–	–	–	–	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	512	T	6	VI	47323	60.066	76.908	3.220	暗黒褐色	暗黒褐色	赤褐	赤黒褐ナデ	○	○				
	513	W	9	VI	136562	39.722	45.892	0.291	黄黒褐色	黄黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	514	X	9	VI	134895	29.960	46.200	-0.212	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	515	X	9	VI	134936	25.540	47.298	-0.189	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	516	V	8	VI	134026	44.700	52.109	0.083	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	517	V	9	VI	137179	40.223	48.759	-1.165	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	518	–	–	VI	–	–	–	–	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	519	W	8	VI	136594	37.348	50.139	-0.004	黄黒褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	520	W	9	VI	133974	33.364	44.664	-0.407	黄黒褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	521	–	–	VI	–	–	–	–	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	522	–	–	VI	–	–	–	–	灰黄褐色	灰黄黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	523	W	9	VI	136740	37.922	44.230	-0.870	灰褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	524	U	8	VI	131402	53.546	51.437	–	黒褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	525	U	8	VI	132511	50.627	54.654	0.292	黄黒褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				砂粒
	526	U	6	VI	63177	57.590	73.069	2.825	明黄褐色	灰黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				黒粒
	527	–	–	VI	–	–	–	–	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	528	U	8	VI	132513	50.693	54.762	0.290	黒褐色	暗黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	529	W	9	VI	134766	31.907	47.148	-0.132	黒褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
55	530	X	9	VI	133979	27.784	43.846	-0.292	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	531	–	–	VI	–	–	–	–	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	532	V	8	VI	133591	43.907	50.223	-0.109	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W	9	VI	134891	31.046	44.324	-0.414										
	S33	W	9	VI	134650	38.073	47.088	-0.143	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W	9	VI	136587	38.202	47.323	-0.194										
		W	9	VI	137144	39.394	42.970	-1.168										
	534	W	9	VI	136753	38.408	43.582	-0.953	灰黄褐色	灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	535	U	8	VI	133518	52.741	55.431	0.198	灰黄黒褐色	灰黄黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	536	W	9	VI	136785	37.307	43.695	-0.896	灰黄褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	537	W	9	VI	134716	34.562	46.520	-0.239	赤黒褐色	赤黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	538	W	9	VI	134753	30.580	45.790	-0.340	黄黒褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	539	–	–	VI	–	–	–	–	暗黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	540	–	–	VI	–	–	–	–	暗黒褐色	暗黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	541	W	9	VI	137143	38.989	42.721	-1.196	黄黒褐色	黄黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	542	–	–	VI	–	–	–	–	黄黒褐色	黄黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	543	V	9	VI	136098	41.561	48.121	-0.198	黄黒褐色	黄黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	544	V	9	VI	137181	41.341	49.683	-1.237	黄黒褐色	黄黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	545	T	6	VI	69088	64.252	72.205	0.605	暗黄黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	546	W	9	VI	134889	31.458	45.938	-0.339	暗黒褐色	暗黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
56	547	–	–	VI	–	–	–	–	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	548	W	9	VI	137067	32.145	45.638	-0.800	黄黒褐色	黄黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	549	W	9	VI	137103	36.104	43.121	-1.177	黒褐色	暗黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	550	W	9	VI	136741	38.006	44.845	-0.814	灰黒褐色	灰黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	551	U	9	VI	136447	49.970	49.546	-0.281	暗褐色	暗黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U	9	VI	136446	50.024	49.522	-0.287										

表23　土器観察表(9)

掲図	レイアウト番号	区	層	現土色	X	Y	Z	色調		調整		胎土				
								外面	内面	外面	内面	石英	長石	角閃石	雲母	滑石	その他
56	552	V 9	VI	137180	40 663	49 352	-1 185	灰黄茶褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	553	U 8	VI	137533	50 357	54 615	0 210	黄茶褐色	黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	554	U 8	VI	137072	50 745	50 576	-0 682	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	137029	51 041	50 808	-0 655										
	555	W 9	VI	136986	30 524	45 539	-0 495	暗褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	556	W 9	VI	134722	33 732	47 117	-0 040	暗褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	557	V 9	VI	136139	47 452	49 173	-0 314	茶褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	558	V 9	VI	136113	49 494	48 707	-0 325	暗褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	559	V 9	VI	134840	42 694	48 135	-0 280	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	560	U 6	VI	63184	57 697	72 911	2 865	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	561	~ ~		~	~	~	~	灰黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
57	562	W 9	VI	134635	39 065	47 321	-0 184	黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	563	W 9	VI	134634	39 071	46 969	-0 294	黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	564	W 9	VI	136407	30 562	46 838	-0 250	赤茶褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	565	W 9	VI	136718	39 706	44 092	-0 078	灰黄茶褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	566	V 9	VI	134142	40 311	47 197	-0 332	茶褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	567	W 9	VI	136946	33 826	49 975	-0 193	赤茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	568	~ ~	VI	~	~	~	~	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	569	W 9	VI	136685	33 926	48 376	-0 188	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	570	W 9	VI	137293	37 426	42 306	-1 217	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		S 6	VI	63366	71 825	74 291	0 930										
		S 6	VI	63371	71 835	74 970	0 845										
	571	U 8	VI	132172	52 742	51 268	-0 005	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	132170	53 097	52 412	0 004										
	572	U 8	VI	132806	50 230	53 058	0 223	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	573	S 8	VI	131076	70 383	54 084	~	赤茶褐色	暗褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	574	X 9	VI	134964	28 606	44 074	-0 389	灰黄茶褐色	灰黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	575	T 8	VI	121587	68 663	57 640	-0 032	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				小礫
	576	V 8	VI	133498	48 507	55 875	0 237	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	577	W 8	VI	136635	39 510	53 098	0 154	黒褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	578	W 9	VI	137050	30 342	44 470	-0 866	暗茶褐色	黒褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	579	V 8	VI	136085	48 312	50 964	-0 234	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	580	S 8	VI	131048	70 828	54 400	-0 423	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		S 8	VI	131050	71 476	54 587	-0 357										
	581	W 9	VI	136800	31 666	45 055	-0 811	赤茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
58	582	V 9	VI	136118	43 236	49 473	-0 186	赤茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				茶粒
		V 9	VI	136131	43 400	49 470	-0 197										
		V 9	VI	136554	43 423	49 416	-0 260										
		V 9	VI	134827	43 676	49 362	-0 219										
	583	V 9	VI	134934	48 159	49 448	-0 344	灰褐色	灰茶褐色	ナデ	条痕後ナデ	○	○				
59	584	U 8	VI	134983	50 842	53 634	-0 048	灰黄茶褐色	灰褐色	条痕後ナデ	条痕後ナデ	○	○				
		U 8	VI	134988	51 197	52 636	-0 082										
		U 8	VI	134984	51 247	53 437	-0 031										
		U 8	VI	134982	51 453	53 764	0 008										
		U 8	VI	136522	51 680	56 447	-0 085										
		U 8	VI	136516	52 970	56 459	-0 030										
		U 8	VI	136515	52 985	56 633	-0 010										
	585	W 9	VI	136483	38 923	45 248	-0 558	明灰黄褐色	灰黄茶褐色	~	~	○	○				
	586	~ ~		~	~	~	~	黄茶褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○	○			
	587	W 9	VI	136406	30 399	46 880	-0 230	黄茶褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	588	W 9	VI	136732	38 221	45 304	-0 575	茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	589	T 8	VI	121394	67 668	57 752	0 101	赤茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	590	V 9	VI	136862	41 032	44 378	-0 974	灰黄茶褐色	明灰黄褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	591	~ ~	VI	136280	0 000	0 000	0 000	灰褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	592	U 9	VI	136443	50 649	49 936	-0 229	赤茶褐色	赤茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 9	VI	136835	50 731	50 077	-0 235										
	593	U 8	VI	132798	56 963	53 690	-0 279	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	594	W 8	VI	134788	35 332	50 097	0 076	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 8	VI	133677	35 633	50 343	0 127										
		W 8	VI	134799	36 801	51 314	0 107										
	595	U 8	VI	131008	53 750	50 496	0 213	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 8	VI	131238	56 193	53 790	~										
	596	X 9	VI	134966	29 851	43 872	-0 437	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	597	W 8	VI	136647	36 602	51 897	0 011	灰褐色	灰褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	598	U 8	VI	131284	58 104	52 364	~	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		T 8	VI	130893	60 050	53 966	0 134										
		T 8	VI	131353	60 093	54 103	~										
	599	W 9	VI	134716	34 562	46 520	-0 239	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	600	U 6	VI	63177	57 590	73 069	2 825	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	601	U 6	VI	63253	57 364	73 151	2 835	灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		U 6	VI	63177	57 590	73 069	2 825										
60	602	U 7	VI	67899	55 561	66 989	2 665	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	603	~ ~	VI	~	~	~	~	暗茶褐色	暗茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	604	V 9	VI	130702	47 452	48 785	2 315	暗灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		V 9	VI	130717	48 649	49 295	2 277										
	605	V 8	VI	134459	44 281	50 422	-0 046	茶褐色	茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	606	T 6	VI	63381	65 383	73 426	0 540	暗灰茶褐色	灰茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	607	U 6	VI	60970	59 988	70 581	2 745	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
	608	X 9	VI	134915	29 016	45 011	-0 234	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
61	609	W 9	VI	136765	36 757	43 752	-0 891	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○				
		W 9	VI	136767	36 868	43 612	-0 892										
		W 9	VI	136978	38 279	44 212	-0 856										
		V 9	VI	134580	44 327	47 544	-0 352										
	610	V 8	VI	136147	48 890	50 025	-0 362	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○			○	
	611	V 9	VI	136138	46 501	48 785	-0 397	黄茶褐色	黄茶褐色	ナデ	ナデ	○	○			○	

表24　石器観察表(1)

挿図	番号	区		層	取上番号	X	Y	Z	器種	石材		最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)
99	1	W	9	VI	136744	43 767	48 838	-0 828	石鏃	安山岩	II	1 40	(1 30)	0 30	0 40
	2	V	9	VI	135089	55 234	51 476	-0 201	石鏃	安山岩	II	1 60	1 20	0 40	0 70
	3	W	8	VI	133178	56 634	52 468	0 233	石鏃	安山岩	IIIa	1 60	1 60	0 40	0 70
	4	V	8	VI	132683	56 634	52 468	0 295	石鏃	安山岩	II	(1 70)	1 30	0 40	0 60
	5	V	8	VI	132642	56 634	52 468	0 381	石鏃	安山岩	II	1 50	1 20	0 40	0 50
	6	W	9	VI	133222	68 892	54 89	0 273	石鏃	安山岩	Ib	1 50	1 50	0 30	0 40
	7	W	9	VI	135694	44 304	48 528	-0 38	石鏃	安山岩	Ib	(1 40)	1 50	0 30	0 40
	8	U	8	VI	131228	55 951	52 804	-	石鏃	安山岩	Ib	1 57	1 43	0 24	0 40
	9	U	8	VI	130888	-	-	0 029	石鏃	安山岩	Ib	1 20	1 08	0 36	0 30
	10	X	9	VI	137136	28 933	45 951	-0 427	石鏃	安山岩	Ia	1 27	1 32	0 23	0 22
	11	W	9	VI	135646	44 304	48 528	-0 032	石鏃	安山岩	Ib	1 34	1 37	0 25	0 30
	12	V	8	VI	136011	44 304	48 528	0 266	石鏃	安山岩	Ia	1 24	1 20	0 29	0 26
	13	U	8	VI	131828	56 634	52 468	0 192	石鏃	黒曜石	V	1 31	1 08	0 34	0 26
	14	X	9	VI	136230	44 304	48 528	-0 21	石鏃	安山岩	IIIb	1 38	1 24	0 31	0 39
	15	W	8	VI	136630	79 801	47 599	0 057	石鏃	安山岩	Ia	(1 49)	(1 38)	0 30	(0 53)
	16	W	9	VI	136807	43 767	48 838	-0 521	石鏃	安山岩	Ib	1 39	1 21	0 35	0 32
	17	W	9	VI	135749	44 304	48 528	-0 25	石鏃	安山岩	Ia	1 38	1 25	0 22	0 29
	18	V	8	VI	133318	68 892	54 89	0 272	石鏃	安山岩	IIIa	1 50	(1 50)	(0 30)	0 50
	19	V	9	VI	135180	42 478	47 125	-0 081	石鏃	安山岩	IIIa	1 50	1 60	0 40	0 60
	20	W	9	VI	135568	44 304	48 528	-0 245	石鏃	安山岩	Ia	(1 50)	(1 40)	0 32	(0 35)
	21	U	8	VI	132426	56 634	52 468	-0 319	石鏃	安山岩	Ib	1 40	(1 30)	0 30	0 40
	22	V	8	VI	135975	44 304	48 528	0 004	石鏃	安山岩	IIIa	1 58	1 58	1 48	0 53
	23	W	9	VI	135684	44 304	48 528	-0 478	石鏃	安山岩	IIIa	1 50	1 34	0 24	0 27
	24	V	8	VI	133363	68 892	54 89	0 163	石鏃	安山岩	Ib	1 64	1 34	0 27	0 35
	25	V	8	VI	136777	43 767	48 838	0 117	石鏃	安山岩	Ia	1 39	1 21	0 35	0 32
	26	V	8	VI	134343	55 234	51 476	-0 195	石鏃	めのう系	-	1 50	1 40	0 30	0 30
	27	U	8	VI	135299	42 478	47 125	-0 017	石鏃	安山岩	IIIb	1 40	1 10	0 30	0 20
	28	X	9	VI	136211	44 304	48 528	-0 23	石鏃	安山岩	IIIb	(1 40)	1 30	0 30	0 30
	29	X	9	VI	136826	28 933	45 951	-0 381	石鏃	安山岩	II	1 30	1 30	0 30	0 30
	30	V	9	VI	133146	56 634	52 468	-0 162	石鏃	安山岩	IIIa	1 40	1 50	0 30	0 40
	31	W	9	VI	135539	44 304	48 528	-0 383	石鏃	安山岩	II	(1 58)	(1 18)	0 36	(0 49)
	32	V	8	VI	132781	56 634	52 468	0 405	石鏃	黒曜石	V	1 90	1 80	0 30	0 70
	33	V	8	VI	133048	56 634	52 468	0 284	石鏃	安山岩	IIIa	(1 40)	1 70	0 30	0 50
	34	V	8	VI	132649	56 634	52 468	0 251	石鏃	安山岩	Ia	1 40	1 50	0 30	0 40
100	35	X	9	VI	136348	44 304	48 528	-0 315	石鏃	安山岩	Ib	1 39	1 09	0 29	0 31
	36	X	9	VI	136812	43 767	48 838	-0 28	石鏃	安山岩	IIIa	(1 68)	1 40	(0 27)	(0 39)
	37	X	9	VI	136339	44 304	48 528	-0 24	石鏃	安山岩	Ia	1 39	1 39	0 30	0 38
	38	W	9	VI	135687	44 304	48 528	-0 211	石鏃	安山岩	II	1 52	1 09	0 28	0 29
	39	U	8	VI	132504	56 634	52 468	0 294	石鏃	安山岩	Ia	1 71	1 26	0 20	0 37
	40	W	9	VI	133212	68 892	54 89	0 229	石鏃	安山岩	IIIa	1 60	1 20	0 30	0 50
	41	V	9	VI	135194	42 478	47 125	-0 258	石鏃	めのう系		1 90	1 80	0 30	0 60
	42	V	8	VI	135998	44 304	48 528	0 178	石鏃	安山岩	Ib	(1 70)	(1 30)	0 30	0 50
	43	W	9	VI	135719	44 304	48 528	-0 068	石鏃	安山岩	Ia	(1 40)	(1 00)	0 30	0 30
	44	X	9	VI	-	-	-	-	石鏃	安山岩	IIIa	1 50	1 10	0 30	0 30
	45	X	9	VI	136374	79 801	47 599	-0 52	石鏃	安山岩	I	1 80	1 30	0 30	0 40
	46	V	9	VI	133301	68 892	54 89	0 224	石鏃	安山岩	IIIb	1 90	1 60	0 40	0 80
	47	X	9	VI	136266	44 304	48 528	-0 23	石鏃	安山岩	Ib	1 50	(1 50)	0 30	0 50
	48	W	9	VI	136488	79 801	47 599	-0 767	石鏃	安山岩	IIIa	1 90	1 60	0 50	0 70
	49	X	9	VI	135867	44 304	48 528	-0 355	石鏃	安山岩	Ib	(1 20)	(0 80)	0 20	0 20
	50	V	8	VI	133087	56 634	52 468	0 265	石鏃	安山岩	IIIb	(1 50)	(1 20)	0 30	0 50
	51	V	9	VI	135124	55 234	51 476	-0 148	石鏃	安山岩	Ia	2 00	0 60	0 29	0 49
	52	W	8	VI	136627	79 801	47 599	0 258	石鏃	安山岩	Ib	2 01	1 60	1 55	1 01
	53	W	9	VI	133209	68 892	54 89	0 214	石鏃	安山岩	Ia	1 69	1 52	0 32	0 41
	54	V	9	VI	135044	55 234	51 476	-0 264	石鏃	安山岩	Ia	2 11	1 75	0 35	0 87
	55	W	9	VI	135663	44 304	48 528	0 019	石鏃	安山岩	Ia	(1 69)	1 49	0 30	(0 52)
	56	V	8	VI	133352	68 892	54 89	-0 105	石鏃	安山岩	II	(1 78)	(1 40)	0 40	(0 48)
	57	X	9	VI	136347	44 304	48 528	-0 375	石鏃	安山岩	II	(1 63)	(1 22)	0 34	(0 41)
	58	W	9	VI	135676	44 304	48 528	-0 449	石鏃	安山岩	IIIb	(2 20)	(1 50)	0 40	0 70
	59	X	9	VI	135787	44 304	48 528	-0 035	石鏃	黒曜石	VI	(1 37)	1 66	(0 31)	(0 44)
	60	X	9	VI	137102	28 933	45 951	-0 37	石鏃	安山岩	IIIb	1 94	1 50	1 44	0 86
	61	R	9	VI	131103	-	-	-	石鏃	安山岩	Ia	2 27	1 28	0 40	0 70
	62	S	9	VI	131080	-	-	-	石鏃	安山岩	Ia	(2 11)	(1 11)	0 44	(0 75)
	63	V	8	VI	133341	68 892	54 89	0 254	石鏃	安山岩	Ia	(2 04)	(1 49)	0 35	(0 75)
101	64	U	8	VI	132179	56 634	52 468	0 127	石鏃	黒曜石	VII	(0 85)	0 95	0 21	(0 14)
	65	V	8	VI	132578	56 634	52 468	0 347	石鏃	安山岩	Ib	(1 80)	1 50	0 40	0 90
	66	V	8	VI	133786	68 892	54 89	-0 043	石鏃	黒曜石	II	(1 80)	(1 30)	0 40	0 60
	67	U	8	VI	131445	56 634	52 468	-	石鏃	安山岩	Ib	(1 80)	(1 10)	0 40	0 60
	68	V	8	VI	136080	44 304	48 528	-0 285	石鏃	めのう系		(1 50)	(1 10)	(0 30)	0 30
	69	W	9	VI	136970	28 933	45 951	0 097	石鏃	頁岩	II	1 50	1 49	0 22	0 43

表25　石器観察表(2)

挿図	番号	区		層	取上番号	X	Y	Z	器種	石材		最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)
101	70	X	9	Ⅵ	136223	44 304	48 528	-0 21	石鏃	安山岩	Ⅲb	2 05	1 72	0 58	1 40
	71	W	8	Ⅵ	133190	37 556	52 143	0 297	石鏃	安山岩	Ⅱ	1 77	1 34	0 50	0 97
	72	T	8	Ⅵ	130736	–	–	-0 238	石鏃	安山岩	Ⅲa	2 52	1 96	0 51	3 00
	73	W	9	Ⅵ	137052	28 933	45 951	-0 778	石鏃	安山岩	Ⅲa	2 66	1 34	0 64	2 06
	74	W	9	Ⅵ	135596	44 304	48 528	-0 151	石鏃	安山岩	Ⅲa	2 34	1 34	0 55	1 46
	75	V	8	Ⅵ	135974	44 304	48 528	0 076	石鏃	安山岩	Ⅲa	2 06	(1 60)	(0 76)	(2 07)
	76	V	9	Ⅵ	133129	56 634	52 468	-0 118	石鏃	安山岩	Ⅰ	2 40	1 80	0 60	1 90
	77	W	9	Ⅵ	135431	42 478	47 125	-0 301	石匙	安山岩	Ⅰa	4 90	6 55	1 05	24 56
102	78	–	–	Ⅵ	135227	42 478	47 125	-0 198	石匙	安山岩	Ⅰa	4 75	7 60	0 80	25 59
		V	9	Ⅵ	136034	44 304	48 528	-0 247	石匙	安山岩	Ⅰa	4 75	7 60	0 80	25 59
	79	U	8	Ⅵ	132135	56 634	52 468	0 187	石匙	安山岩	Ⅲb	4 35	5 80	1 35	25 36
	80	X	9	Ⅵ	136316	44 304	48 528	-0 32	石匙	安山岩	Ⅰb	4 30	6 40	1 25	20 35
	81	V	9	Ⅵ	135334	42 478	47 125	0 062	石匙	安山岩	Ⅰb	4 60	6 60	0 50	18 61
103	82	W	9	Ⅵ	135440	42 478	47 125	-0 077	石匙	安山岩	Ⅲa	6 45	5 05	1 25	34 05
	83	V	9	Ⅵ	135085	55 234	51 476	-0 299	石匙	安山岩	Ⅰa	6 25	5 05	0 85	22 07
104	84	W	8	Ⅵ	136663	79 801	47 599	-0 039	石匙	安山岩	Ⅲb	5 40	3 00	1 45	15 13
	85	X	9	Ⅵ	135797	44 304	48 528	-0 28	石匙	安山岩	Ⅲa	6 75	3 25	1 65	22 82
	86	V	9	Ⅵ	137276	28 933	45 951	-1 36	石匙	安山岩	Ⅲa	5 51	3 65	1 10	17 09
	87	V	9	Ⅵ	135153	55 234	51 476	-0 344	石匙	安山岩	Ⅲa	5 10	4 90	1 00	22 40
105	88	V	9	Ⅵ	132799	56 634	52 468	-0 256	石匙	安山岩	Ⅲa	4 00	3 10	0 70	17 80
	89	W	9	Ⅵ	135430	42 478	47 125	-0 421	石匙	安山岩	Ⅲa	6 10	4 10	1 00	24 00
	90	V	9	Ⅵ	134166	68 892	54 89	-0 061	石匙	頁岩	Ⅰ	5 40	7 60	0 30	9 50
106	91	V	9	Ⅵ	136117	44 304	48 528	-0 261	石匙	頁岩	Ⅰ	7 05	7 10	1 20	45 41
	92	X	9	Ⅵ	136824	28 933	45 951	-0 354	石匙	頁岩	Ⅰ	11 40	5 70	1 15	60 38
107	93	V	9	Ⅵ	135370	42 478	47 125	0 173	石匙	頁岩	Ⅰ	6 55	3 70	0 95	19 50
	94	V	8	Ⅵ	132559	56 634	52 468	0 16	石匙	頁岩	Ⅰ	6 75	6 50	0 95	32 23
108	95	W	9	Ⅵ	136933	28 933	45 951	-0 937	スクレイパー	黒曜石	Ⅰ	2 60	3 10	0 90	5 80
	96	V	9	Ⅵ	134366	55 234	51 476	-0 31	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	3 70	3 20	0 60	4 80
	97	X	9	Ⅵ	–	–	–	–	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	5 00	3 70	1 40	19 70
	98	U	8	Ⅵ	135270	42 478	47 125	0 103	スクレイパー	めのう系		3 35	2 05	0 70	3 77
	99	W	8	Ⅵ	134264	37 488	51 857	0 179	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	4 40	2 00	0 70	3 90
	100	W	9	Ⅵ	137289	28 933	45 951	-0 983	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	3 10	1 20	0 70	2 20
	101	W	9	Ⅵ	136584	79 801	47 599	-0 407	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	3 00	1 50	0 50	2 00
	102	W	9	Ⅵ	–	–	–	–	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	2 70	0 80	0 70	0 80
	103	X	9	Ⅵ	137122	28 933	45 951	-0 621	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	2 00	2 30	0 70	3 00
	104	W	9	Ⅵ	133220	68 892	54 89	-0 004	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	2 80	2 60	1 20	8 10
	105	W	8	Ⅵ	133191	68 892	54 89	0 258	スクレイパー	めのう系		3 40	3 20	1 20	12 50
109	106	V	9	Ⅵ	133141	56 634	52 468	-0 118	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	2 05	1 85	0 70	2 26
	107	V	9	Ⅵ	133142	56 634	52 468	-0 122	スクレイパー	黒曜石	Ⅰ	2 00	1 40	0 55	1 33
	108	U	8	Ⅵ	131349	59 71	52 643	–	スクレイパー	めのう系		2 80	1 25	0 60	1 27
	109	W	9	Ⅵ	136588	79 801	47 599	-0 146	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	2 65	3 45	1 05	7 33
	110	X	9	Ⅵ	136271	44 304	48 528	-0 51	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	2 20	2 30	0 70	2 25
	111	U	8	Ⅵ	133394	68 892	54 89	0 385	スクレイパー	安山岩	Ⅲb	3 00	6 10	0 90	13 70
	112	V	8	Ⅵ	132727	56 634	52 468	0 205	スクレイパー	安山岩	Ⅲb	2 90	4 65	1 05	9 83
	113	V	9	Ⅵ	135168	42 478	47 125	-0 19	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	4 20	1 75	0 55	3 06
	114	V	9	Ⅵ	135496	44 304	48 528	-0 329	スクレイパー	安山岩	Ⅰa	3 00	1 80	0 60	3 20
	115	V	9	Ⅵ	136572	79 801	47 599	-0 228	スクレイパー	黒曜石	Ⅰ	1 40	1 60	0 60	1 40
110	116	W	9	Ⅵ	137137	28 933	45 951	-1 105	スクレイパー	安山岩	Ⅲa	3 80	3 10	1 20	13 70
	117	V	8	Ⅵ	134333	55 234	51 476	0 02	スクレイパー	黒曜石	Ⅰ	3 80	2 80	1 20	12 90
	118	U	8	Ⅵ	131025	–	–	0 122	スクレイパー	黒曜石	Ⅰ	3 60	2 60	1 40	14 00
	119	W	9	Ⅵ	137091	28 933	45 951	-1 187	二次加工	頁岩	Ⅱ	9 40	7 80	2 30	141 40
	120	W	8	Ⅵ	136649	79 801	47 599	0 023	二次加工	安山岩	Ⅲa	3 40	1 60	0 50	2 60
111	121	W	9	Ⅵ	136982	28 933	45 951	-0 854	二次加工	安山岩	Ⅰa	14 30	5 40	3 75	211 60
112	122	V	9	Ⅵ	–	–	–	0	楔形石器	安山岩	Ⅰa	2 15	1 95	0 95	4 51
	123	V	9	Ⅵ	135209	42 478	47 125	-0 294	楔形石器	安山岩	Ⅲa	2 35	2 20	1 00	4 54
	124	V	8	Ⅵ	136199	44 304	48 528	0 148	楔形石器	安山岩	Ⅰb	2 30	2 70	1 20	6 50
	125	U	8	Ⅵ	137028	28 933	45 951	-0 542	楔形石器	安山岩	Ⅲa	2 10	1 80	1 00	3 60
	126	V	9	Ⅵ	–	–	–	0	楔形石器	安山岩	Ⅰa	2 20	1 70	0 65	2 34
	127	W	8	Ⅵ	133198	68 892	54 89	0 249	楔形石器	安山岩	Ⅲa	2 80	2 00	0 80	5 00
	128	–	–	Ⅵ	133208	68 892	54 89	0 237	楔形石器	安山岩	Ⅲb	2 20	1 70	0 80	2 40
	129	V	8	Ⅵ	132774	56 634	52 468	0 374	楔形石器	安山岩	Ⅲa	2 50	2 30	1 10	4 42
	130	W	9	Ⅵ	136979	28 933	45 951	-0 928	楔形石器	安山岩	Ⅲa	2 20	1 90	0 80	2 95
113	131	X	9	Ⅵ	136262	44 304	48 528	-0 275	楔形石器	安山岩	Ⅲa	2 70	2 50	0 60	3 50
	132	V	8	Ⅵ	134323	55 234	51 476	0 151	楔形石器	安山岩	Ⅲa	2 10	2 80	0 70	3 60
	133	X	9	Ⅵ	136360	25 474	47 704	-0 29	楔形石器	安山岩	Ⅲa	2 25	2 25	0 75	2 62
	134	U	8	Ⅵ	121234	–	–	0 316	楔形石器	安山岩	Ⅲa	2 50	3 15	1 05	6 79
	135	V	8	Ⅵ	133061	56 634	52 468	-0 093	楔形石器	安山岩	Ⅲa	2 60	2 80	0 80	6 00
	136	W	9	Ⅵ	137208	28 933	45 951	-1 169	楔形石器	黒曜石	Ⅳ	2 40	2 10	1 30	4 40
	137	V	8	Ⅵ	133037	56 634	52 468	0 064	楔形石器	安山岩	Ⅲa	2 10	1 60	0 80	3 10
	138	V	9	Ⅵ	134373	55 234	51 476	-0 298	楔形石器	安山岩	Ⅰa	2 75	1 80	0 80	2 94

表26　石器観察表(3)

挿図	番号	区		層	取上番号	X	Y	Z	器種	石材		最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)
113	139	W	9	VI	–	–	–	0	楔形石器	安山岩	IIIa	2.75	1.95	0.95	4.50
	140	X	9	VI	135859	44.304	48.528	-0.217	楔形石器	安山岩	IIIa	2.90	1.90	0.70	3.70
	141	X	9	VI	136212	44.304	48.528	-0.245	楔形石器	安山岩	IIIb	2.45	1.50	1.15	4.64
	142	X	9	VI	136345	44.304	48.528	-0.295	楔形石器	安山岩	IIIb	2.85	1.40	0.90	3.33
114	143	W	8	VI	136619	79.801	47.599	0.184	楔形石器	安山岩	IIIa	3.75	1.75	1.70	11.47
	144	X	9	VI	–	–	–	–	楔形石器	安山岩	IIIb	3.60	1.10	1.20	5.10
	145	V	8	VI	133794	68.892	54.89	0.082	楔形石器	安山岩	IIIa	4.20	1.30	1.60	8.90
	146	W	8	VI	134265	55.234	51.476	0.177	楔形石器	黒曜石	V	1.80	1.30	0.50	0.80
	147	W	9	VI	135593	44.304	48.528	0.06	楔形石器	安山岩	IIIa	2.20	1.30	0.50	1.50
	148	W	9	VI	135644	44.304	48.528	-0.127	楔形石器	安山岩	IIIa	3.60	2.30	2.00	14.70
	149	U	8	VI	130962	–	–	0.22	石鏃	安山岩	IIIb	2.85	1.75	1.10	3.49
	150	X	9	VI	135893	44.304	48.528	-0.167	石鏃	安山岩	IIIb	3.65	1.40	0.95	3.14
	151	V	9	VI	135167	55.234	51.476	-0.235	石鏃	安山岩	IIIa	3.90	1.55	0.85	3.88
	152	W	8	VI	133200	68.892	54.89	0.129	石核	黒曜石	I	2.20	2.80	2.40	12.10
	153	V	9	VI	133842	68.892	54.89	-0.345	石核	安山岩	IIIa	3.45	2.25	2.50	13.88
115	154	V	8	VI	135921	44.304	48.528	-0.262	石核	黒曜石	I	2.10	2.80	2.00	11.50
	155	U	8	VI	132154	56.634	52.468	0.172	石核	黒曜石	I	2.80	2.70	2.30	16.81
	156	S	9	VI	130777	–	–	-0.531	石核	黒曜石	I	2.30	2.85	2.20	11.80
	157	V	8	VI	134277	55.234	51.476	0.245	石核	黒曜石	II	2.10	3.20	2.30	13.40
	158	V	9	VI	136049	44.304	48.528	-0.476	石核	安山岩	IIIa	3.20	2.15	1.65	8.06
	159	W	9	VI	135756	44.304	48.528	-0.235	石核	黒曜石	I	3.05	3.25	1.70	18.12
	160	V	8	VI	133300	68.892	54.89	0.255	石核	黒曜石	I	3.65	2.75	1.65	17.36
116	161	U	8	VI	133279	68.892	54.89	0.199	石核	黒曜石	IV	2.80	3.40	1.80	15.40
	162	W	9	VI	136408	79.801	47.599	-0.37	石核	安山岩	I b	12.30	13.40	5.90	985.00
117	163	V	9	VI	135014	55.234	51.476	-0.47	石核	安山岩	I b	3.60	6.30	5.80	171.90
118	164	W	9	VI	137054	28.933	45.951	-0.511	石核	安山岩	I b	6.25	9.00	5.60	287.67
	165	W	9	VI	135666	44.304	48.528	-0.086	石核	黒曜石	I	4.60	5.80	5.40	164.50
119	166	X	9	VI	135829	44.304	48.528	-0.43	石核	安山岩	IIIa	4.20	6.65	2.80	61.58
	167	V	8	VI	132751	56.634	52.468	0.202	石核	安山岩	IIIb	4.95	4.75	3.10	72.95
	168	W	9	VI	137146	28.933	45.951	-1.161	石核	黒曜石	I	2.55	5.35	4.00	48.70
	169	W	9	VI	137157	28.933	45.951	-1.031	石核	安山岩	IIIa	5.10	3.55	1.60	25.15
120	170	W	9	VI	135745	44.304	48.528	-0.294	石核	安山岩	IIIa	4.75	3.75	2.00	26.33
	171	W	9	VI	135616	44.304	48.528	-0.439	石核	安山岩	IIIb	1.70	4.10	2.55	13.89
	172	W	9	VI	137291	28.933	45.951	-1.198	石核	安山岩	IIIa	3.90	5.70	2.00	43.50
	173	W	8	VI	135485	42.478	47.125	0.31	打製石斧	頁岩	II	9.85	3.05	0.95	32.41
	174	X	9	VI	135471	42.478	47.125	-0.371	打製石斧	安山岩	I b	9.65	4.50	1.40	60.19
	175	U	8	VI	131332	59.71	52.643	–	打製石斧	頁岩	I	11.10	5.20	1.50	104.80
	176	V	9	VI	135384	42.478	47.125	-0.24	打製石斧	頁岩	II	13.65	3.65	2.00	87.27
	177	U	8	VI	131334	59.71	52.643	–	磨製石斧	蛇紋岩	–	9.80	5.60	1.30	117.90
121	178	W	9	VI	136870	28.933	45.951	-0.85	磨製石斧	頁岩	IV	11.80	3.20	3.20	297.79
	179	U	8	VI	132417	56.634	52.468	0.168	磨製石斧	頁岩	III	12.00	4.70	1.80	165.70
	180	V	8	VI	135323	42.478	47.125	0.253	磨製石斧	蛇紋岩	–	12.00	3.60	1.40	95.10
	181	W	9	VI	136686	79.801	47.599	-0.111	磨製石斧	頁岩	III	14.10	5.70	2.80	346.00
	182	W	8	VI	135482	42.478	47.125	0.239	磨製石斧	頁岩	III	15.90	6.80	2.80	462.00
	183	X	9	VI	135472	42.478	47.125	-0.283	磨製石斧	蛇紋岩	–	16.50	8.30	2.30	464.00
	184	V	8	VI	136149	44.304	48.528	-0.272	磨製石斧	頁岩	I	10.45	4.60	2.05	97.47
	185	W	9	VI	137156	28.933	45.951	-0.926	磨製石斧	頁岩	II	11.40	7.10	1.55	124.74
	186	X	9	VI	136320	44.304	48.528	-0.28	磨製石斧	頁岩	I	7.30	7.50	1.50	124.02
	187	V	8	VI	135321	42.478	47.125	0.228	磨製石斧	頁岩	I	7.70	3.80	1.05	40.94
	188	V	9	VI	135397	42.478	47.125	-0.196	磨製石斧	頁岩	I	(6.90)	(3.25)	(1.35)	37.01
	189	S	8	VI	131373	59.71	52.643	–	磨製石斧	安山岩	I a	(7.55)	(3.75)	(1.55)	73.19
	190	W	9	VI	135420	42.478	47.125	-0.017	磨製石斧	頁岩	I	(9.25)	(3.60)	(1.80)	81.68
122	191	W	9	VI	135419	42.478	47.125	0.136	磨製石斧	頁岩	I	10.00	4.20	1.60	80.12
	192	V	8	VI	135363	42.478	47.125	0.236	磨製石斧	頁岩	III	8.10	2.20	2.20	129.22
	193	U	8	VI	131331	59.71	52.643	–	磨製石斧	安山岩	I a	(8.50)	(6.40)	(1.20)	96.93
	194	W	9	VI	135450	42.478	47.125	-0.148	磨製石斧	頁岩	II	(7.50)	(6.70)	(1.90)	94.90
	195	U	8	VI	132471	56.634	52.468	0.246	礫器	頁岩	I	9.80	9.30	2.70	295.00
	196	U	8	VI	131447	56.634	52.468	–	礫器	頁岩	I	10.80	8.40	2.40	260.00
	197	W	8	VI	135481	42.478	47.125	0.27	礫器	頁岩	I	13.00	9.30	3.10	335.00
	198	V	8	VI	135332	42.478	47.125	0.213	礫器	頁岩	–	9.45	6.40	2.60	–
	199	W	9	VI	136415	79.801	47.599	-0.525	礫器	頁岩	I	17.50	9.50	4.00	702.00
	200	V	8	VI	132684	56.634	52.468	0.337	礫器	頁岩	I	12.80	4.50	3.50	197.40
	201	V	8	VI	135335	42.478	47.125	0.149	礫器	頁岩	I	9.20	4.90	1.60	72.00
	202	V	8	VI	132617	56.634	52.468	0.288	礫器	安山岩	IV	5.60	10.40	1.10	78.90
123	203	U	8	VI	131164	–	–	–	礫器	砂岩	–	9.60	10.20	4.10	303.00
	204	V	8	VI	135322	42.478	47.125	0.257	敲石	石英斑岩	–	6.65	2.55	2.25	57.83
	205	V	9	VI	136462	79.801	47.599	-0.762	敲石	頁岩	III	9.10	2.90	2.05	79.88
	206	W	9	VI	135401	42.478	47.125	0.136	敲石	頁岩	II	9.95	4.00	1.85	105.46
	207	W	9	VI	137003	28.933	45.951	-0.996	敲石	砂岩	–	9.00	3.80	2.55	103.56
	208	W	8	VI	136658	79.801	47.599	0.037	敲石	頁岩	III	10.05	3.75	2.50	152.26

表27　石器観察表(4)

挿図	番号	区		層	取上番号	X	Y	Z	器種	石材		最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重量 (g)
123	209	V	8	VI	13528	42.478	47.125	-0.124	敲石	砂岩	-	11.50	2.40	2.40	159.76
	210	X	9	VI	13546	42.478	47.125	-0.193	敲石	砂岩	-	10.20	4.00	3.00	141.09
	211	V	8	VI	13571	42.478	47.125	0.27	敲石	砂岩	-	8.85	4.50	3.15	146.22
	212	V	8	VI	132767	56.634	52.468	0.359	敲石	砂岩	-	7.20	4.20	4.00	167.71
	213	X	9	VI	13545	42.478	47.125	-0.209	敲石	頁岩	III	10.60	5.25	2.05	183.61
	214	V	8	VI	132568	56.634	52.468	0.291	敲石	砂岩	-	11.25	5.30	2.20	211.97
	215	W	8	VI	13547	42.478	47.125	0.112	敲石	頁岩	III	12.80	5.70	3.15	360.00
124	216	V	6	VI	136605	79.801	47.599	0.119	敲石	頁岩	III	12.30	4.90	2.35	227.41
	217	V	9	VI	13539	42.478	47.125	-0.29	敲石	砂岩	-	7.55	3.25	2.10	73.62
	218	U	8	VI	131257	59.71	52.643	-	敲石	安山岩	IV	(5.25)	(3.00)	(2.30)	56.90
	219	X	9	VI	137127	28.933	45.951	-0.687	敲石	砂岩	-	7.00	4.50	3.10	131.70
	220	X	9	VI	136305	44.304	48.528	-0.235	敲石	砂岩	-	7.25	5.15	3.85	201.36
	221	W	9	VI	135424	42.478	47.125	-0.46	敲石	頁岩	II	(8.80)	(4.00)	2.00	85.90
	222	W	9	VI	135414	42.478	47.125	0.001	磨石敲石	安山岩	IV	6.20	4.90	3.30	146.80
	223	W	9	VI	135444	42.478	47.125	-0.108	磨石敲石	安山岩	IV	6.40	4.80	2.80	132.30
	224	V	9	VI	135389	42.478	47.125	-0.14	磨石敲石	安山岩	IV	6.90	5.00	3.30	168.10
	225	V	9	VI	135396	42.478	47.125	-0.209	磨石敲石	安山岩	IV	7.30	4.90	3.70	194.10
	226	W	9	VI	135434	42.478	47.125	-0.226	磨石敲石	安山岩	IV	7.10	5.50	2.40	148.30
	227	W	8	VI	136661	79.801	47.599	-0.03	磨石敲石	安山岩	IV	7.00	5.30	2.50	147.60
	228	V	8	VI	136502	79.801	47.599	0.265	磨石敲石	安山岩	IV	7.20	5.70	2.80	178.00
125	229	W	9	VI	135416	42.478	47.125	0.086	磨石敲石	砂岩	-	7.10	6.00	2.80	173.00
	230	V	8	VI	132724	56.634	52.468	0.279	磨石敲石	安山岩	IV	6.40	5.00	3.80	161.60
	231	W	9	VI	133730	68.892	54.89	0.248	磨石敲石	安山岩	IV	6.30	5.00	2.90	144.80
	232	W	9	VI	136684	79.801	47.599	-0.277	磨石敲石	安山岩	IV	7.10	5.00	2.80	157.40
	233	W	9	VI	133737	68.892	54.89	-0.175	磨石敲石	砂岩	-	6.80	5.00	2.50	116.80
	234	W	8	VI	136660	79.801	47.599	0.067	磨石敲石	安山岩	IV	6.80	5.80	3.30	192.00
	235	W	9	VI	135435	42.478	47.125	-0.066	磨石敲石	砂岩	-	7.20	6.60	2.30	164.00
	236	X	9	VI	136308	44.304	48.528	-0.135	磨石敲石	安山岩	IV	7.40	4.30	2.60	134.50
	237	V	8	VI	133719	68.892	54.89	0.032	磨石敲石	安山岩	IV	10.10	8.20	4.30	573.00
	238	V	8	VI	133723	68.892	54.89	0.181	磨石敲石	安山岩	IV	10.30	8.60	3.90	555.00
	239	W	8	VI	136653	79.801	47.599	-0.085	磨石敲石	砂岩	-	10.50	7.90	4.30	537.00
126	240	U	8	VI	132109	56.634	52.468	0.146	磨石敲石	安山岩	IV	9.10	8.60	5.10	622.00
	241	V	9	VI	135340	42.478	47.125	-0.246	磨石敲石	安山岩	IV	9.60	8.40	4.30	540.00
	242	V	8	VI	135336	42.478	47.125	-0.136	磨石敲石	安山岩	IV	9.10	7.80	4.20	443.00
	243	V	8	VI	133717	68.892	54.89	0.169	磨石敲石	砂岩	-	10.80	8.00	4.90	684.00
	244	W	9	VI	136803	43.767	48.838	-0.613	磨石敲石	安山岩	IV	12.20	8.90	4.80	793.00
	245	V	9	VI	133725	68.892	54.89	0.071	磨石敲石	安山岩	IV	10.40	10.00	4.20	607.00
	246	V	9	VI	136544	79.801	47.599	-0.446	磨石敲石	安山岩	IV	10.20	8.90	5.20	708.00
	247	W	9	VI	136678	79.801	47.599	-0.009	磨石敲石	安山岩	IV	11.00	9.70	4.10	683.00
127	248	V	8	VI	132624	56.634	52.468	0.135	磨石敲石	石英斑岩	-	13.70	9.20	5.00	990.00
	249	W	9	VI	137078	28.933	45.951	-1.127	磨石敲石	安山岩	IV	10.50	9.50	5.20	827.00
	250	V	8	VI	136174	44.304	48.528	-0.272	磨石敲石	安山岩	IV	11.00	8.80	4.30	626.00
	251	W	9	VI	133845	68.892	54.89	-0.142	磨石敲石	安山岩	IV	10.20	8.70	4.70	631.00
	252	W	9	VI	136591	79.801	47.599	-0.351	磨石敲石	安山岩	IV	11.00	9.80	5.50	903.00
	253	V	7	VI	136553	79.801	47.599	-0.269	磨石敲石	安山岩	IV	10.20	9.7	5.5	829
128	254	V	8	VI	135368	42.478	47.125	0.189	磨石敲石	花崗岩	-	12.20	10.40	4.70	850.00
	255	W	8	VI	136608	79.801	47.599	0.157	磨石敲石	安山岩	IV	10.60	10.40	5.60	965.00
	256	U	8	VI	135345	42.478	47.125	0.116	磨石敲石	石英斑岩	-	11.70	10.60	5.60	1027.00
	257	S	9	VI	130797	-	-	-0.738	磨石敲石	石英斑岩	-	12.00	10.30	5.70	1017.00
	258	W	9	VI	136716	39.881	43.989	-1.025	磨石敲石	安山岩	IV	10.90	9.30	6.00	916.00
129	259	T	8	VI	130860	-	-	-0.021	磨石敲石	砂岩	-	9.40	8.70	7.70	831.00
	260	W	8	VI	133735	68.892	54.89	0.257	磨石敲石	砂岩	-	7.10	6.80	4.30	227.00
	261	X	9	VI	137196	28.933	45.951	-	磨石敲石	砂岩	-	11.20	10.10	8.40	1331.00
	262	W	9	VI	136411	79.801	47.599	-0.785	磨石敲石	砂岩	-	8.90	5.20	2.90	220.00
	263	V	8	VI	133724	68.892	54.89	0.377	石皿	安山岩	IV	(15.65)	(14.60)	(2.60)	910.00
	264	V	9	VI	135381	42.478	47.125	-0.296	石皿	砂岩	-	(9.40)	(9.15)	(3.35)	283.64
	265	X	9	VI	136816	24.9	48.351	-0.289	石皿	砂岩	-	(11.20)	(7.80)	(2.40)	212.71
130	266	X	9	VI	135460	42.478	47.125	-0.113	石皿	安山岩	IV	(17.60)	(12.00)	(4.20)	1400.00
	267				-	-	-	-	石皿	砂岩		(7.35)	(6.3)	(2.9)	200
	268	W	9	VI	135412	42.478	47.125	-0.099	石皿	安山岩	IV	(14.00)	(15.10)	(3.00)	1000.00
	269	W	9	VI	137000	28.933	45.951	-1.019	石皿	安山岩	IV	(12.60)	(5.20)	(3.40)	500.00
	270	W	9	VI	136975	28.933	45.951	-1.037	石皿	安山岩	IV	22.80	16.05	7.75	3300.00
131	271	V	9	VI	135378	42.478	47.125	-0.251	石皿	砂岩	-	23.80	15.90	6.00	2700.00
	272				136456	79.801	47.599	-0.993	石皿	砂岩		34.20	28.70	5.4	6300
	273	W	9	VI	136422	79.801	47.599	-0.52	石皿	安山岩	IV	30.40	31.80	5.40	7500.00
132	274	V	8	VI	133715	68.892	54.89	0.309	石皿	安山岩	IV	21.40	16.30	2.35	1400.00
	275	V	9	VI	136548	79.801	47.599	-0.314	石皿	砂岩	-	22.70	18.10	4.30	2400.00
	276	V	8	VI	133720	68.892	54.89	0.076	石皿	安山岩	IV	20.50	15.60	5.70	2900.00
	277	W	9	VI	135453	42.478	47.125	-0.189	石皿	花崗岩	-	25.70	20.30	13.80	1350.00
133	278	W	9	VI	136791	43.767	48.838	-0.56	石皿	砂岩	-	23.40	21.20	9.20	2300.00
	279	U	8	VI	136944	28.933	45.951	-0.487	石皿	砂岩	-	22.50	16.60	9.80	3800.00

表28　中・近世出土遺物観察表(1)

挿図	No	出土区	取上番号	層	種別	器種	部位	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	開径(cm)	色調 外面	色調 内面	調整 外面	調整 内面	備考
146	1	B-5	–	Ⅱ	土師器	坏		11.8		3.1		にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	2	A-5	–	Ⅱ	土師器	坏		12.4	3.7			にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	3	A-5	–	Ⅱ	土師器	坏		11.8		2.7		橙灰	明褐灰	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	4	M-7	–	–	土師器	坏		12.4		2.9		灰黄褐	にぶい橙橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	5	B-2	–	Ⅲa	土師器	坏		12.2		2.8		灰褐	にぶい褐	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	6	A-6	–	Ⅱ	土師器	坏		12	4.2			橙	橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	7	B-5	–	Ⅱ	土師器	坏		12				にぶい黄橙	橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	8	B-6	–	Ⅱ	土師器	坏		13				にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	9	B-4	–	Ⅱ	土師器	坏			7.8			にぶい橙	にぶい褐	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	10	B-6	–	Ⅱ	土師器	坏		14.4		2.8		にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	11	B-4	–	Ⅱ	土師器	坏			8.8	3.1		にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	12	A-5	–	Ⅱ	土師器	坏			8.4			橙	にぶい橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	13	A-5	–	Ⅱ	土師器	坏			8.6			灰黄褐	灰黄褐	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	14	A-5	–	Ⅱ	土師器	坏			8.8	1.4		灰黄褐	灰黄褐	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	15	A-5	–	Ⅱ	土師器	坏			9			にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	16	A'-5	–	Ⅱ	土師器	坏		14		3.8		にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
	17	C'-C-6 8	–	Ⅱ	土師器	坏			20.8			にぶい橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
	18	B-6	–	Ⅱ	土師器	皿か			7.6	1.6		にぶい黄橙	にぶい黄橙	ナデ	ナデ	糸切り
	19	A-6	–	Ⅱ	土師器	坏		15.8		3.9		にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	20	N-7	111146	Ⅱ	土師器	皿			14			暗灰黄	灰黄	ヨコナデ	ヨコナデ	
	21	–	–	–	土師器・瓦質土器	脚付鉢	底部					浅黄橙	浅黄橙	ナデ	ナデ	
	22	Q-7	106352	Ⅲa'	土師器	小皿		9.2				にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り。ゆがみあり。
	23	A-5	–	Ⅰ	土師器	小皿		8.4		1.2		灰黄褐	灰黄褐	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	24	F-5	100704	Ⅲ	土師器	小皿			5.6	1.7		灰黄	浅黄	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	25	K-8	120378	Ⅱ	土師器	小皿			6.4	1.8		にぶい橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り後、板状工具による擦り痕
	26	A'-5	–	Ⅱ	土師器	小皿		8.2		1.1		にぶい橙	橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	27	A'-5	–	表	土師器	小皿			8.2	1		明黄褐	明黄褐	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	28	R-6	27889	Ⅲa'	土師器	小皿			7.6	1.4		浅黄橙	浅黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	29	A-5	–	Ⅱ	土師器	小皿		9.4				浅黄橙	にぶい橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	30	R-7	25865	Ⅲa	土師器	小皿		8.2				にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	31	B-6	–	Ⅱ	土師器	小皿		9.2				にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	32	A'-5	–	Ⅰ	土師器	小皿		8.3		1.4		黒橙	にぶい橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切後・いびつ・糸切り
	33	A-4	–	Ⅰ	土師器	小皿		9.6				にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
147	34	K-2	120377	Ⅱ	土師器	小皿			5.8	1.65		にぶい黄橙	浅黄	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	35	H-4	10821	Ⅱ	土師器	小皿		8.6				にぶい黄橙	にぶい橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	36	F-4	105440	Ⅱb	土師器	小皿		8.6		1.85		にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	底部に板状工具による擦痕
	37	B-6	–	Ⅱ	土師器	小皿		8.2		1.2		にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	38	A'-4	–	表	土師器	小皿			5.8	1.6		にぶい黄橙	にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り
	39	Q-9 R-9	116974 119942	Ⅲa	黒色土器B類	小皿		9.6				黒	黒	ヨコナデのちミガキ	ヨコナデのちミガキ	
	40	P-8	106438	Ⅲa'	黒色土器B類	小皿		10.4				黄灰	黒	ミガキ	ミガキ	11C前半
	41	D-5	–	Ⅱ	土師器	小皿			6.4	1.2		浅黄橙	浅黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	糸切り・底部穿孔か
	42	B-5	–	Ⅱ	土師器	皿			8.8			にぶい黄橙	にぶい黄橙	–	–	糸切り・底部穿孔か
	43	U-9	125728	Ⅱ	土師器・瓦質土器	鍋	完形	9.4	10.2	4.8		橙	橙	ケズリのちミガキ	ナデ	急須か何かの蓋。火消し壺ではない。
	44	A-5	–	Ⅱ	土師器	転用紡錘車			6	0.9		にぶい黄橙	にぶい黄橙	–	–	研磨して整形・糸切り
	45	J-4	–	表	土師器	転用紡錘車			6.9	1.1		灰黄	灰黄	–	–	整形・糸切り
	46	B-5	–	Ⅱ	瓦質土器	羽釜						にぶい黄	にぶい橙	ナデ	ナデ	スス付着
	47	B-5	–	Ⅱ	瓦質土器	羽釜						暗灰黄	にぶい黄橙	ナデ、工具痕	ケズリ	スス付着
	48	A-4	–	Ⅱ	土師器・瓦質土器	土鍋か		18.2				浅黄	浅黄	ナデ	ナデ	
	49	I-8	–	表	土師器・瓦質土器	羽釜					30.4	にぶい黄橙	にぶい黄	ナデ	ケズリ	スス付着
148	50	H-7	–	表	土師器・瓦質土器	焙烙か						にぶい黄橙	浅黄橙	ナデ、指痕	ナデ、工具痕	スス付着
	51	O-7	108841	Ⅱ	土師器・瓦質土器	焙烙か						橙	橙	ナデ、指痕	ナデ、工具痕	スス付着
	52	F-4	–	表	土師器・瓦質土器	焙烙か						浅黄橙	浅黄橙	ナデ、指痕	ナデ、工具痕	
	53	N-9	128621	Ⅱ	土師器・瓦質土器	把手						灰黄褐	*	ナデ、指オサエ	*	直径2.8cm
	54	G・I 7・8	–	Ⅱ	陶磁器	小型羽釜					14.2	暗褐	にぶい赤褐	ナデ	ナデ	スス付着
	55	I-8	–	Ⅱ	瓦質土器	擂鉢	口縁部	37.4				にぶい黄橙	にぶい橙	ケズリ	スリ目	
	56	I-6	–	表	瓦質土器	擂鉢	口縁部	24.2				灰	灰	ナデ、指オサエ	ナデ、スリ目	在地(備前の模倣)。14C末か
	57	C-7	–	Ⅲ	瓦質土器	擂鉢	口縁部	30.4				にぶい黄橙	にぶい橙	指圧痕	横ナデ	
	58	N-7	111055	Ⅱ	瓦質土器	擂鉢？	胴部					オリーブ黒	オリーブ黒	ナデ	ハケ目	
	59	A-4	–	Ⅱ	瓦質土器	擂鉢	口縁部	34.4				灰	灰黄	ナデ	ハケ目	
	60	S-8	106540	Ⅱ	瓦質土器	擂鉢	口縁部	38				灰	黄灰	ナデ	ナデ、スリ目	
149	61	R-5	–	表	瓦質土器	擂鉢	底部					灰黄	浅黄	ナデ、ケズリ、	ナデ、ハケ目、スリ目	
	62	L-9	128590	Ⅱ	瓦質土器	擂鉢	口縁部	25.2				浅黄	浅黄	ハケ目、ナデ	ナデ、スリ目	
	63	I-7	–	Ⅲ	瓦質土器	擂鉢	底部		16.2			灰	灰	ハケ目、ナデ	ナデ、スリ目	
	64	I-6	–	表	瓦質土器	擂鉢	底部		14.2			灰白色	灰白色	ナデ、ケズリ、	ナデ、スリ目	
	65	T-9	–	Ⅱ	東播磨系須恵器	甕	口縁部					灰	黄灰	ナデ	ナデ	神出・魚住ではない。14C か
	66	C-6	–	Ⅱ	東播磨系須恵器	甕	口縁部	19.4				黒	灰～黒	ナデ	ナデ	神出・魚住ではない。14C か

表29　中・近世出土遺物観察表(2)

掲図	No	出土区	取上番号	層	種別	器種	部位	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	開径(cm)	色調 外面	色調 内面	調整 外面	調整 内面	備考
	67	C-3	–	I	瓦質土器	火鉢	口縁部				49.8	浅黄	浅黄	ナデ	ナデ	突帯接合あり
	68	D-7	105183	III	瓦質土器	火鉢か	胴部					灰	黄灰	ナデ	ナデ	
149	69	K-5	29	II	瓦質土器	火鉢	底部・脚		24.4			浅黄橙	浅黄橙	ケズリ、ナデ	ケズリ、ナデ	
	70	D-2	–	I	瓦質土器	鉢	口縁部～底部	10.7	9.6			灰	灰	ナデ	ナデ	スタンプ文
	71	B-4	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	29.4				黒灰	灰	ナデ	ケズリ、ナデ	中世。口縁部に一部分自然釉か？
	72	-	–	–	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	28.6				灰、灰黄	灰黄	ナデ	ケズリ、ナデ	中世。口縁部に一部分イブシあり
	73	A-5 B-5	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部～胴部	28				暗灰、灰	灰	ナデ	ケズリの5ナデ	口縁部にイブシあり
	74	A'-3	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	28				暗灰黄、灰黄	灰黄	ナデ	ケズリ、ナデ。指オサエ	指頭痕。イブシあり（弱い）
	75	A'-5 B-6	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	26.2				黒、灰	鳶灰	ナデ	ケズリ、ナデ	自然釉（イブシもあり？）。
	76	M-7	115681	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	26.2				黒、灰	灰	ナデ	ケズリ、ナデ	C3・D類（兵庫津分類） 神出・魚住ではない 自然釉。口縁部に窯から出す際に引り絶したような跡がみられる。14C前半
	77	A-5	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	25				灰	灰	ナデ	ケズリ、ナデ	少し楕円ぎみか？
	78	A-5	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	24				黒、灰	灰	ナデ	ケズリ、ナデ	C3・D類（兵庫津分類） 神出・魚住ではない 自然釉。口縁部に重ね焼き を折り た跡がみられる。14C前半
	79	A-4	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	26.8				灰	灰	ナデ	ケズリ、ナデ	
	80	B-6	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	25.6				灰、浅黄	浅黄	ナデ	ケズリ、ナデ	口縁部にイブシあり
	81	E-8	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	25.2				灰、灰黄褐	灰黄	ナデ	ケズリ、ナデ	口縁部にイブシあり
	82	B-4	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	28.6				灰、灰白	灰黄	ナデ	ケズリ、ナデ	口縁部にイブシ？少し楕円ぎみか？
	83	A-5	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	21.6				灰	鳶灰	ナデ	ケズリ、ナデ	
150	84	A-5	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	24				暗灰黄	灰黄	ナデ	ケズリ、ナデ	C3・D類（兵庫津分類） 神出・魚住ではない 自然釉。イブシあり。14C前半
	85	A-5	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	27				黒、灰	灰	ナデ	ケズリ、ナデ	自然釉（イブシありか？）。口縁部内面に焼成時の製け目あり。口縁部に窯から出す際に削った跡あり。
	86	O-9	120247	IIIa	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	20.2				黒、灰	鳶灰	ナデ	ケズリ、ナデ	C3・D類（兵庫津分類） 神出・魚住ではない 自然釉。14C前半
	87	B-5	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	22.4				黒、灰	灰	ナデ	ケズリ、ナデ	C3・D類（兵庫津分類） 神出・魚住ではない。口縁部に自然釉か？ わらの痕。14C前半
	88	B-5·6	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	26.4				灰	灰	ナデ	ケズリ、ナデ	イブシあり
	89	A-5	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	19.6				灰黄	灰白	ナデ	ケズリ、ナデ	口縁部にイブシあり
	90	A-5 B-4 B-5	–	I II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	24.4				黒褐、灰	灰	ナデ	ケズリ、ナデ	口縁部にイブシあり
	91	B-5	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部～底部		7.2			にぶい黄橙、黄灰	にぶい黄橙	ナデ	ケズリ、ナデ	歪みが激しく外面の調整不明。底部内面に強いナデあり
	92	A-4 A'-5 A-5	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	25.2				灰	灰	ナデ	ケズリ、ナデ	
	93	A-5	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	27				灰、灰白	灰黄	ナデ	ケズリ、ナデ	イブシあり
	94	C'·C-6 ～8	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	口縁部	23				黒、灰オリーブ	灰	ナデ	ケズリ、ナデ	口縁部外面に自然釉
	95	A-5 D-5	–	II	東播磨系須恵器	片口鉢	胴部～底部	8				灰白	灰白	ナデ	ナデ	
	96	CD-7	–	III	東播磨系須恵器	片口鉢	胴部				20.6	灰	灰	ナデ	ケズリ、ナデ	
	97	N-9	128616	II	東播磨系須恵器	片口鉢	胴部～底部		8			灰	オリーブ黒	ナデ	ナデ	内面に指輪
	98	N-8	111254	II	瓶万丈系須恵器	甕	口縁部	39.6				灰黄	灰黄	格子目タタキ、ナデ	ケズリのちナデ	
	99	N-9	119934	IIIa	瓶万丈系須恵器	甕	口縁部	24.8				灰	灰、灰白	格子目タタキ、ナデ	ケズリのちナデ	全体的にいぶし
	100	N-7	111067	II	瓶万丈系須恵器	甕	頸部～胴部				35.2	灰黄	灰	格子目タタキ、ナデ	ケズリのちナデ	
	101	A'-4	–	II	東播磨系須恵器	甕	頸部					黒	灰黄褐	格子目タタキ、ナデ	ケズリのちナデ	神出・魚住ではない。14C か
151	102	M-7	113794	II	須恵器	甕	口縁部	19.6				灰	灰	タタキ、ナデ	ナデ	古代の可能性あり
	103	N-9	128609	II	須恵器	甕・鉢？	底部					灰	灰白	格子目タタキ、ケズリ、ナデ	ケズリのちナデ	
	104	O-9	120247	IIIa	須恵器	甕か	底部				20.8	灰黄	灰黄	格子目タタキ、ナデ	ケズリのちナデ	中世
	105	N-6·5	鉄溝3	–	類須恵器	甕	底部		13.6			黒褐	暗赤褐	ナデ	指オサエ、ナデ	
	106	N-8	113714	II	類須恵器	甕	底部		6.8			黒褐	暗赤褐	ナデ	指オサエ、ナデ	

表30　中・近世出土遺物観察表(3)

挿図	№	出土区	取上番号	層	種別	器種	部位	口径(㎝)	底径(㎝)	器高(㎝)	胴径(㎝)	色調 外面	色調 内面	調整 外面	調整 内面	備考
151	107	P-9	－	Ⅱ	類須恵器	甕	胴部					灰	暗赤褐	タタキ、ナデ	アテ具、ナデ	
	108	P-9	－	Ⅱ	類須恵器	甕	胴部					灰	暗赤褐	タタキ、ナデ	アテ具、ナデ	
	109	Q-9	－	Ⅱ	類須恵器	甕	底部		18			褐灰	暗赤褐	タタキ、ナデ	アテ具、ナデ	
	110	B-4	－	Ⅲ	類須恵器	甕か	胴部					灰	灰	タタキ、ナデ	アテ具、ナデ	
	111	Q-9	－	Ⅱ	類須恵器	甕	胴部					灰	暗赤褐	タタキ、ナデ	アテ具、ナデ	
152	112	C-6	－	Ⅰ	常滑焼	甕・4型式	口縁部					灰オリーブ	紫黒	ナデ	ナデ	12C末～13C初・4型式、自然釉
	113	C-2	－	Ⅰ	常滑焼	甕	胴部					オリーブ	褐	ナデ	ナデ	自然釉がかかる
	114	B-4	103210	Ⅲ	備前焼	壺?	頸部					にぶい褐	にぶい褐	ナデ	ナデ	自然釉がかかる
	115	C-2	－	Ⅰ	備前焼	甕?	胴部					暗褐	明褐灰	ナデ	ナデ、指オサエ	
	116	M-4	－	Ⅰ	備前焼	甕?	底部		25.6			極暗赤褐	褐	ナデ、指押さえ	ナデ、指オサエ	破片の張り付き
	117	H-3	－	Ⅰ	備前焼	甕，壷	底部		12.8			黒褐	赤褐	ケズリのちナデ	ケズリのちナデ	
	118	I-6	－	Ⅲ	備前焼	鉢	底部		14			灰褐	黒褐	ナデ	ナデ、スリ目	水田の土、16C初
	119	-	－	Ⅰ	備前焼	壺	底部		14.2			赤褐	赤褐	ケズリのちナデ	ケズリのちナデ	種壺?
	120	J-7	－	Ⅰ	瀬戸	壺	肩部～胴部				11.8	黒褐	暗赤褐	ナデ	指オサエ、ナデ	オチコミ、外面に緑釉がかかる。内面に釉だれ、中世後半か
153	121	C-6	－	Ⅱ	薩摩焼	甕	口縁部	34.4				オリーブ黒	灰	ナデ	ナデ	貝目、内外面とも施釉
	122	B-3	－	Ⅱ	薩摩焼	甕	口縁部	17.2				暗赤灰	暗赤灰	ナデ	ナデ	貝目、内外面とも施釉
	123	C-5	－	Ⅱ	薩摩焼	甕	口縁部	12				灰赤、灰	灰	ナデ	ナデ	貝目、内外面とも施釉
	124	G-6	－	Ⅲ	薩摩焼	甕	胴部					暗赤灰、灰	灰	ナデ	ナデ	外面に施釉
	125	C-6	－	Ⅱ	薩摩焼	鉢	口縁部	33				灰赤	灰	ナデ	ナデ	貝目、内外面とも施釉
	126	N-6	－	Ⅰ	薩摩焼	擂鉢	口縁部	34.8				オリーブ黒	灰赤、灰	ナデ	ナデ、スリ目	内外面とも施釉
	127	-	－	Ⅰ	薩摩焼	擂鉢	口縁部～胴部	24.6				オリーブ黒	オリーブ黒	ナデ	ナデ、スリ目	18C
	128	G・I 7・8	－	Ⅱ	薩摩焼	鉢	口縁部	29.2				オリーブ黒	オリーブ黒	ナデ	ハケ目、ナデ	内外面とも施釉
	129	M-7	113736	Ⅱ	薩摩焼	擂鉢	口縁部	28				灰オリーブ	赤灰	ナデ	ナデ、スリ目	貝目、内外面とも施釉
	130	J-5	－	Ⅰ	薩摩焼	鉢	口縁部	29.8				オリーブ黒	オリーブ黒	ナデ	ナデ	内外面とも施釉
	131	G-6	－	Ⅲ	薩摩焼	蓋	口縁部	34		5.7		オリーブ黒	灰オリーブ	ナデ	ナデ	貝目、内外面とも施釉
	132	C-2	－	Ⅰ	薩摩焼	蓋	口縁部	18.4		4.2		オリーブ黒	灰オリーブ	ケズリ、ナデ	ナデ	内外面とも施釉
	133	M-7	110746	Ⅱ	薩摩焼か?	瓶	口縁部	6				オリーブ黒	オリーブ黒	ナデ	ナデ	内外面とも施釉、薩摩焼ではない可能性大。
	134	M-7	115688	Ⅲa	薩摩焼	鉢	口縁部～胴部	10.2				オリーブ黒	オリーブ黒	ナデ	アテ具、ナデ	17C　苗代川、内外面とも施釉
	135	-	－	Ⅰ	薩摩焼	鉢	口縁部～胴部	9.6				黒褐	オリーブ黒	ナデ	アテ具、ナデ	17C　苗代川、内外面とも施釉
	136	G-2	－	Ⅰ	薩摩焼（元立院か?）	碗	底部		9			オリーブ褐	黒	ケズリのちナデ	ナデ	元立院か?、内面のみ施釉
	137	G・H・I 7・8	－	Ⅱ	薩摩焼	碗	口縁部				10.4	黒	黒	ナデ	ナデ	内外面とも施釉
	138	C-7	－	Ⅱ	薩摩焼（加治木・姶良系、龍門司か?）	碗	胴部				8.2	黄褐	黄褐	ナデ	ナデ	龍門司か?、内外面とも施釉
	139	J-8	－	Ⅰ	白薩摩	碗	底部		5.2			浅黄	浅黄	ナデ	ナデ	内外面とも施釉
	140	B-5	－	Ⅱ	白薩摩	碗	底部		4			灰白	灰白	ケズリのちナデ	ナデ	朝鮮軟式陶器の可能性あり。底部に墨、内外面とも施釉
	141	T-9	－	Ⅲa'	薩摩焼（加治木・姶良系、龍門司か?）	皿	口縁部～底部	9.5	4.1	2.4		にぶい褐	黄褐	ナデ	ナデ	龍門司か?、糸切り痕、見込みに目あと、内面施釉、外面部分的に釉だれ
	142	H-5	－	Ⅰ	薩摩か?	蓋	口縁部	13.6			16.6	灰	灰	ナデ	ナデ	外面に施釉
	143	H・I 6・7	－	Ⅰ	薩摩か?	蓋	口縁部	11.6			14.4	暗オリーブ褐	にぶい赤褐	ナデ	ナデ	上面に重ね焼の痕跡あり、外面に施釉
	144	U-9	－	Ⅱ	薩摩か?	蓋	口縁部	7			9.6	黒褐	にぶい赤褐	ナデ	ナデ	上面に重ね焼の痕跡あり、外面に施釉
	145	M-8	－	Ⅲa'	薩摩か?	蓋	口縁部	6			8.4	黒褐	灰	ナデ	ナデ	外面に施釉
	146	C-8	－	Ⅱ	龍門司か?	瓶	肩部～胴部				6	黄褐	黄褐	ナデ	ナデ	外面に施釉
	147	I-5	11316	Ⅲb	薩摩	瓶	口縁部	7.2				オリーブ黒	オリーブ黒	ナデ	ナデ	内外面とも施釉
	148	I-5	－	Ⅰ	薩摩	土瓶	注口部					オリーブ黒	灰、オリーブ黒			外面に施釉、口の内部に釉薬が流れ込んでいる。タメロ。穴3つ
	149	Q-7	－	Ⅲa'	薩摩か?	土瓶（脚）	底部				14	にぶい赤褐	にぶい赤褐	ナデ	ナデ	内面に施釉、外面に釉だれ
154	150	C-7	一括	Ⅱ	青磁染付	大皿・鉢	口縁部～胴部					スノウホワイト・藍	スノウホワイト・青磁			波佐見か17後半～18C　くらわんか手以前　輪花口縁
	151	C-2	－	Ⅰ		椀	口縁部～胴部	16.2				うす水	うす水			
	152	O-7	115921	Ⅱ	肥前	椀	口縁部～胴部	15.2				ミストグリーン	うす水			
	153	I-7	一括		染付	皿	底部					スノウホワイト・藍・焦茶	スノウホワイト・藍・焦茶			染付・蛇の目釉剥ぎ後鉄釉・線刻文様、高台ケズリ
	154	C-7	一括	Ⅱ	肥前	碗	胴部～底部					スノウホワイト・ラッカーレッド・緑	スノウホワイト			肥前色絵（赤・緑）、17C
	155	J-8	一括	Ⅱ	肥前（唐津）	碗	口縁部～底部					キャメル・オリーブドラブ・シダーグリーン	キャメル・オリーブドラブ・シダーグリーン	回転ケズリ		肥前16末～17初、胎土目
	156	E-2	－	Ⅰ	肥前（染付）	椀	口縁部～底部	10.2	5	7.8		藍白	藍白			砂目
	157	M-7	113856	Ⅱ	肥前	筒形椀	口縁部～									
	158	N-6	一括	Ⅰ	肥前（京風）	碗	底部					ペールベージュ・ブロンズ	ペールベージュ・ハニースィート	回転ケズリ、ロクロナデ		肥前（京風）・鉄絵（17世紀初～18世紀前）
	159	G-7	104115	Ⅰ	染付	皿						アイボリホワイト・紺青	アイボリホワイト・シルバーグレイ			19C在地・内面に足付ハマ痕4ヶ所
	160	M-4	－	Ⅰ	染付	碗	底部		4.8			灰白色	灰白色			高台畳付以外全施釉、底部に「○○生○」、唐草文。
	161	I-3	－	Ⅰ	肥前（唐津）	皿	口縁部～底部	11.6	4.2			にぶい赤褐	灰黄			内面全面・外面腰部まで施釉、釉薬：灰黄、見込みに目跡

表31　中・近世出土遺物観察表(4)

挿図	No.	出土区	取上番号	層	種別	器種	部位	口径（cm）	底径（cm）	器高（cm）	胴径（cm）	色調		調整		備考
												外面	内面	外面	内面	
154	162	X-9	-	Ⅱ	肥前		胴部					黄褐	黄褐			内外面とも施釉
	163	-	?	Ⅱ	肥前青磁	口折れ皿	口縁部	14.2				ミストグリーン	ミストグリーン			全体的に施釉
	164	M-8	-	Ⅲa'	肥前（唐津）		口縁部～底部辺り					灰オリーブ	灰オリーブ			底部露呈
	165	C-6	-	Ⅱ	染付	皿	口縁部～底部	11.8	4.6	3		灰白	灰白			ゆがみ大。17C前半。砂目
	166	M-8	119470	Ⅱ	肥前（唐津）	碗	胴部～底部		4.4			にぶい赤褐	灰黄			内面全面・外面腰部まで施釉。釉薬：灰黄
	167	K-9	121109	Ⅱ	青磁？	碗	胴部					ミストグリーン	ミストグリーン			近代か？
	168	I-5	11362	Ⅲb	肥前？	蓋	口縁～底部					灰白	灰白			
155	169	O-9	128627	Ⅱ	初期伊万里	椀	口縁部～胴部	9				藍白	藍白			
	170	G-I 7・8	-	Ⅱ	肥前	筒形椀	口縁部～底部	8		4.6		藍白	藍白			
	171	B-5	-	Ⅱ	肥前	椀	底部		4.8			ミストグリーン	ミストグリーン			雁文か
	172	B-3	-	表	肥前	小皿	口縁部～底部	7	1.9			藍白	藍白			内外ともに施釉。タコ唐草文。
	173	C-7	一括	Ⅱ	染付	瓶	口縁部～頸部					ブルーウォッシュ・シダーグリーン	スノウホワイト・シダーグリーン	ロクロナデ	絞り痕	染付
	174	E-5	-	Ⅲ	瀬戸	皿	底部					藍白	藍白			17C初頭
	175	N-7	111173	Ⅱ	陶器	壺の把手						褐	褐	ナデ	ナデ	内外面とも施釉。海で拾ってきたか，転用して何かに使っている
	176	M-6	-	Ⅰ		紅皿	底部	4.8	1.4	1.35		灰白	灰白			口唇から内面のみ施釉
	177	B-5	-	Ⅲ		蓋？	口縁部	7.7				灰白	灰白			全面施釉
156	178	Q-7	101345	Ⅲa	白磁	碗	口縁部	16.8				淡黄・灰黄	淡黄・灰黄			内面から外面腰部まで施釉。釉薬：灰黄。玉縁
	179	C-8	一括	Ⅱ	白磁	碗	口縁部	15.8				灰白	灰白			内面と外面腰部まで施釉。玉縁
	180	G-7	106411	Ⅱ	白磁	碗	口縁部					灰	灰			全面施釉。106412と接合。玉縁
	181	I-6	-	Ⅲ	白磁	碗	口縁部					灰白	灰白			内面全面施釉。外面腰部まで施釉。玉縁
	182	P-9	一括	Ⅱ	白磁	碗	口縁部					灰白	灰白			内面全面施釉。外面腰部まで施釉。玉縁
	183	T-9	一括	Ⅱ	白磁	碗	底部		7			灰白	灰白			内面施釉。外面腰部まで施釉。釉薬：灰白。底部にケズリ
	184	-	-	-	白磁	碗	底部		7			灰黄・浅黄・灰白	灰黄・浅黄			釉薬：灰白。底部にケズリ
	185	Q-9	一括	Ⅱ	白磁	碗	口縁部					灰白	灰白			全面施釉。釉薬：灰白。端反り縁
	186	B-5	-	Ⅱ	白磁	碗	口縁～胴部					灰白	灰白			口縁部以外全面施釉。口禿。釉薬：灰白
	187	A-5	一括	Ⅰ	白磁	碗	口縁～胴部	14.6				灰白	灰白			口縁部以外全面施釉。口禿。釉薬：灰オリーブ
	188	C-3	-	-	白磁	碗	底部		5			灰白	灰白			14C。見込みにスタンプ。底部にケズリ
	189	F・G-26	-	-	白磁	碗	胴部～底部		5.5			灰白・灰オリーブ	灰白			外面中位から下に施釉。見込みに目跡。釉薬：灰オリーブ。底部にケズリ
	190	O-9	120247	Ⅲa	白磁	碗	底部		5.4			灰白	灰白			高台内部以外全面施釉。透明釉，灰白色。見込みにカキ目。底部にケズリ
	191	T-9	127763	Ⅱ	白磁　Ⅵ－1a	皿	口縁部～底部	10.6	3.2	2.8		灰白・灰オリーブ	灰白			底部以外全面施釉。釉薬：灰オリーブ
	192	A'-5	-	Ⅰ	白磁	皿	口縁部	11.2				灰白	灰白			口禿。釉薬：オリーブ灰
	193	N-7	111109	Ⅱ	白磁	皿	口縁部	10.2				灰白	灰白			口禿。釉薬：灰白
	194	A-4	-	Ⅱ	白磁	皿	底部		5.5			灰白	灰白			全面施釉。釉薬：灰白
	195	-	-	-	白磁	皿	口縁～底部	10.7	4.2	2.7		灰白	灰白			森田D類（15C）外面高台畳付内面以外施釉。釉薬：灰白。底部にケズリ。釉に細かい貫入を多く伴う。
	196	A-6		Ⅰ	白磁	削高台	底部		4.4			灰白	灰白			閩江流域窯。15C 3/4～4/4。底部に墨書
	197	N-6	-	Ⅰ	青花	皿	口縁～底部	12	6.3	3.1		灰白	灰白			全面施釉。砂粒付着（目跡）福建省（漳州窯）。釉薬：灰白。16C
	198	A'-6	-	Ⅱ	白磁（景徳鎮）	皿	口縁部～底部	19.4	11			灰白	灰白			畳付高台以外全施釉。釉薬：灰白。景徳鎮
	199	A'-B-5・6	-	Ⅱ	白磁	碗	口縁部～底部	11	7.2	3.3		灰白	灰白			徳化窯産か。口禿。透明釉。13～14C代。型打ち
	200	L-6	-	Ⅰ	白磁	碗	口縁部～底部	9.2	4.2	4.2		灰白・明緑灰	灰白			内面見込以外全面施釉。釉薬：明緑灰色
	201	M-4	-	Ⅰ	白磁	碗	口縁～胴部	12.8				灰黄	灰黄			溝縁状口縁
	202	Q-9	一括	Ⅱ	白磁	碗	口縁～胴部	11.2				灰白	灰白			全面施釉。見込み釉剥ぎ。釉薬：灰白
	203	B-5	-	Ⅱ	白磁	合子の身	口縁～胴部	6.6				黄褐	黄褐	クシ目	ケズリ	外面のみ施釉。12～13Cか？
157	204	A-7	-	Ⅱ	青磁	椀	口縁部～底部	15	4.3	7.3		裏葉	裏葉			外面に蓮弁文。底部釉剥ぎ
	205	K-4	4363	Ⅲa	青磁	椀	口縁部～底部		5.8			ブロンズ	ブロンズ			外面に鎬蓮弁文
	206	B-6	-	Ⅱ	青磁	椀	口縁部	14.8				オリーブグリーン	オリーブグリーン			鎬蓮弁文
	207	M-4	一括	Ⅰ	青磁	椀	口縁部	15.8				オリーブグリーン	オリーブグリーン			外面に鎬蓮弁文。ハケ目
	208	C-2	19197	Ⅲa	青磁	椀	口縁部～胴部	18.1				モスグリーン	モスグリーン			外面に鎬蓮弁文
	209	G-6	101765	Ⅲ	青磁	椀	口縁部	16				裏葉	裏葉			外面に鎬蓮弁文。二次焼成。直口縁
	210	OP-6	-	-	青磁	椀	底部		5.2			ミストグリーン	ミストグリーン			全体的に施釉。二次焼成。底部にケズリ
	211	J-5	-	Ⅰ	青磁	椀	底部		6.8			裏葉	裏葉			外面に鎬蓮弁文。底部にケズリ。底部に目跡
	212	T-6	-	Ⅰ	青磁	椀	底部		5.2			モスグリーン	モスグリーン			外面に線蓮弁文。見込みにスタンプ（吉林？）
	213	L-5	-	Ⅰ	青磁	椀	口縁部	14				モスグリーン	モスグリーン			外面に蓮弁文
	214	N-P-4	-	Ⅰ	青磁	椀	底部		5.2			スレートグリーン	スレートグリーン			施釉。底部にケズリ。底部に朱墨文字。12C後半か

表32　中・近世出土遺物観察表(5)

挿図	No.	出土区	取上番号	層	種別	器種	部位	口径(㎝)	底径(㎝)	器高(㎝)	胴径(㎝)	色調 外面	色調 内面	調整 外面	調整 内面	備考
157	215	B-5	−	Ⅱ	青磁	坏皿 1類	口縁部	13				スレートグリーン	スレートグリーン			施釉、稀少なもの(上物)、F期、端反り口縁
	216	M-4	一括	Ⅰ	青磁	椀	口縁部	13.3				ミストグリーン	ミストグリーン			外面に蓮弁文
	217	-	−	−	青磁	椀	口縁部	20.2				ミストグリーン	ミストグリーン			画花文
	218	B-6	−	Ⅱ	青磁	椀	口縁部	16.6				裏葉	裏葉			画花文
	219	I-8	一括	Ⅱ	青磁	椀Ⅳ	底部		5.6			ろくしょう	ろくしょう			見込みにスタンプ。底部ケズリ、目跡
	220	G-6	−	Ⅲ	青磁	皿	底部		7			裏葉	ろくしょう			内外面とも施釉、見込み輪剥ぎ、底部ケズリ、目跡
	221	O-9	120247	Ⅲa	青磁	坏か？	脚部		5.6			裏葉	裏葉			内外面とも施釉、底部輪剥ぎ、ケズリ
	222	-	−	Ⅰ	青磁	椀	底部		5			モスグリーン	モスグリーン			内面外面とも施釉、外面は蓮弁文か、底部ケズリ
158	223	M-5	−	Ⅰ	青磁	碗	口縁部	16.8				ろくしょう	ろくしょう			内外面とも施釉、端反り口縁
	224	C-7	−	Ⅱ	青磁	碗	口縁部	10.6				オリーブドラブ	オリーブドラブ			福建か？と言われている(手塚、亀井氏)、G期、内外面とも施釉、端反り口縁
	225	A-4	一括	−	青磁	坏皿-3a	口縁部-胴部	12				ブロンズ	ブロンズ			全体的に施釉、口折れ坏
	226	C' C-6~8	−	Ⅱ	青磁	碗	底部		9.6			灰汁	油			内面施釉、外面ケズリ、G期
	227	B-5	−	Ⅱ	青磁	碗	底部		5			ミストグリーン	ミストグリーン			内面施釉、外面ケズリ、G期
	228	U-10	−	Ⅲa'	青磁	椀か？	底部		5.4			枯草	スレートグリーン			内外面とも施釉、見込み蛇の目釉剥ぎ、底部ケズリ
	229	U-8	−	Ⅲa'	青磁	盤	口縁部	24				ろくしょう	ろくしょう			全体的に施釉、内面に沈線
	230	A-3	−	Ⅱ	青磁	坏皿-3b類	口縁部	12.8				オリーブドラブ	オリーブドラブ			口折れ坏、全面施釉、見込みに花弁状ヘラガキ、13C中頃-14C初
	231	A-4	−	Ⅱ	青磁	坏皿-3a類	口縁部	14.2				オリーブドラブ	オリーブドラブ			口折れ坏、全面施釉、
	232	A-4	一括	Ⅱ	青磁	坏皿-3a類	口縁部					オリーブドラブ	オリーブドラブ			口折れ坏、内面、外面とも施釉
	233	H-5	一括	Ⅱ	青磁	坏皿-3b類	口縁部~胴部					ろくしょう	ろくしょう			口折れ坏、全体的に施釉、内面に花弁状ヘラガキ
	234	N-7	113725	Ⅱ	青磁	稜花皿	口縁部				7.6	ナイルブルー	ナイルブルー			内外とも施釉、内面に雷文。15C 3/4-4/4
	235	O-5	−	Ⅰ	青磁	稜花皿	口縁部-胴部	12				ろくしょう	ろくしょう			全体的に施釉
	236	N-7	115421	Ⅱ	青磁	稜花皿	口縁部-胴部				10.4	スレートグリーン	スレートグリーン			内外面とも施釉、15C後半
	237	O-5	−	Ⅰ	青磁	稜花皿	口縁部	13.2				ミストグリーン	ミストグリーン			内外面とも施釉、外面に蓮弁文、内面蓮弁文か？型づくりか？
	238	M-8	113814	Ⅱ	青磁	稜花皿	口縁部					裏葉	裏葉			型づくりか？全面施釉、内外とも蓮弁文
	239	Q-9	−	Ⅱ	磁器	碗	底部		6.2			鳥の子	うす水・キャロットオレンジ			白磁と青磁の判別不能(231と類似、青磁か？)、見込み蛇の目釉剥ぎ、朱色付着、底部ケズリ、(F-)G期、(南宋末-)元
	240	R-4	一括	Ⅱ	青磁	皿Ⅰ-1b類	底部		4.8			ミストグリーン	ミストグリーン			内面施釉、外面腰部まで施釉、ジグザグ状点描文、底部ヘラ切り、同安窯系、12C中-後半。
	241	A-3	−	Ⅱ	高麗青磁	碗	底部		4.8			油	油			初期高麗か、内外面施釉、砂目、目跡、11C後半-12C
	242	A-4	−	Ⅰ	高麗青磁	碗	底部		4.8			パウダーブルー	パウダーブルー			初期高麗か、内外面施釉、目跡、胎土目、11C後半-13C
	243	C-5	−	Ⅱ	高麗青磁	碗	底部		4			油	油			初期高麗か、内外面施釉、目跡、胎土目、11C後半-12C
	244	P-7	6557	Ⅱ	青磁	碗か？	胴部				9.4	モスグリーン	モスグリーン			内外面とも施釉
	245	Q-6	26810	Ⅱ	青磁	碗か？	底部				11.3	灰黄	枯草	ケズリ		内面施釉、中世、鉢などの可能性あり。
159	246	U-6	−	Ⅰ	青磁	耳付壺	胴部				20.6	モスグリーン	モスグリーン			内外面とも施釉、二次焼成、中世
	247	B-6!	−	Ⅱ	青磁	長口瓶	頸部					オリーブドラブ	オリーブドラブ			頸部径3.2㎝、全体的に施釉
	248	C-6	−	Ⅱ	青磁	長口瓶	頸部					オリーブドラブ	オリーブドラブ			頸部径2.7㎝、内外面とも施釉、15C後半
	249	C-8	−	Ⅱ	青磁	壺	口縁部	10				オリーブドラブ	オリーブドラブ			内外とも施釉
	250	K-4	−	Ⅲc	青磁	壺	胴部					ライトミントグリーン	灰白			梅瓶か？外面施釉、文様有り
	251	C-3	−	Ⅰ	青磁	不明(箱形)						ミストグリーン	ミストグリーン			箱形、外面施釉、内面ナデ、「王か？玉か？五か？」
	252	Q-5	−	Ⅱ	輸入陶器	壺	頸部					ろくしょう	オリーブイエロー			外面施釉、中世
	253	M-8 O-9	113819 120247	Ⅱ Ⅲa	青磁	香炉(三脚)	底部		5.6			オリーブイエロー	クリームイエロー・ベージュ			見込部に墨書(足利様式の花押か)、外面施釉、底部に砂目、15C頃。
	254	Q-8	?	−	青磁	簡香炉	口縁-胴部				5	裏葉	裏葉			内外面とも施釉、15C後半
	255	I-3	溝21	Ⅰ	青磁	瓶か小壺	底部				2.5	モスグリーン	ベージュ			集石2、外面施釉、ロクロ作り、底部にヘラケズリ SD-1
160	256	K-4	4151	Ⅲa	輸入陶器	盤	口縁部	22.8				油	油			口唇部に目跡、中世
	257	C-5	−	Ⅱ	輸入陶器	盤	口縁部	30.6				ローズストーン	ミストグリーン			内面施釉、中世
	258	C-2	−	Ⅰ	輸入陶器	盤	口縁部	25				ローズストーン	ミストグリーン			口唇部と内面に施釉、中世
	259	A'-4	−	Ⅱ	輸入陶器	鉢	口縁部	20.3				灰汁	ラセットゴールド			口縁部内面に2条の突帯あり、中世
	260	P-9	128639	Ⅱ	輸入陶器	壺	胴部				19	モスグリーン	小麦色			内面外面ともに施釉、二次焼成、中世
	261	C-7	−	Ⅰ	輸入陶器	盤	底部				43	にぶい褐	灰白			泉州(晋江)磁灶窯、内面に鉄絵
	262	A-5	イコウ393	−	輸入陶器	耳付壺	頸部-肩部-胴部					オリーブ褐	にぶい黄橙			中世
	263	G-6	−	Ⅲ	輸入陶器	耳付壺	肩部					黒褐	にぶい褐			外面施釉、耳部欠損、中世
	264	A-5	−	Ⅰ	輸入陶器	盤	底部					にぶい褐	灰オリーブ	ケズリ		内面緑釉がかかる。268と同一個体か？

表33　中・近世出土遺物観察表(6)

挿図	№	出土区	取上番号	層	種別	器種	部位	口径（cm）	底径（cm）	器高（cm）	胴径（cm）	色調		調整		備　考
												外面	内面	外面	内面	
160	265	A-6	－	Ⅱ	輸入陶器		底部					黄灰	灰黄	ケズリのちナデ	ケズリのちナデ	産地不明。瓦質土器に類似
	266	H-2	－	Ⅰ	輸入陶器	壺	口縁部	12				油	油			口縁部に重ね焼き目跡。内外面施釉。中世
	267	K-4	－	Ⅲc	輸入陶器	壺	口縁部	9.4				油	油			口縁部に目跡。内外面施釉。中世
	268	N-7	113726	Ⅱ	輸入陶器	壺	底部		12			にぶい黄	にぶい褐	ナデ	ナデ	福建・広東。内面鉄釉か？。中世
	269	A'-4	－	Ⅱ	輸入陶器	盤	口縁部					にぶい褐	にぶい黄褐，オリーブ灰			（晋江 磁灶窯系。福建。クリアな緑釉が内面と外面の一部にかかる。内面の突帯は後付け。268と同一個体か？。12－13C
161	270	—	表採	—	青花	皿	完形	9.45		2.35		オイスター・琥珀・藍	オイスター・琥珀・薄水			染付（青花）・碁笥底（漳州窯系青花寿文皿15後半－16）。焼きつぎあり。底部ケズリ。
	271	—	2980	—	青花	皿	皿	10.2	2.9	2.9		パールホワイト・藍	パールホワイト・薄葉			染付（青花）・碁笥底。景徳鎮。外面に芭蕉文。底部ケズリ
	272	O-5	－	Ⅰ	青花	椀	底部		4.6			藍白	藍白			景徳鎮。見込みに洞窟の陰で僧が読経。底部外面に「大明年製」
	273	K-2	－	Ⅰ	青花	椀	底部		5.6			裏葉	裏葉			漳州窯。見込みに「福」文。目跡。底部ケズリ
	274	N-7	111177	Ⅰ	青花	椀	底部		5			裏葉	裏葉			景徳鎮。ホラ貝蓮子文
	275	I-7	－	－	青花	皿	底部		4.2			ミストグリーン	ミストグリーン			漳州窯。見込みに「寿」文。碁笥底。底部ケズリ。目跡
	276	I・J-4・5	－	Ⅰ	青花	皿	底部		6.4			サロー	サロー			漳州窯。染付後施釉。見込みに「寿」文。底部ケズリ。16C
	277	C-3	一括	Ⅰ	青花	蓮子椀	底部			2.1		オイスター・濃藍	オイスター・サロー			景徳鎮
162	278	M-7	112774	Ⅱ	青花	皿	口縁～底部	10	5.8	2.3		藍白	藍白			景徳鎮。見込みに「寿」文。砂目
	279	A'-4	－	Ⅰ	青花	椀	口縁部	12.2				サロー	サロー			漳州窯。福建広東方向。16－17C
	280	S-6	－	Ⅰ	青花	椀	口縁～胴部	11.8				ミストグリーン	ミストグリーン			景徳鎮
	281	-	113873	Ⅱ	青花	皿	底部		3.2			藍白	藍白			景徳鎮。碁笥底。外面に芭蕉文
	282	L-9	－	Ⅱ	青花	椀	口縁部					藍白	藍白			景徳鎮
	283	C-7	－	Ⅱ	青花	皿	底部		7.8			アイボリホワイト	アイボリホワイト			景徳鎮。底部外面に両福文。16C末－17C初
	284	I-7	一括	Ⅲ	青花	稜花皿	口縁～底部					スノウホワイト・紺青	スノウホワイト・藍			景徳鎮。玉取獅子
	285	C-6		Ⅰ	青花か？	皿か？	胴部					藍白	藍白			内外面とも施釉。外面に文様
	286	E-2	一括	Ⅰ	青花	端反り大皿	口縁部					パールホワイト・藍	パールホワイト・藍白	－	－	染付（芙蓉手）

表34　中近世の土製品

挿図	№	出土区	取上番号	層	種別	名称	最大長（cm）	最大幅（cm）	最大厚（cm）	重量（g）	備　考
162	287	I-3	－	Ⅰ・Ⅱ	土製品	土錘	4.3	1.5	1.35	9	
	288	B-6	－	Ⅱ	土製品	土錘	5	1.1	0.85	4	
	289	－	－	－	土製品	土錘	4.9	1.2	1.2	5.6	
	290	H-4	8620	Ⅲb	土製品	土錘	4.2	1.2	1	4.4	
	291	B-6	－	Ⅱ	土製品	土錘	2.4	0.8	0.8	1.4	
	292	F-3	30142	Ⅱ	土製品	土錘	2.3	1	1.3	2	
	293	H-6	－	Ⅲ	磁器	穿孔円盤形製品	1.9	2.9	0.9	8	紡錘車の軸か？透明釉がかかる
	294	I-5・6	－	Ⅰ	土製品	メンコ	3.7	3.4	1.45	18.6	
163	295	J-4	中近世集石8	－	土製品	羽口	13.5	12.1	5.2	1300	外面に数条の溝あり。鉄滓付着
	296	N-7	115413	Ⅱ	土製品	羽口	16.4	10.4	3	1000	ガラス質付着。被熱
	297	K-5	大溝石列8	－	土製品	羽口	9.7	15.6	3	600	鉄滓付着
	298	J-7	大ミゾ	－	土製品	羽口	6.5	8.2	2.7	200	指押さえ。口縁部肥厚

表35　中近世の石製品

挿図	№	出土区	取上番号	層	種別	名称	石材	最大長（cm）	最大幅（cm）	最大厚（cm）	重量（g）	備　考
164	299	-	溝26-A	－	石製品	火打石	メノウ・玉ずい	6.6	3.8	3.2	70	SD-5-A
	300	I-8	大ミゾ	－	石製品	火打石	メノウ・玉ずい	3.9	3.2	2.7	30	稜線は使用によってほとんどつぶれている
	301	M-4・5	溝16	－	石製品	火打石	メノウ・玉ずい	4.9	3.1	1.6	25	割れた火打石。テツミゾ5
	302	-	溝15	－	石製品	火打石	メノウ・玉ずい	8.2	7.3	5.9	340	テツミゾ6
165	303	-	－	－	石製品	金床石	砂岩	17.7	18.7	9.35	3600	敲打
	304	T-1	t-1 イコウ3160	－	石製品	金床石	砂岩	18.1	12.5	12	3400	敲打。塚西側土坑
	305	M-4	近世集石B-9	－	石製品	金床石か？	凝灰岩	10.5	7.2	10	1248	敲打
	306	-	－	－	石製品	金床石か？	砂岩	15.1	7.2	7.1	1050	敲打
166	307	M-7	土坑98	－	石製品	金床石か？	砂岩	39.4	25.9	7.6	10400	敲打
	308	M-7	土坑98	－	石製品	金床石	安山岩	20.5	28.6	9.2	6400	敲打
167	309	I-8	大ミゾ	－	石製品	砥石	砂岩	12.1	5.9	6.3	425	
	310	K-5	大溝石列11	－	石製品	砥石	無斑晶流紋岩	7.1	3.7	3.3	150	天草砥石（木目石・リソイダイト）
	311	I-8	大ミゾ	－	石製品	砥石	シルト質頁岩	5.1	1.9	0.5	10	
	312	-	溝22-A	－	石製品	砥石	無斑晶流紋岩	12.4	8	4.6	560	天草砥石（木目石・リソイダイト）。SD-2-A
	313	N-7	大型土坑3	－	石製品	砥石	砂岩	7.8	4.1	1.2	66	イコウ1174
168	314	N-7・8	大型土坑3	－	石製品	砥石	砂岩	11.8	12	5.8	1380	イコウ1174
	315	-	溝26-B-5	－	石製品	砥石	砂岩	15.6	11.4	3	905	SD-5-B-5
	316	I-8	大ミゾ	－	石製品	砥石	無斑晶流紋岩	16.2	5.3	3.1	430	天草砥石（木目石・リソイダイト）
	317	-	溝24	－	石製品	砥石	無斑晶流紋岩	8.1	7.4	5.3	375	数条のミゾあり。天草砥石（木目石・リソイダイト）。SD-3。
169	318	J-7	大ミゾ	－	軽石製品	舟形石製品	軽石	8.9	7.2	4.9	43	舟形
	319	I-7	大ミゾ	－	軽石製品	有溝石製品	軽石	8	6.3	3.1	35	数条のミゾあり
	320	J-7	大ミゾ	－	軽石製品	有孔石製品	軽石	3.2	3.9	1.1	0.8	円盤形穿孔
	321	I・J-7	大ミゾ	－	軽石製品	楕円形石製品	軽石	5.1	2.5	2.2	15	楕円
	322	I-8	大ミゾ	－	軽石製品	楕円形石製品	軽石	5.5	3.2	1.5	0.9	楕円

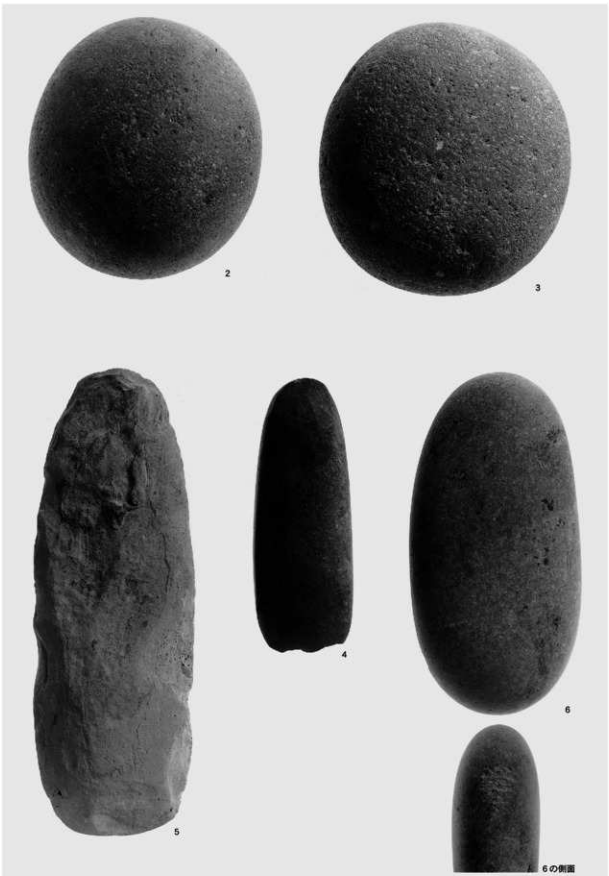
表36　中近世の金属製品

挿図	№	出土区	取上番号	層	種別	名称	最大長（cm）	最大幅（cm）	最大厚（cm）	備　考
	323	B-5	－	Ⅱ	鉄器	鎌	22	4.3	0.4	
	324	X-9	－	Ⅱ	鉄器	鋳造板状製品片	4.3	3	－	鉄鍋片か。
	325	T-8	14603	Ⅱ	鉄器	刃物（刀子か）	3.2	1.2	0.2	
	326	D-5	－	Ⅰ	鉄器	刀子か？	2.6	1.3	0.3	
	327	B-5	－	Ⅱ	鉄器	刃物（小刀か）	(14)	2.4	0.2	復元長14cm
	328	G-5	8070	Ⅲb	鉄器	刀子か？	3.3	1.7	0.4	
	329	A-5	－	Ⅰ	鉄器	刀子か？	3.7	2.1	0.4	
	330	Q-5	大型土坑1	－	鉄器	刀子か？	3.5	2	－	テツロG
	331	X-8	－	Ⅱ	鉄器	刃物（小刀か）	5.6	2.4	0.2	
	332	C-7	－	Ⅱ	鉄器	刃物（小刀か）	6	2.2	0.2	
	333	A'-4	－	Ⅱ	鉄器	和ばさみ？刀子の柄？	4	1.5	0.3	
170	334	V-9	－	Ⅲa'	鉄器	刃物（小刀か）	4.2	1.9	0.3	「なかご」か？
	335	B-4	－	Ⅱ	鉄器	和ばさみ	6.9	3.1	0.5	
	336	X-8	－	Ⅰ	鉄器	くさび形製品	5.3	1.2	0.7	「のみ」か「たがね」か。7号住居横の落ち込み
	337	A'-5	－	Ⅱ	鉄器	「かんな」か？	4.5	2.8	-	
	338	N-7	大型土坑3-102	－	鉄器	「かんな」か？	3	1.2	0.3	鉄器片。鉋（やりがんな）か？。イコウ1174
	339	H-7	－	Ⅰ	鉄器	短冊形有孔板状製品	8.9	1.7	0.7	用途不明
	340	W-9	－	Ⅱ	鉄器	短冊形有孔板状製品	4.6	1.8	0.3	用途不明
	341	K-4	－	Ⅰ	鉄器	くさび形製品	7.4	2.3	2	用途不明
	342	U-9	－	Ⅲa'	鉄器	短冊形板状製品	8.1	1.8	0.5	用途不明
	343	U-9	－	Ⅱ	鉄器	箱形製品	6.2	2.7	0.5	用途不明
	344	A-6	－	Ⅰ	鉄器	短冊状製品	5.6	2	0.6	刀子の可能性あり
	345	B-6	－	Ⅱ	鉄器？	箱形製品か	4	1.4	0.4	青銅製の可能性あり。2枚の板状製品を組み合わせたもの
	346	－	－	－	鉄器	環状製品	7	0.7	0.8	用途不明
	347	M-7	113753	Ⅱ	鉄器	環状製品	2.8	1.3	1.4	用途不明
	348	M-7	113837	Ⅱ	鉄器	環状製品	2.4	1.4	0.5	用途不明
	349	V-8	－	Ⅱ	鉄器	筒形製品	2.7	1	－	薬莢に類似
	350	A'-4	－	Ⅱ	鉄器	筒形製品	4.5	1.3	－	
	351	B-5	－	Ⅱ	鉄器	鋳造板状製品片	7.6	4.6	1.6	鉄鍋片か。
	352	A-3	－	Ⅱ	鉄器	鉄鍋	6.6	4.9	1.1	
171	353	F-2	－	Ⅰ・Ⅱ	鉄器	鋳造板状製品片	5.1	3.2	1	鉄鍋片か。
	354	V-9	6号住居内　256	Ⅲa'	鉄器	鋳造板状製品片	3.3	4.8	0.8	鉄鍋片か。
	355	M-8	113818	Ⅱ	鉄器	鋳造板状製品片	3.7	2.2	0.7	鉄鍋片か。
	356	M-9	128603	Ⅱ	鉄器	鋳造板状製品片	5.1	3.2	0.6	鉄鍋片か。
	357	P-8	ピットP8-65	－	鉄器	鋳造板状製品片	3.7	2.4	0.6	鉄鍋片か。
	358	K-4	4262	Ⅲa	鉄器	鋳造板状製品片	8.4	2.5	1	鉄鍋片か。銹化している
	359	C-7	－	Ⅱ	鉄器	小札	4.7	2.5	－	連続した穴あり。
	360	A-6	トレンチ	－	鉄器	火打金	7.5	2.1	0.5	
	361	M-8	ピットM8-36	－	鉄器	火打金	4.7	1.5	－	
	362	B-5	－	Ⅱ	鉄器	傘状製品	3.3	3.2	2.3	用途不明。傘釘の可能性あり。
	363	B-4	－	Ⅱ	鉄器	角釘	5.9	1.2	1.2	
	364	H-5	－	Ⅱ	鉄器	角釘	4.2	1.3	0.7	
	365	E・F-2	－	Ⅲb	鉄器	角釘	2	0.7	0.3	
	366	E・F-2	－	Ⅲb	鉄器	角釘	2.9	0.7	0.4	
	367	M-9	土坑墓B14	－	鉄器	角釘	3.3	0.7	0.4	
	368	M-9	土坑墓B14	－	鉄器	角釘	2.9	0.8	0.3	
	369	A-4	－	－	鉄器	釘か？	4	0.8	0.5	
	370	M-8	113820	Ⅱ	鉄器	角釘	4.1	1.9	0.4	
	371	A-3	－	Ⅱ	鉄器	環付棒状製品	5.3	2	0.5	頭部を環状（もしくはフック状）にしている。
	372	B-6	－	Ⅰ	鉄器	環付棒状製品	3.7	1.6	0.6	頭部を環状（もしくはフック状）にしている。
172	373	K-4	4405	Ⅲa	鉄器	L字型製品	3.6	1.9	0.9	
	374	－	－	Ⅱ	鉄器	釘か？	2.9	1.3	－	
	375	－	－	Ⅰ	鉄器	釘か？	4.2	1.4	0.7	
	376	A-5	－	Ⅱ	鉄器	かすがい形製品	2.3	1.9	0.5	
	377	H-6	土坑墓B10	－	鉄器	かすがい形製品	1.9	0.9	－	
	378	I-6	－	－	鉄器	かすがい？　釘？	3.2	2.1	－	
	379	H-7	－	Ⅰ	青銅製品	短冊形板状製品	4.8	1.9	0.2	
	380	I-6	－	Ⅲ	青銅製品	キセル	8.3	1.3	－	
	381	C-2	－	Ⅰ・Ⅱ	青銅製品	棒状製品(縫い針か)	7.3	－	0.4	糸通しの穴は未確認。
	382	H・I-6・7	－	Ⅰ	青銅製品	棒状製品	3.7	－	0.3	
	383	－	－	Ⅰ	青銅製品	13㎜機銃弾	4.4	1.3	1.3	左回転の施条痕（ライフルマーク）が6条
	384	J-4	－	Ⅰ	青銅製品	小型擬宝珠状製品	2	1	－	
	385	M-8	－	Ⅰ	青銅製品	刀装具か	3.1	1.9	0.1	

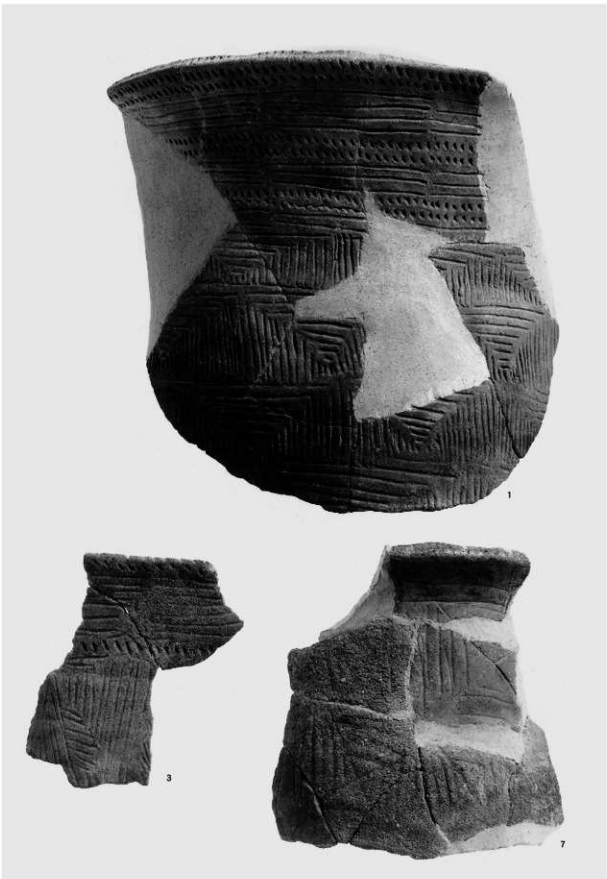
表37　中近世の古銭

挿図	№	出土区	取上番号	層	種別	名称	直径（cm）	備　考
	386	C-2	－	Ⅰ・Ⅱ	古銭	寛永通寳	2.5	寛永通寳
	387	F-4	－	Ⅲb	古銭	寛永通寳	2.3	寛永通寳
	388	H-7	攪乱	－	古銭	寛永通寳	2.3	寛永通寳
	389	C-2	－	Ⅰ・Ⅱ	古銭	寛永通寳	2.5	寛永通寳・鉄銭か？
	390	O-8	116808	Ⅲa'	古銭	洪武通寳	2.4	洪武通寳
173	391	M-7	113769	Ⅱ	古銭	洪武通寳	2.2	洪武通寳
	392	I-4	－	Ⅰ・Ⅱ	古銭	元祐通寳	2.4	元祐通寳（げんゆうつうほう）。北宋1086年。篆書
	393	M-7	119476	Ⅲa'	古銭	朝鮮通寳	2.3	朝鮮通寳
	394	C-8	－	Ⅱ	古銭	開元通寳か	(1.9)	開○通○
	395	I-6	－	Ⅰ	古銭	十銭硬貨	1.8	大正二年銘
	396	K-9	－	Ⅲa'	古銭	無文銭	2	無文銭

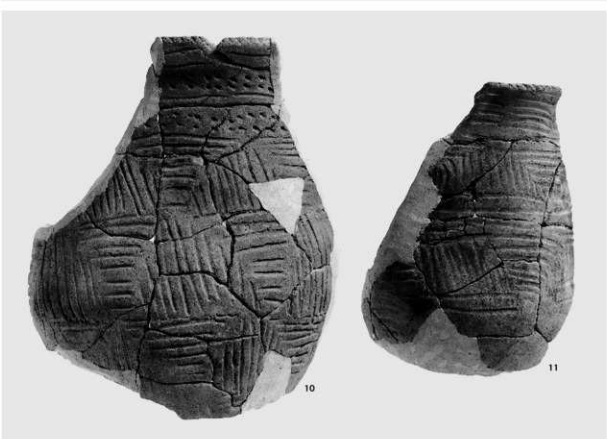
写真図版



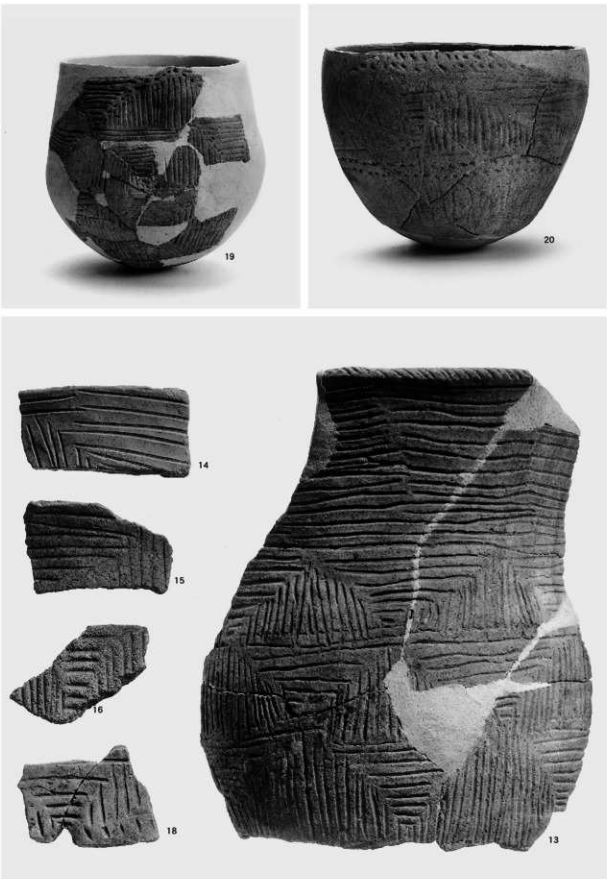
縄文時代前期の遺構内出土遺物



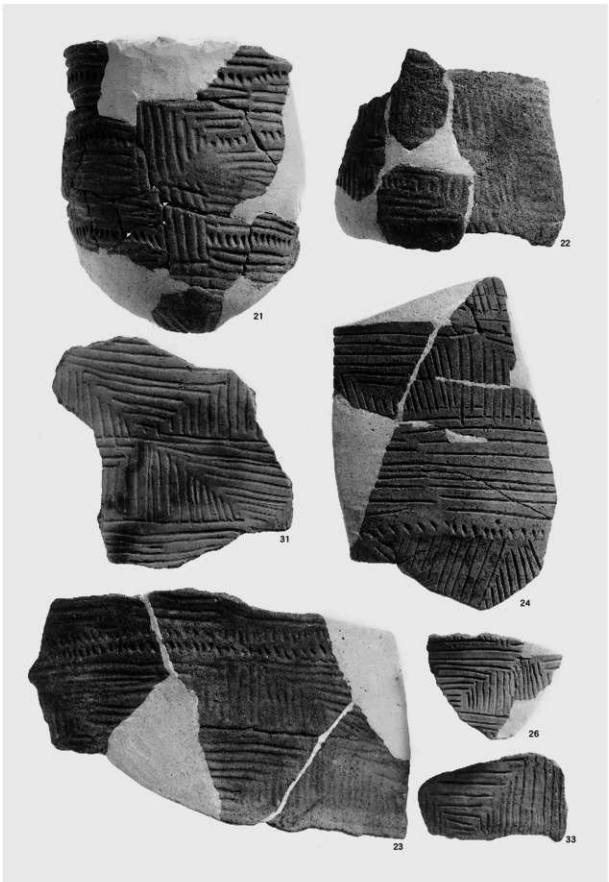
縄文時代前期の土器(1)



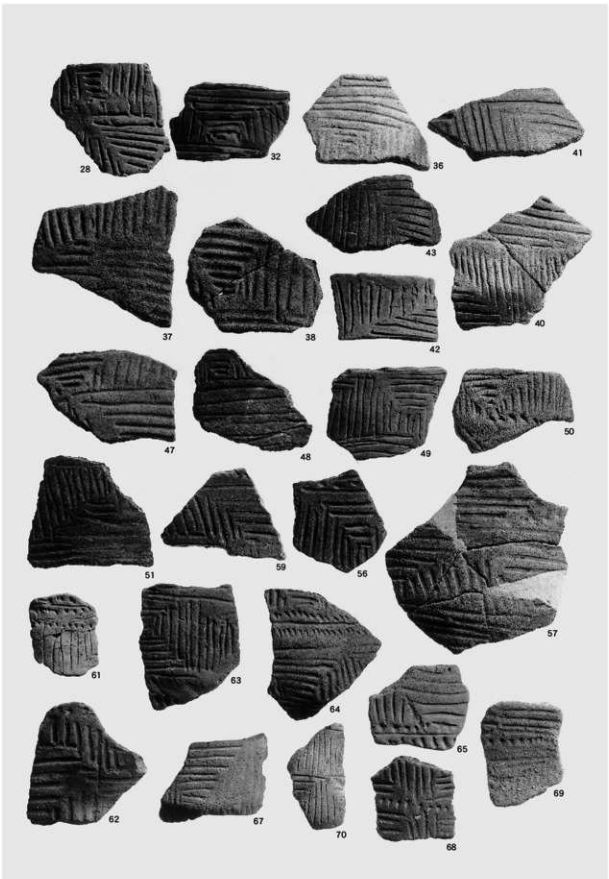
縄文時代前期の土器(2)



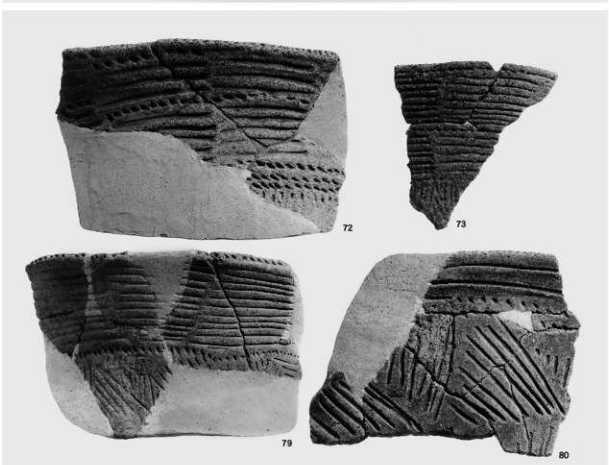
縄文時代前期の土器(3)



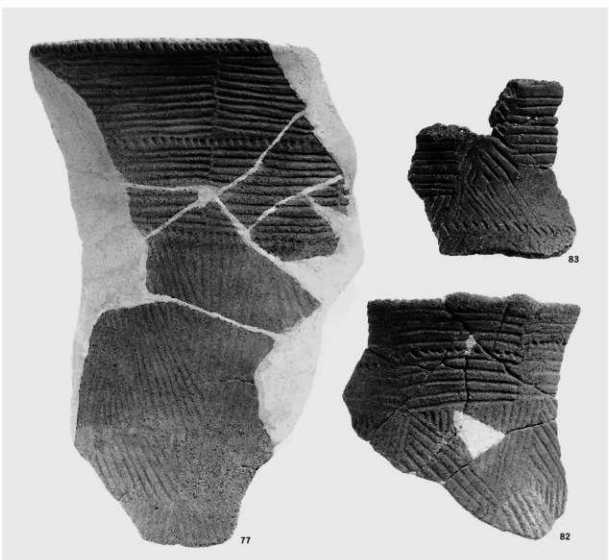
縄文時代前期の土器(4)


28
32
36
41
37
38
43
42
40
47
48
49
50
51
59
56
57
61
63
64
65
69
62
67
70
68

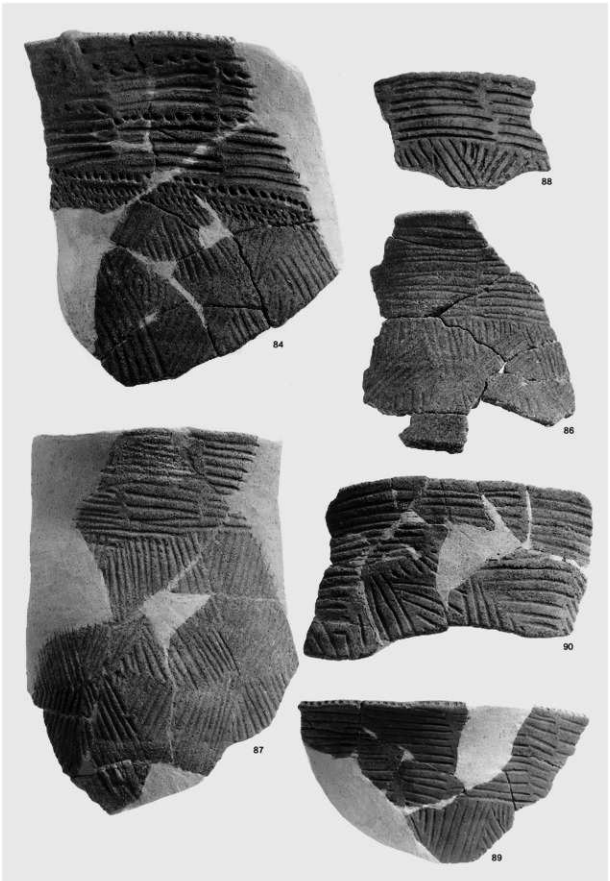
縄文時代前期の土器(5)



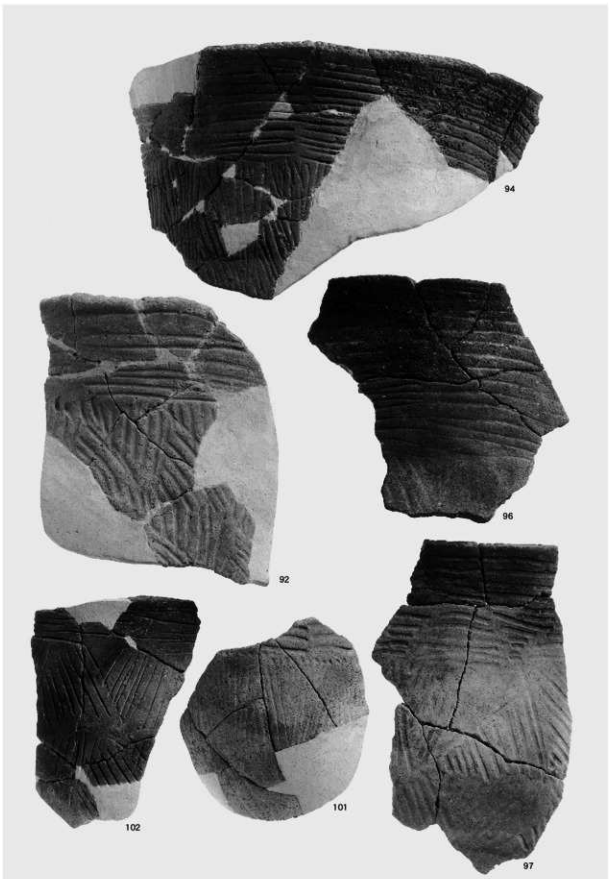
縄文時代前期の土器(6)



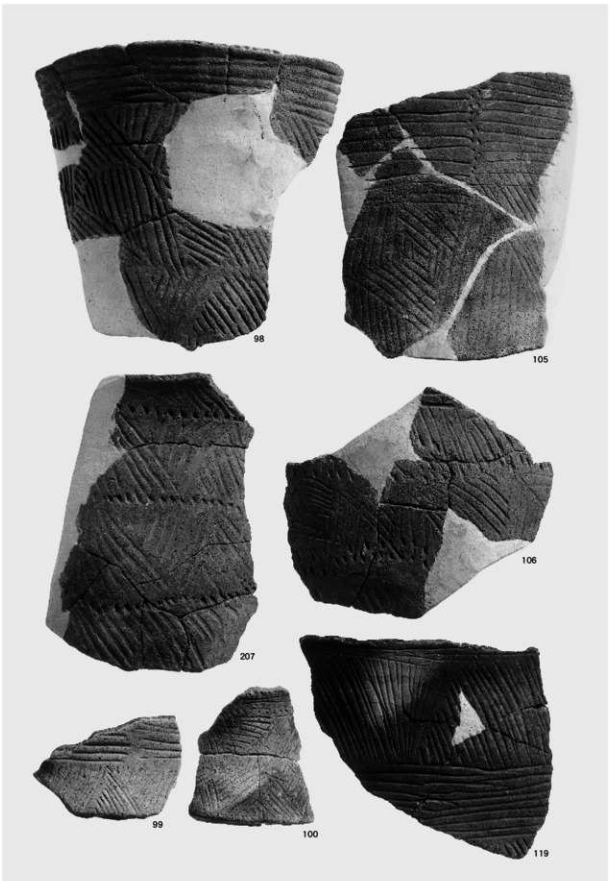
縄文時代前期の土器(7)



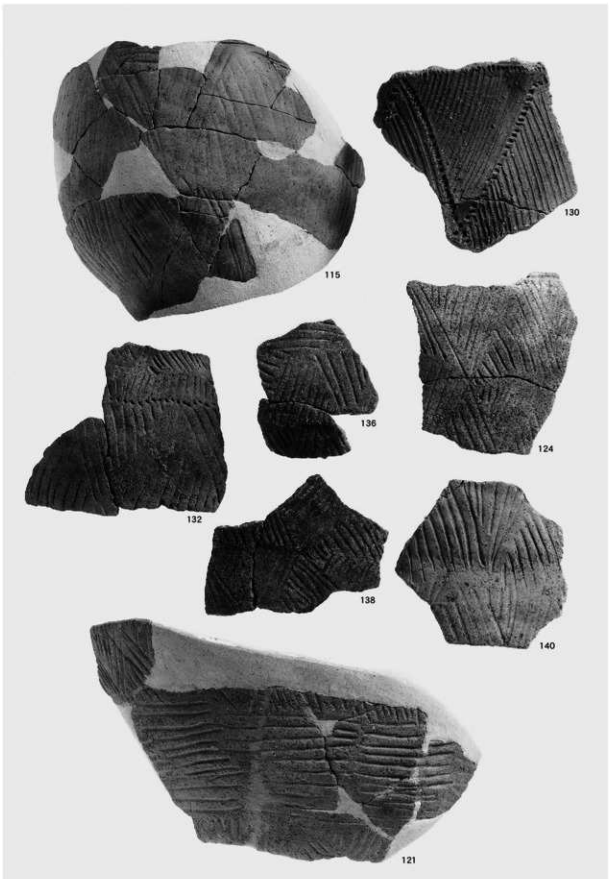
縄文時代前期の土器(8)



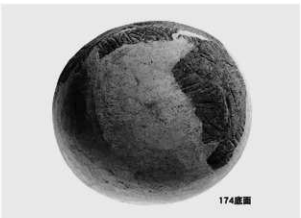
縄文時代前期の土器(9)

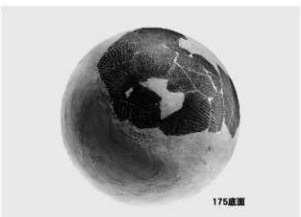


縄文時代前期の土器(3)

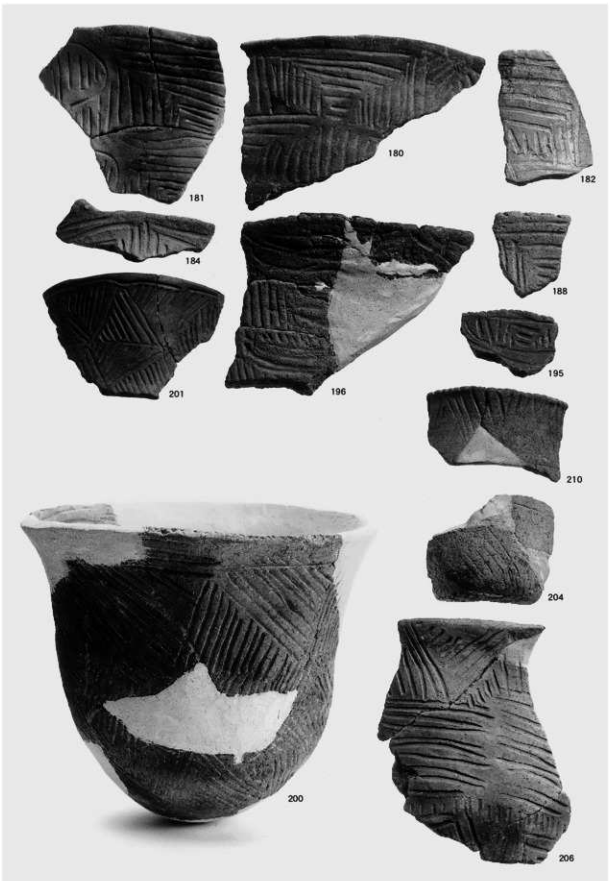


縄文時代前期の土器(1)

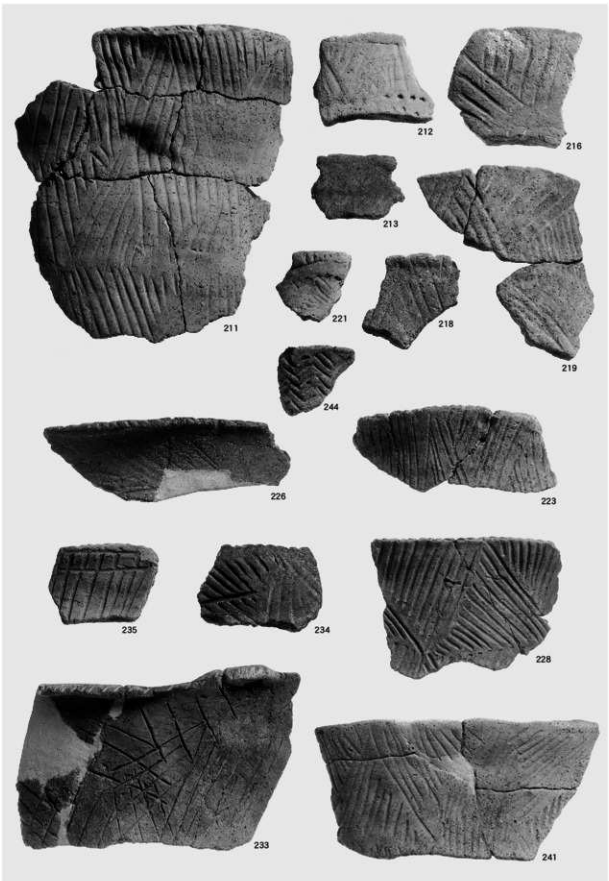




縄文時代前期の土器02)



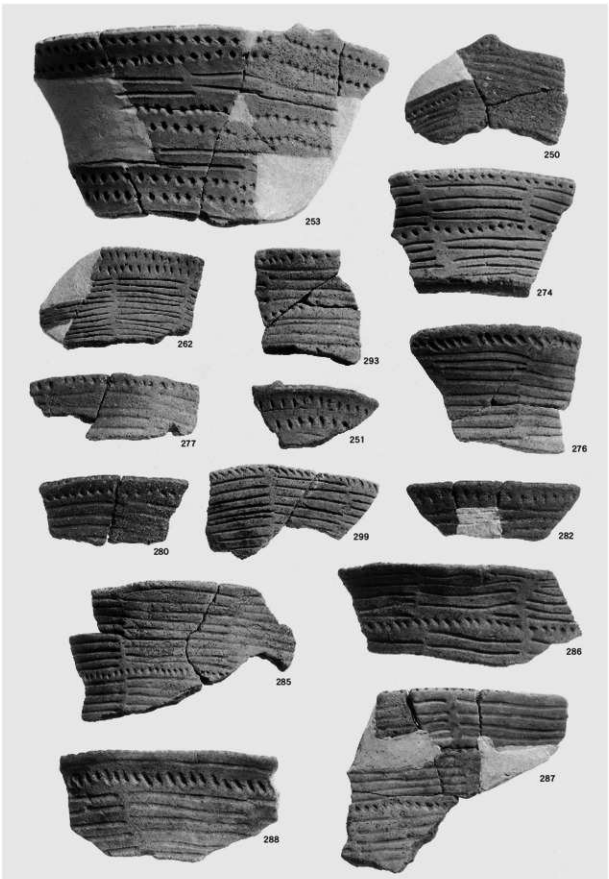
縄文時代前期の土器03



縄文時代前期の土器(4)

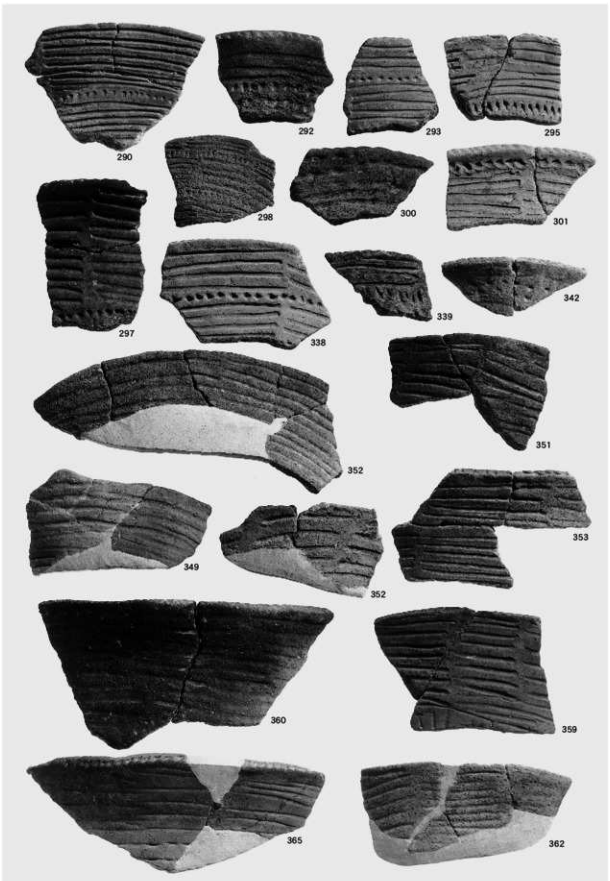
図版30

縄文時代前期の土器05)

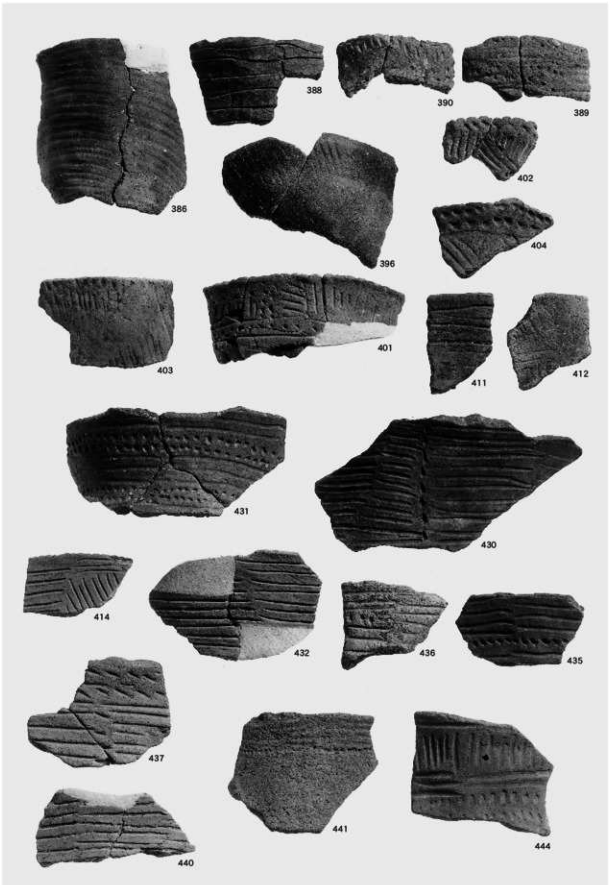


縄文時代前期の土器06)

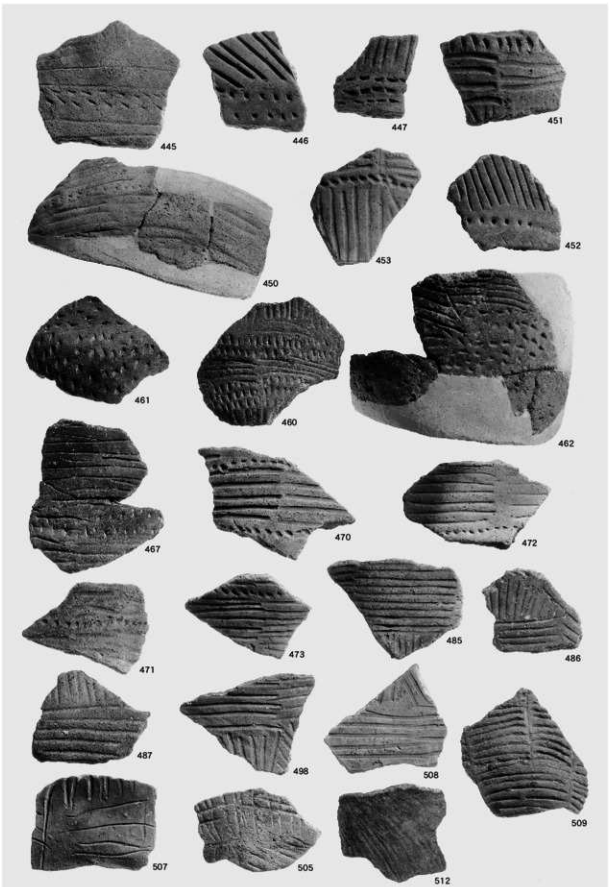
図版32



縄文時代前期の土器(7)

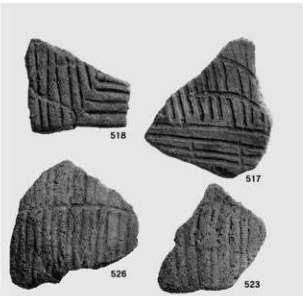


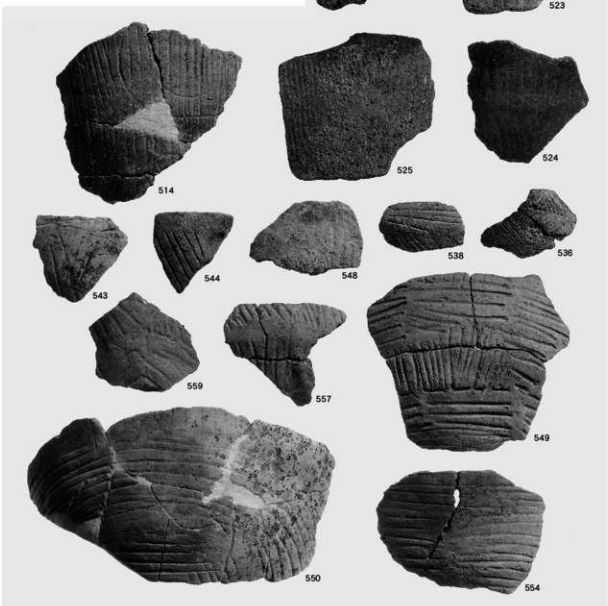
縄文時代前期の土器08)



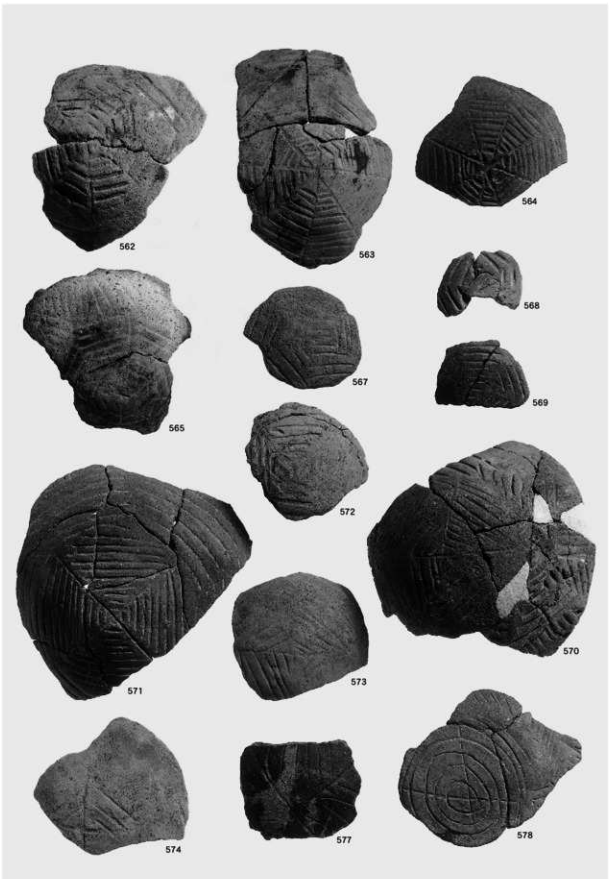
縄文時代前期の土器09

533

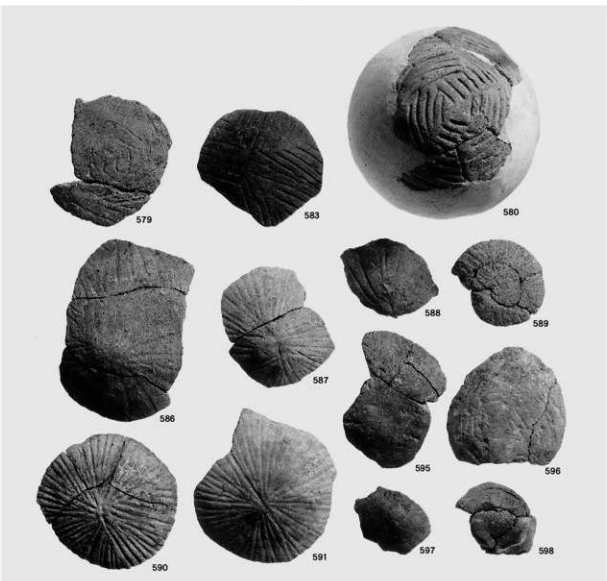

518
517
526
523


514
525
524
543
544
548
538
536
559
557
549
550
554

縄文時代前期の土器㉑

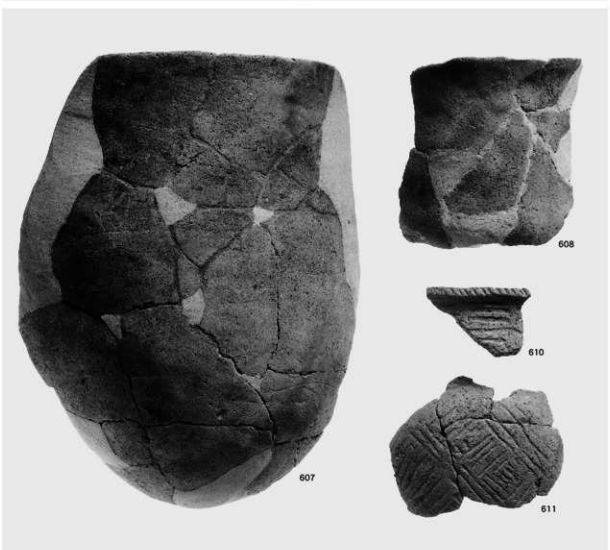


縄文時代前期の土器21)



縄文時代前期の土器(2)

図版38

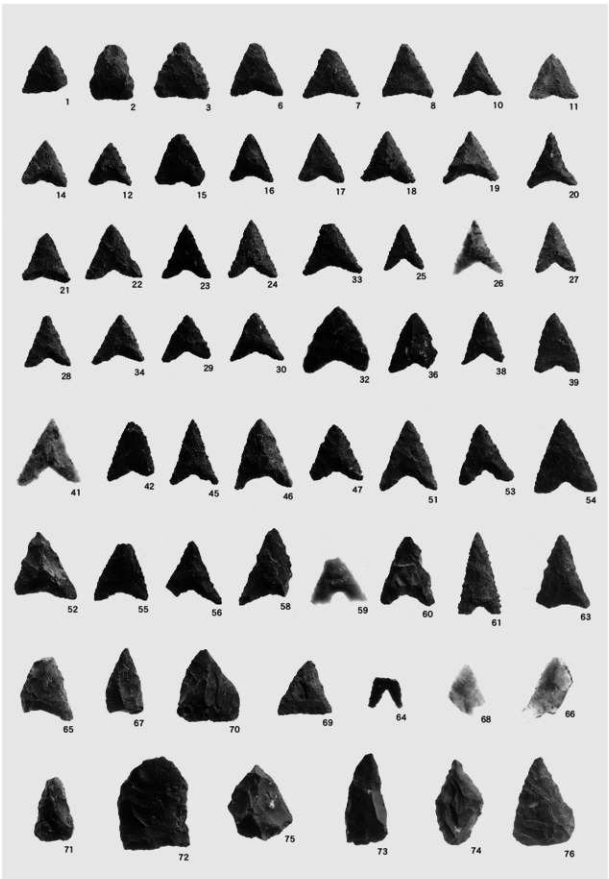


縄文時代前期の土器㉓

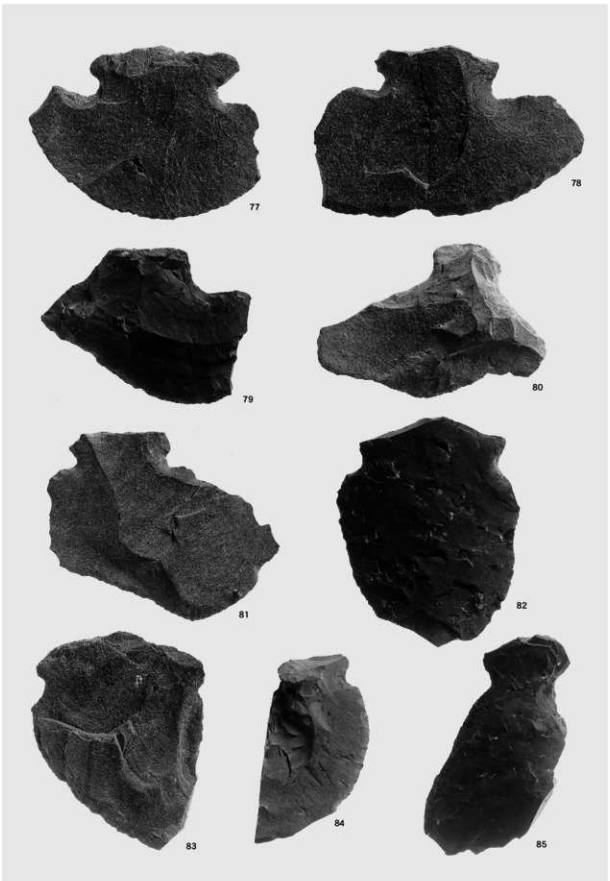
底面付近の突起

口縁部と角部の調整痕等

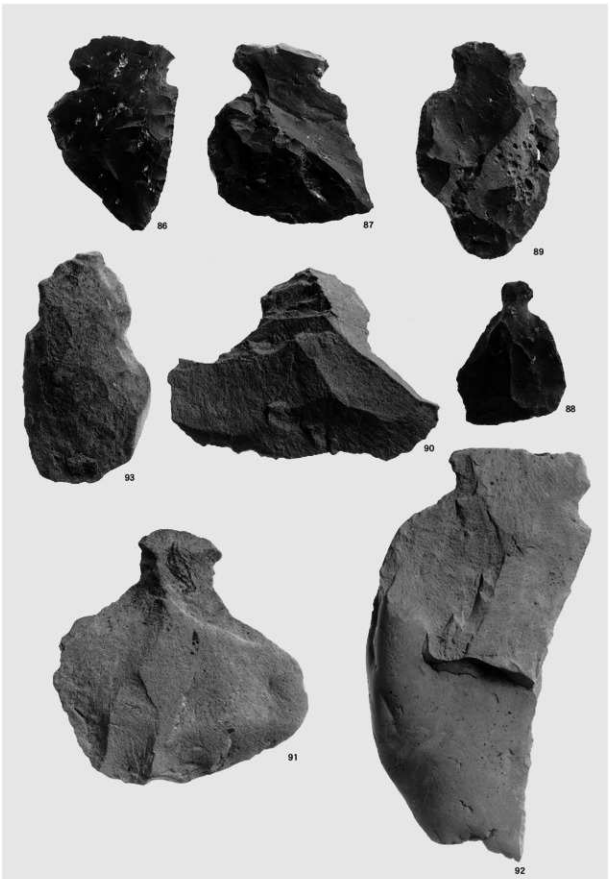
縄文時代前期の土器㉔


1
2
3
6
7
8
10
11
14
12
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
33
25
26
27
28
34
29
30
32
36
38
39
41
42
45
46
47
51
53
54
52
55
56
58
59
60
61
63
65
67
70
69
64
68
66
71
72
75
73
74
76

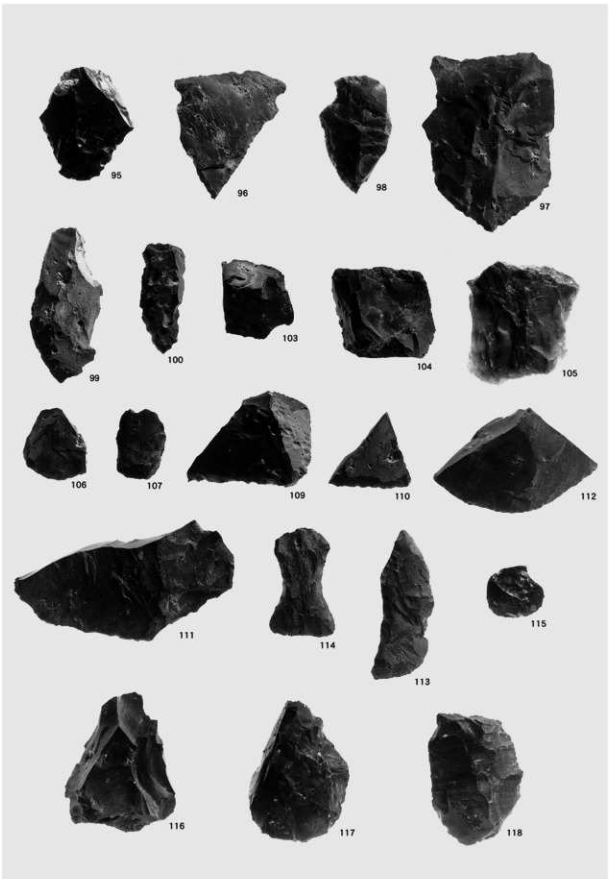
縄文時代前期の石器(1)



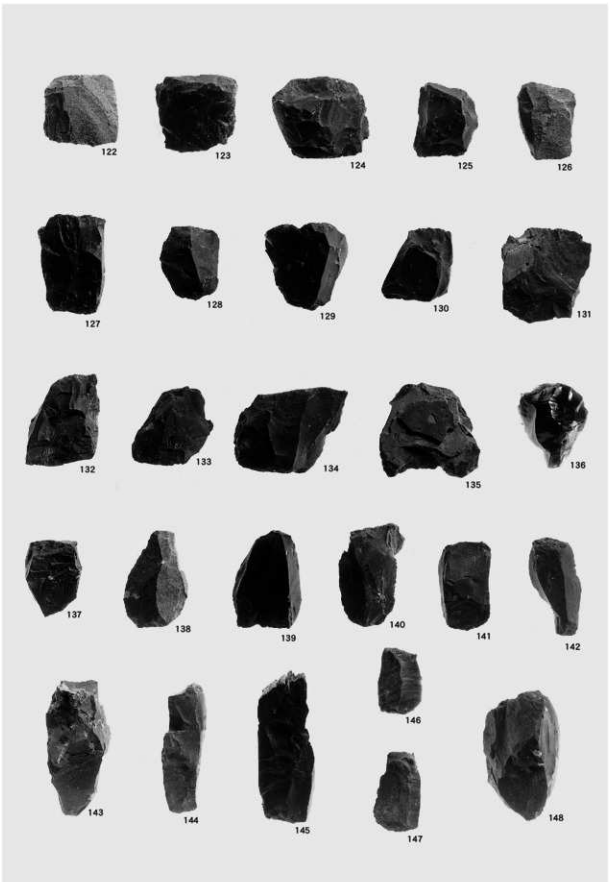
縄文時代前期の石器(2)



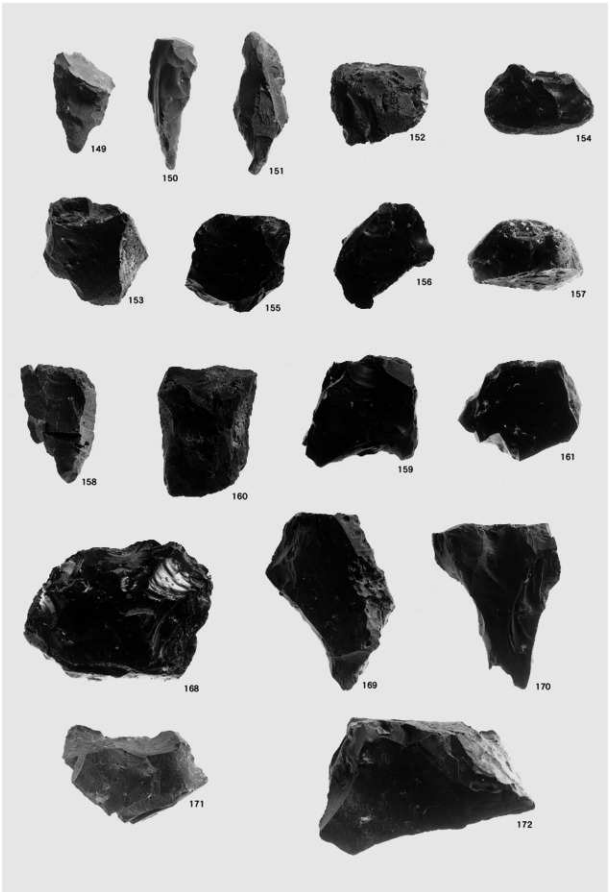
縄文時代前期の石器(3)


95
96
98
97
99
100
103
104
105
106
107
109
110
112
111
114
113
115
116
117
118

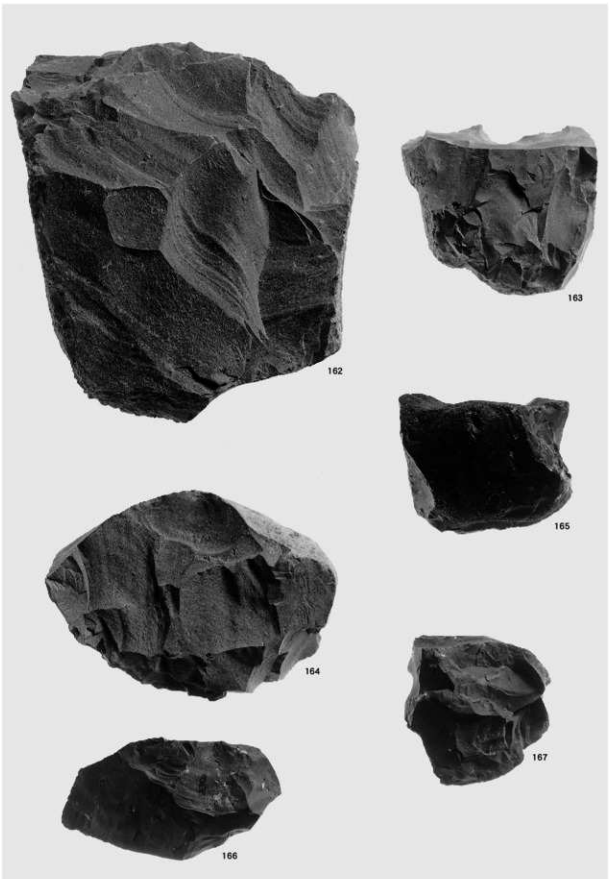
縄文時代前期の石器(4)


122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148

縄文時代前期の石器(5)

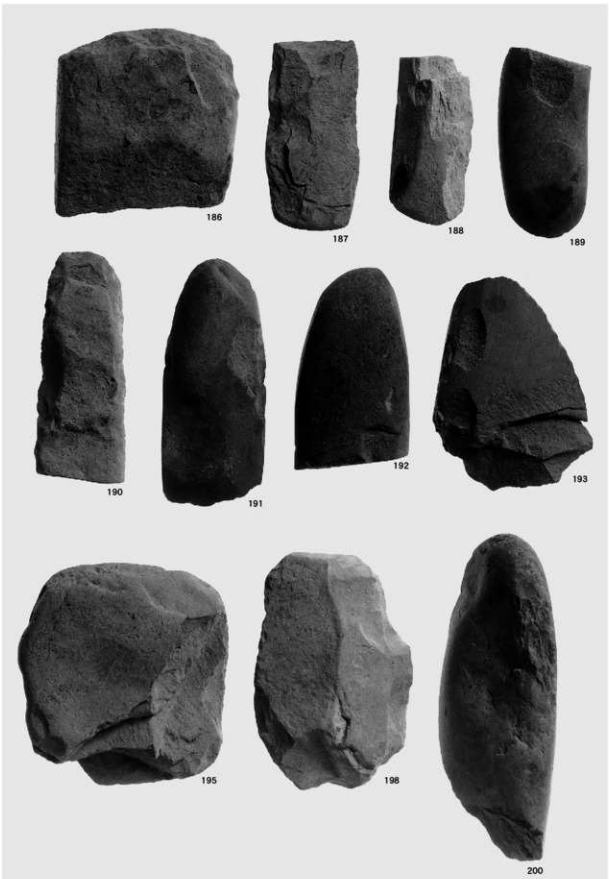

149
150
151
152
154
153
155
156
157
158
160
159
161
168
169
170
171
172

縄文時代前期の石器(6)



縄文時代前期の石器(7)

縄文時代前期の石器(8)



縄文時代前期の石器(9)